

平成 23 年度
知床世界自然遺産地域における利用状況調査業務
報 告 書

平成 24 年 3 月

環境省北海道地方環境事務所釧路自然環境事務所
環 境 コ ン サ ル タ ン ト 株 式 会 社

平成 24 年 3 月 23 日

分任支出負担行為担当官 北海道地方環境事務所
釧路自然環境事務所長 野口明史 様

釧路郡釧路町中央 6 丁目 1 5 番地 2



環境コンサルタント株式会社

代表取締役 濱 口 憲 二

TEL 0154-40-2331

FAX 0154-40-3754

平成 23 年度 知床世界自然遺産地域における利用状況調査業務

今回ご依頼を賜りました標題の役務につきまして、別紙の通り報告書を提出致しますので、宜しく御査収頂きますようお願い申し上げます。

なお、この度の当社の担当者は下記の通りでございますので、報告内容についてのご質問、お問い合わせ等は下記担当者までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

記

担当者 定塚 徹
秋元明美

検 査	承 認

目 次

I. 業務概要	-----	1
II. 調査結果	-----	4
1. 知床世界自然遺産地域の利用状況調査	-----	4
1-1. 知床公園全体の利用状況	-----	5
1-2. 斜里町及び羅臼町の観光客入込数	-----	6
1-3. 観光船・シーヤック・サマ釣りの利用者数	-----	8
1-4. 主要施設の利用状況	-----	14
1-5. 入場カウンター捕捉率調査	-----	41
2. 知床半島先端部地区の利用状況調査と情報提供		
2-1. 知床先端部利用状況	-----	45
2-2. 羅臼側海岸部の難所についての状況確認	-----	50
2-3. ルサフィルトハウスのホームページコンテンツ作成	-----	69
資料編		
・利用者数の取りまとめ方法		
・調査状況写真		
資料（CD-R）		
カウンター入込数集計表		
入林簿電子化データ		
写真一式		

I. 業務概要

1. 業務名

知床世界自然遺産地域における利用状況調査業務

2. 業務実施場所

北海道 斜里郡斜里町ウトロ、目梨郡羅臼町

3. 業務履行期間

平成 23 年 7 月 13 日～平成 24 年 3 月 23 日

4. 業務目的

知床は、北半球で最も低緯度に位置する季節海氷域であり、海洋生態系と陸上生態系の相互関係の顕著な見本であるとともに、世界的に希少な鳥類を始めとした多くの動植物の生息・生育にとって重要な自然を有する地域であり、平成 17 年 7 月 17 日には世界自然遺産へ登録された。

知床世界自然遺産地域の適正な利用及びエコツーリズムの推進を図り、多様な野生生物を含む豊かな自然環境を後世に引き継いでいくため、学識経験者、関係行政機関、地域関係団体による「知床世界自然遺産地域適正利用・エコツーリズム検討会議」が平成 22 年度より設置され、「知床エコツーリズム戦略」等の検討が進められている。

また、釧路自然環境事務所では、平成 21 年度には「知床世界遺産ルサフィールドハウス」を整備し、知床岬等の知床半島先端部地区の利用者に対し、情報提供やルール・マナーの啓発等を実施している。

本業務では、「知床エコツーリズム戦略」等の検討に不可欠である主要利用拠点における利用者数を把握するとともに、「知床世界遺産ルサフィールドハウス」にて提供すべき先端部の利用状況等を調査することを目的として実施した。

5. 業務内容

(1) 知床世界自然遺産地域の利用状況調査

- ①斜里町及び羅臼町の観光客入込客数調査
- ②主要拠点における利用者数調査
- ③知床五湖のカウンター捕捉率調査
- ④観光船・シーカヤック・サケマス釣りの利用者数調査
- ⑤主要施設の利用者数調査
「関係機関へのヒアリングによる」

(2) 知床半島先端部地区の利用状況調査と情報提供

- ①知床先端部利用状況
- ②羅臼側海岸部の難所についての状況確認
- ③ホームページの作成（ルサフィールドハウス）

表 1 調査実施概要表

(1)知床世界遺産地域における利用状況調査

調査項目	調査箇所	調査日	調査内容
観光入込客数	斜里町	3月	斜里町役場へのヒアリング
	羅臼町	3月	羅臼町役場へのヒアリング
主要拠点利用者数	知床五湖	3月	環境省カウンター
	フレペの滝	3月	
	岩尾別口登山道	3月	
	カムイワッカ	3月	環境省カウンター
	熊越えの滝	3月	環境省カウンター
	知床岬・知床岳	3月	環境省カウンター
	羅臼湖	3月	環境省カウンター
	知床連山縦走者	3月	入林簿・関係団体へのヒアリング
	相泊	3月	入林簿
	知床五湖	8/18、9/17 10/9	現地での入込数実測
	フレペの滝	8/18、9/27 10/9	
主要拠点駐車台数	知床五湖	3月	一般財団法人自然公園財団、斜里バス(株)、カムイワッカ地区自動車利用適正化対策連絡協議会へのヒアリング
	岩尾別登山口	3月	
	知床自然センター	3月	
観光船、シーカヤック、サケマス釣りの利用者数	羅臼	3月	羅臼遊漁船組合へのヒアリング
	ウトロ	3月	観光船業者へのヒアリング
主要施設の利用者数	知床自然センター	3月	知床自然センターへのヒアリング
	羅臼ビジターセンター	3月	羅臼ビジターセンターへのヒアリング
	知床世界遺産センター	3月	知床世界遺産センターへのヒアリング
	知床世界遺産ルサフィールドハウス	3月	ルサフィールドセンターへのヒアリング
	道の駅	3月	斜里町役場、羅臼町役場へのヒアリング
	知床森林センター	3月	知床森林センターへのヒアリング
	ボランティア活動施設	3月	知床森林センターへのヒアリング
	知床博物館	3月	斜里町立知床博物館へのヒアリング

(2)知床半島先端部地区の利用状況調査と情報提供

調査項目	調査箇所	調査日	調査内容
知床岬地区の利用状況	知床半島先端部 (文吉湾～赤岩)	8月5日～8月7日、8月12～8月15、8月22～8月24日(10日間)	立入者数、立入者の行動確認、聞き取り
羅臼側海岸部難所状況確認	相泊～先端部の難所	平成23年7月28日	トレッキング利用の難所状況確認(写真撮影、地形の変化、ロープの状態等)
ルサフィールドハウスのホームページコンテンツの作成	—	—	ルサフィールドハウスのホームページに掲載する

6. 受託者

環境コンサルタント株式会社

北海道釧路郡釧路町中央6丁目15番地2 TEL 0154-40-2331

担当者 定塚 徹 jozuka@kankyocon.co.jp

秋元明美 akimoto@kankyocon.co.jp



図 1 調査位置図

Ⅱ．調査結果

1．知床世界自然遺産地域の利用状況調査

(1) 調査内容

知床国立公園の利用者数等のデータを収集し、取りまとめを行った。取りまとめ方法は、既存資料との比較検討ができるよう、「平成 22 年度知床国立公園適正利用等検討調査業務報告書」を参考にした。

観光船、シーカヤック、サケマス釣りの利用者数については、ヒアリング等でデータを収集し、その他の利用者数等については、環境省および各関係機関等が収集している情報を入手し、取りまとめを行った。

環境省が設置するカウンターデータについては、環境省より提供されたデータを整理し集計を行った。知床五湖とフレペの滝については、カウンターの精度を測るため、現地で誤差測定を実施した。

また、各データの取りまとめ方法については資料編に整理した。

(2) 調査結果

知床世界自然遺産地域の利用状況については、昨年と比較してウトロ側で全体的に減少傾向にある。これは、東日本大震災による観光客の減少や、福島原発事故による外国人観光客の減少などの影響が考えられる。その中で斜里町の観光客入込数は前年比 97% で大幅な減少には至っていない。ボランティア活動施設の利用者数については、前年比 84% 増と大幅な増加となっている。

一方で羅臼町の観光客入込数は前年比 88% であるにもかかわらず、羅臼観光船、羅臼ビジターセンター、知床岬方面については、利用者が増加している。

知床五湖の利用については、地上部歩道利用者数が昨年の 3 割程度となっている。これは利用調整地区制度により、地上部歩道が要手続きとなったことが要因と考えられる。昨年まで高架木道利用者数と地上部歩道利用者数は重複していたため今年の高架木道（のみ）利用者とは単純に比較はできないが、昨年と比較して今年の高架木道利用者はわずかながら増加している。

岩尾別登山口および羅臼温泉登山口の入山者数は昨年と比較してわずかに減少しているが、縦走利用者は昨年の 3 割増となっている。これは、本年度より道路特例使用制度(6 月 25 日から 8 月 25 日まで)が試行され、6 年ぶりに硫黄山登山口の登山者利用が可能になったことが要因であると考えられる。

1-1. 知床公園全体の利用状況

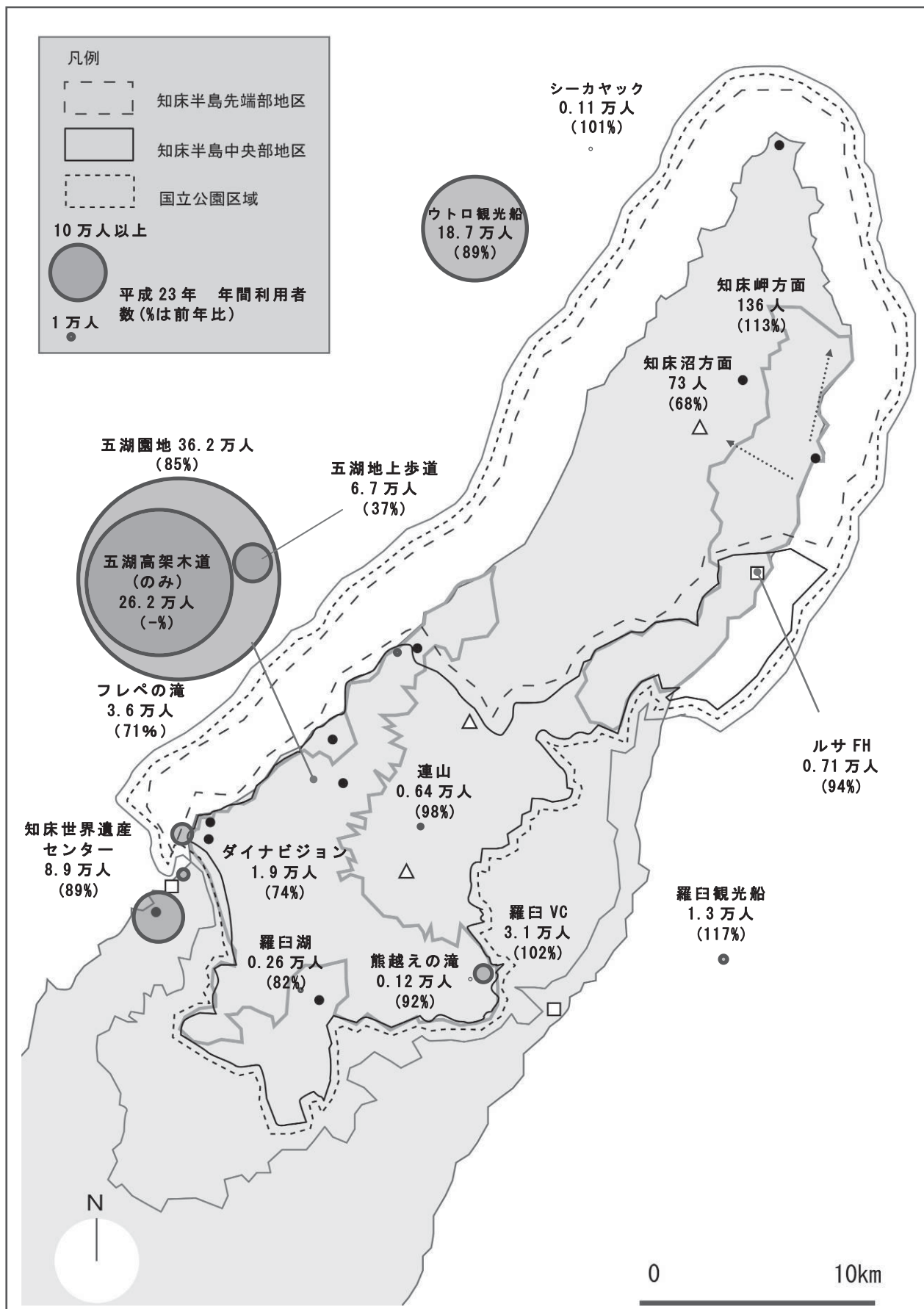


図 1-1 知床公園全体の利用状況

1-2. 斜里町及び羅臼町の観光客入込数

(1) 斜里町観光客入込数

表 1-1 斜里町観光客入込数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成13年	① 日帰り利用者数(人)	5,743	85,528	57,698	15,951	35,462	79,738	147,702	234,253	176,851	179,598	9,175	13,804	1,041,503
	② 宿泊利用者数(人)	23,127	49,190	36,791	21,986	52,503	71,774	84,100	89,868	76,857	66,566	27,839	14,146	614,747
	③ 入込数合計(人)	28,870	134,718	94,489	37,937	87,965	151,512	231,802	324,121	253,708	246,164	37,014	27,950	1,656,250
平成14年	① 日帰り利用者数(人)	5,583	88,746	52,772	16,837	35,858	75,517	136,395	219,864	179,994	174,970	8,590	13,869	1,008,995
	② 宿泊利用者数(人)	22,483	51,041	33,650	23,207	53,090	67,975	77,662	84,348	78,223	64,851	26,063	13,747	596,340
	③ 入込数合計(人)	28,066	139,787	86,422	40,044	88,948	143,492	214,057	304,212	258,217	239,821	34,653	27,616	1,605,335
平成15年	① 日帰り利用者数(人)	5,400	82,454	51,329	13,132	35,675	77,229	144,961	223,669	169,373	155,792	6,617	15,673	981,304
	② 宿泊利用者数(人)	21,750	47,422	32,730	18,100	52,819	69,516	82,539	87,726	73,607	57,743	20,077	15,536	579,565
	③ 入込数合計(人)	27,150	129,876	84,059	31,232	88,494	146,745	227,500	311,395	242,980	213,535	26,694	31,209	1,560,869
平成16年	① 日帰り利用者数(人)	4,206	79,149	51,953	12,924	37,080	71,552	132,369	223,980	174,704	167,221	8,311	14,889	978,338
	② 宿泊利用者数(人)	16,939	45,521	33,128	17,813	54,900	64,406	75,369	87,726	75,924	66,539	25,219	14,759	578,243
	③ 入込数合計(人)	21,145	124,670	85,081	30,737	91,980	135,958	207,738	311,706	250,628	233,760	33,530	29,648	1,556,581
平成17年	① 日帰り利用者数(人)	4,666	87,581	55,140	12,117	31,719	70,421	140,630	273,256	218,380	206,918	9,941	13,047	1,123,816
	② 宿泊利用者数(人)	18,793	50,371	35,160	16,701	46,963	63,388	80,073	93,819	85,084	74,762	30,166	12,933	608,213
	③ 入込数合計(人)	23,459	137,952	90,300	28,818	78,682	133,809	220,703	367,075	303,464	281,680	40,107	25,980	1,732,029
平成18年	① 日帰り利用者数(人)	4,222	71,258	48,562	12,542	36,627	77,741	139,982	245,930	202,246	194,627	8,495	13,100	1,055,332
	② 宿泊利用者数(人)	17,004	40,983	30,966	19,778	54,230	75,379	80,894	92,870	78,798	70,321	25,778	14,115	601,116
	③ 入込数合計(人)	21,226	112,241	79,528	32,320	90,857	153,120	220,876	338,800	281,044	264,948	34,273	27,215	1,656,448
平成19年	① 日帰り利用者数(人)	4,004	64,132	37,154	11,348	29,754	64,642	125,166	228,383	172,566	159,275	7,960	11,828	916,212
	② 宿泊利用者数(人)	16,126	35,274	23,692	17,896	44,054	62,678	72,332	86,244	67,234	57,548	24,156	12,745	519,979
	③ 入込数合計(人)	20,130	99,406	60,846	29,244	73,808	127,320	197,498	314,627	239,800	216,823	32,116	24,573	1,436,191
平成20年	① 日帰り利用者数(人)	4,117	64,533	37,276	9,519	28,654	57,896	105,576	199,531	162,979	147,650	8,599	11,061	837,391
	② 宿泊利用者数(人)	16,581	35,495	23,770	15,012	42,426	56,137	61,011	75,349	63,499	53,348	26,098	11,919	480,645
	③ 入込数合計(人)	20,698	100,028	61,046	24,531	71,080	114,033	166,587	274,880	226,478	200,998	34,697	22,980	1,318,036
平成21年	① 日帰り利用者数(人)	3,869	52,217	38,409	9,735	23,867	44,137	97,290	186,441	150,146	132,535	7,735	12,325	758,706
	② 宿泊利用者数(人)	15,583	28,721	24,493	15,354	35,338	42,796	56,223	70,406	58,499	47,887	23,476	16,104	434,880
	③ 入込数合計(人)	19,452	80,938	62,902	25,089	59,205	86,933	153,513	256,847	208,645	180,422	31,211	28,429	1,193,586
平成22年	① 日帰り利用者数(人)	4,025	57,871	37,675	9,769	22,241	44,695	100,591	195,918	153,795	131,489	7,231	9,494	774,794
	② 宿泊利用者数(人)	20,592	34,493	24,025	15,409	32,931	43,337	58,146	73,985	59,921	47,509	21,945	12,406	444,699
	③ 入込数合計(人)	24,617	92,364	61,700	25,178	55,172	88,032	158,737	269,903	213,716	178,998	29,176	21,900	1,219,493
平成23年	① 日帰り利用者数(人)	3,198	55,021	32,527	9,238	19,442	40,754	91,342	204,442	155,548	129,532	7,092	9,585	757,721
	② 宿泊利用者数(人)	16,363	32,796	20,742	14,572	28,787	39,516	52,800	77,204	60,604	46,802	21,526	14,220	425,932
	③ 入込数合計(人)	19,561	87,817	53,269	23,810	48,229	80,270	144,142	281,646	216,152	176,334	28,618	23,805	1,183,653
入込数合計 前年比		79%	95%	86%	95%	87%	91%	91%	104%	101%	99%	98%	109%	97%
入込数合計 世界遺産登録前比 (平成16年比)		93%	70%	63%	77%	52%	59%	69%	90%	86%	75%	85%	80%	76%
入込数合計 ピーク年比 (平成17年比)		83%	64%	59%	83%	61%	60%	65%	77%	71%	63%	71%	92%	68%

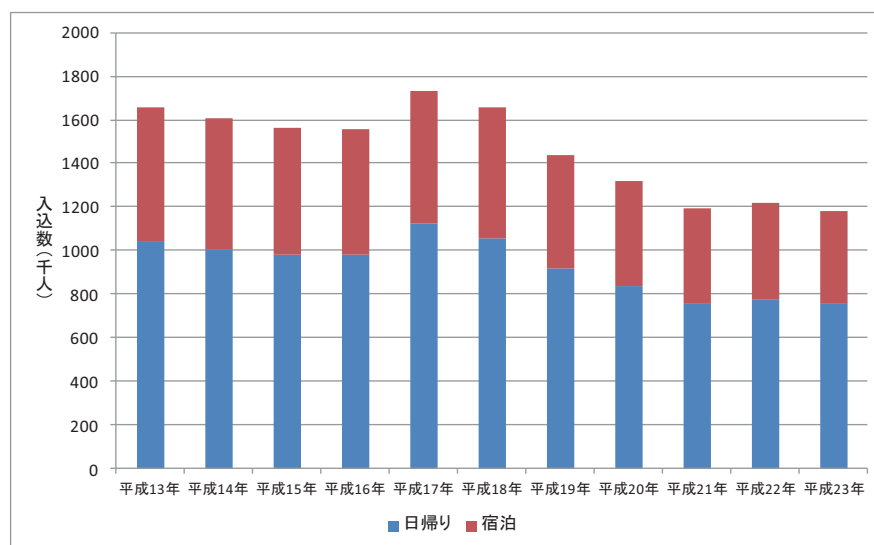


図 1-2 斜里町観光客入込数

データ提供：斜里町商工観光課

コメント：ほぼ前年並みの利用となっている。

(2) 羅臼町観光客入込数

表 1-2 羅臼町観光客入込数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成13年	① 日帰り利用者数(人)				14,833	51,197	68,251	115,110	144,917	104,721	52,716	3,947	2,940	558,632
	② 宿泊利用者数(人)				1,213	2,336	4,457	22,009	43,505	20,542	8,552	1,439	926	104,979
	③ 入込数合計(人)				16,046	53,533	72,708	137,119	188,422	125,263	61,268	5,386	3,866	663,611
平成14年	① 日帰り利用者数(人)	2,298	2,753	4,272	16,989	53,892	64,385	107,661	146,942	107,767	46,930	2,922	2,917	559,728
	② 宿泊利用者数(人)	1,147	2,804	1,220	1,273	2,973	4,895	20,124	37,304	23,301	8,000	1,450	1,116	105,607
	③ 入込数合計(人)	3,445	5,557	5,492	18,262	56,865	69,280	127,785	184,246	131,068	54,930	4,372	4,033	665,335
平成15年	① 日帰り利用者数(人)	2,577	3,688	4,047	10,650	45,530	55,291	122,158	165,943	108,023	51,516	4,291	4,279	577,993
	② 宿泊利用者数(人)	1,050	2,025	1,450	1,300	1,916	4,977	22,156	35,068	21,424	6,819	1,383	1,159	100,727
	③ 入込数合計(人)	3,627	5,713	5,497	11,950	47,446	60,268	144,314	201,011	129,447	58,335	5,674	5,438	678,720
平成16年	① 日帰り利用者数(人)	2,811	4,546	4,097	8,471	72,902	47,037	125,684	157,165	104,911	55,423	3,707	3,563	590,317
	② 宿泊利用者数(人)	797	2,324	1,862	1,711	2,735	6,500	25,878	43,269	27,109	7,761	2,225	1,855	124,026
	③ 入込数合計(人)	3,608	6,870	5,959	10,182	75,637	53,537	151,562	200,434	132,020	63,184	5,932	5,418	714,343
平成17年	① 日帰り利用者数(人)	2,244	3,842	4,963	9,891	55,893	60,498	146,037	152,247	111,079	57,000	4,510	4,195	612,399
	② 宿泊利用者数(人)	1,586	2,903	1,633	1,129	2,227	5,701	27,058	59,587	29,790	10,053	1,899	1,587	145,153
	③ 入込数合計(人)	3,830	6,745	6,596	11,020	58,120	66,199	173,095	211,834	140,869	67,053	6,409	5,782	757,552
平成18年	① 日帰り利用者数(人)	2,359	4,346	5,670	10,122	57,038	63,603	158,884	169,075	111,272	61,266	3,874	3,871	651,380
	② 宿泊利用者数(人)	1,544	2,478	1,324	952	2,278	4,194	23,005	44,978	15,986	6,416	2,555	1,987	107,697
	③ 入込数合計(人)	3,903	6,824	6,994	11,074	59,316	67,797	181,889	214,053	127,258	67,682	6,429	5,858	759,077
平成19年	① 日帰り利用者数(人)	2,428	3,809	5,237	9,388	54,787	63,479	114,072	143,533	111,572	63,175	4,990	4,289	580,759
	② 宿泊利用者数(人)	1,428	3,129	1,590	1,251	2,319	3,830	20,454	45,973	17,406	5,452	1,692	1,481	106,005
	③ 入込数合計(人)	3,856	6,938	6,827	10,639	57,106	67,309	134,526	189,506	128,978	68,627	6,682	5,770	686,764
平成20年	① 日帰り利用者数(人)	1,807	3,811	6,272	11,284	63,344	49,019	108,762	148,695	103,929	62,043	4,735	4,041	567,742
	② 宿泊利用者数(人)	2,031	2,876	2,174	1,107	1,738	3,517	6,184	25,190	12,201	3,588	1,807	1,610	64,023
	③ 入込数合計(人)	3,838	6,687	8,446	12,391	65,082	52,536	114,946	173,885	116,130	65,631	6,542	5,651	631,765
平成21年	① 日帰り利用者数(人)	1,924	3,421	6,327	9,877	62,940	47,783	108,305	133,994	108,193	57,569	4,852	3,690	548,875
	② 宿泊利用者数(人)	1,943	2,774	1,551	1,675	2,348	3,499	5,843	28,456	14,604	3,464	1,674	1,654	69,485
	③ 入込数合計(人)	3,867	6,195	7,878	11,552	65,288	51,282	114,148	162,450	122,797	61,033	6,526	5,344	618,360
平成22年	① 日帰り利用者数(人)	1,559	2,062	5,267	9,016	62,328	44,897	107,053	150,027	83,415	55,912	3,936	3,293	528,765
	② 宿泊利用者数(人)	2,069	3,735	2,544	2,056	2,395	4,453	5,859	27,863	12,393	3,154	2,331	2,023	70,875
	③ 入込数合計(人)	3,628	5,797	7,811	11,072	64,723	49,350	112,912	177,890	95,808	59,066	6,267	5,316	599,640
平成23年	① 日帰り利用者数(人)	1,605	2,546	5,822	7,980	38,695	37,141	92,858	133,170	67,603	44,209	3,768	2,864	438,261
	② 宿泊利用者数(人)	1,881	3,102	1,915	1,556	2,169	2,593	6,849	28,255	11,017	3,462	2,444	2,351	67,594
	③ 入込数合計(人)	3,486	5,648	7,737	9,536	40,864	39,734	99,707	161,425	78,620	47,671	6,212	5,215	505,855
入込数合計 前年比		96%	97%	99%	86%	63%	81%	88%	91%	82%	81%	99%	98%	88%
入込数合計 世界遺産登録前比 (平成16年比)		97%	82%	130%	94%	54%	74%	66%	81%	60%	75%	105%	96%	83%
入込数合計 ピーク年比 (平成18年比)		89%	83%	111%	86%	69%	59%	55%	75%	62%	70%	97%	89%	78%

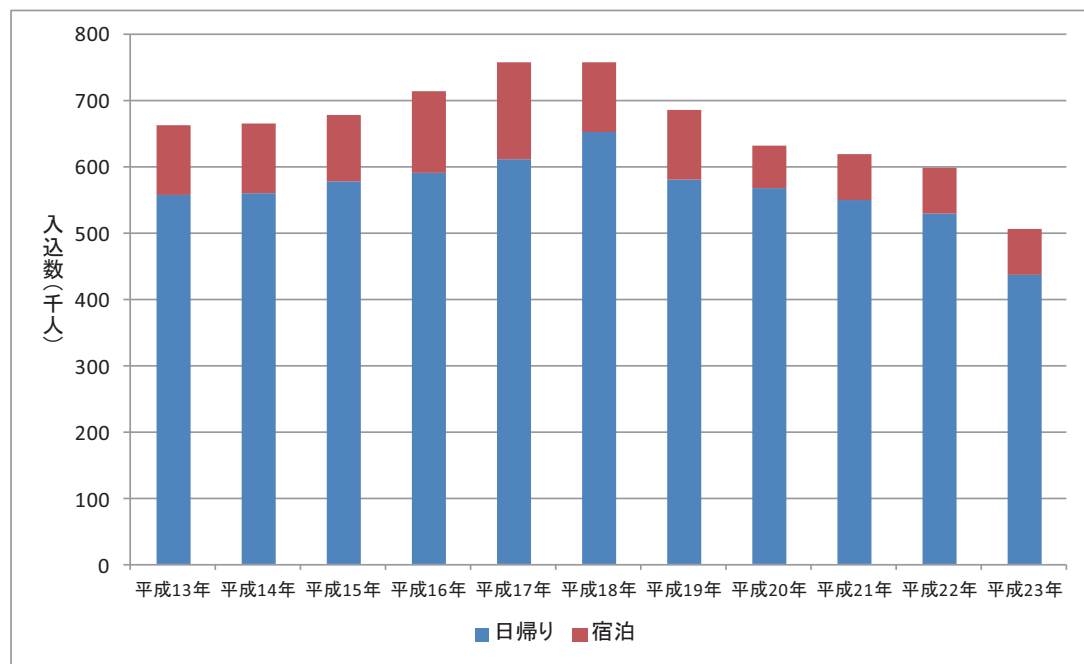


図 1-3 羅臼町観光客入込数

データ提供：羅臼町水産商工観光課

コメント：前年比 12%減となっている。

1-3. 観光船・シーカヤック・サケマス釣りの利用者数

(1) 観光船利用者数

i) ウトロ地区観光船利用者数

表 1-3 ウトロ地区観光船利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	備考
平成19年	ウトロ地区観光船利用者数(人)	1,986	14,462	51,377	52,690	71,453	38,094	17,306	-	247,368	
	回答率勘案値(人)	2,309	16,816	59,741	61,267	83,085	44,295	20,123	-	287,636	乗船定員989名/1145名=0.86
平成20年	ウトロ地区観光船利用者数(人)	2,028	22,269	42,049	47,962	50,278	39,989	23,359	-	227,934	
	回答率勘案値(人)	2,386	26,199	49,469	56,426	59,151	47,046	27,481	-	268,158	乗船定員946名/1114名=0.85
平成21年	ウトロ地区観光船利用者数(人)	608	16,063	32,169	32,664	46,872	31,226	11,315	-	170,917	
	回答率勘案値(人)	741	19,589	39,230	39,834	57,161	38,080	13,799	-	208,434	乗船定員955名/1163名=0.82
平成22年	ウトロ地区観光船利用者数(人)	1,037	13,858	27,236	33,906	50,748	26,477	17,195	-	170,457	
	回答率勘案値(人)	1,280	17,109	33,625	41,859	62,652	32,688	21,228	-	210,441	乗船定員943名/1163名=0.81
平成23年	ウトロ地区観光船利用者数(人)	1,096	9,592	23,808	34,440	46,387	32,049	12,461	720	160,553	
	回答率勘案値(人)	1,274	11,153	27,684	40,047	53,938	37,266	14,490	837	186,690	乗船定員997名/1161名=0.86
前年比		100%	65%	82%	96%	86%	114%	68%	-	89%	

利用者数（回収したデータ）×回答が得られた船舶の乗船定員／地区の全船舶の乗船定員

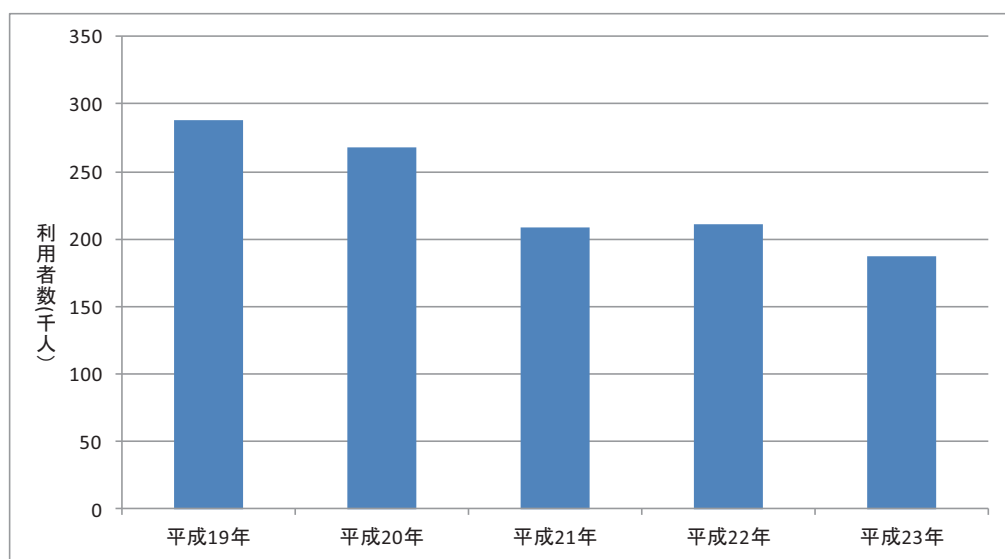


図 1-4 ウトロ地区観光船利用者数

データ提供：聞き取り調査による（6社中4社データからの推計値）

コメント：前年比 11% 減となっている。

ii) 羅臼地区観光船利用者数

表 1-4 羅臼地区観光船利用者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	備考
平成19年	羅臼地区観光船利用者数(人)	-	1,031	128	383	74	316	355	1,225	577	94	24	-	4,207	
	回答率勘案値(人)	-	1,031	128	11	74	316	355	1,225	577	94	24	-	3,835	乗船定員383名/383名=1.0
平成20年	羅臼地区観光船利用者数(人)	29	1,516	631	288	423	615	1,252	2,300	1,332	170	-	-	8,556	
	回答率勘案値(人)	29	1,516	631	288	423	615	1,252	2,300	1,332	170	-	-	8,556	乗船定員357名/357名=1.0
平成21年	羅臼地区観光船利用者数(人)	10	541	389	128	661	580	1,370	2,329	1,157	194	-	-	7,359	
	回答率勘案値(人)	10	541	389	128	661	580	1,370	2,329	1,157	194	-	-	7,359	乗船定員344名/344名=1.0
平成22年	羅臼地区観光船利用者数(人)	25	1,793	486	64	599	807	1,618	3,829	1,437	472	-	-	11,130	
	回答率勘案値(人)	25	1,793	486	64	599	807	1,618	3,829	1,437	472	-	-	11,130	乗船定員344名/344名=1.0
平成23年	羅臼地区観光船利用者数(人)	36	2,213	581	194	940	863	1,763	4,521	1,629	321	-	-	13,061	
	回答率勘案値(人)	36	2,213	581	194	940	863	1,763	4,521	1,629	321	-	-	13,061	乗船定員377名/377名=1.0
前年比		144%	123%	120%	303%	157%	107%	109%	118%	113%	68%	-	-	117%	

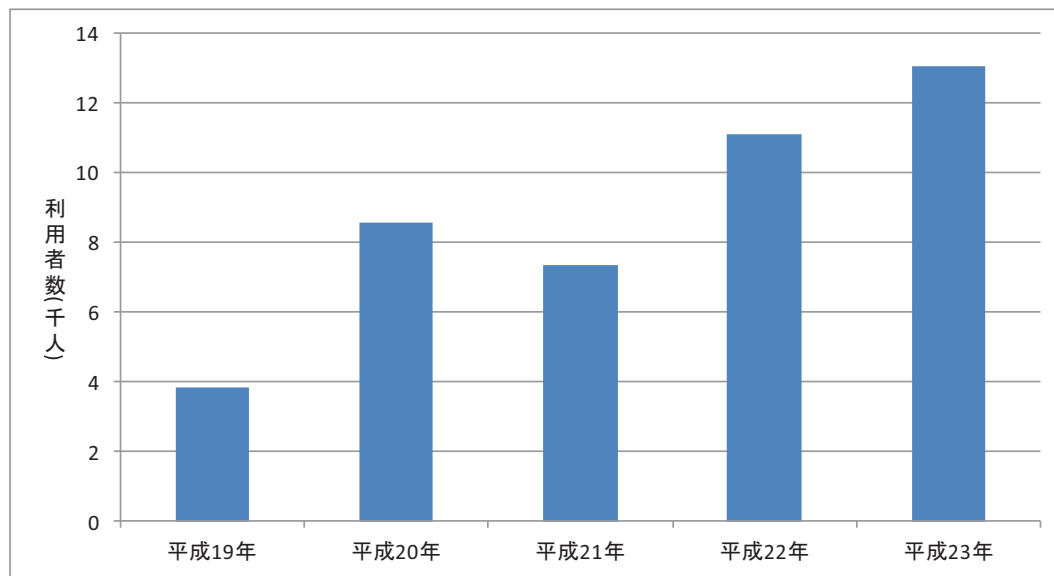


図 1-5 羅臼地区観光船利用者数

データ提供：聞き取りによる調査（4社中4社データ）

コメント：前年比 17% 増となっている。

(2) シーカヤック利用者数

表 1-5 シーカヤック利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	備考
平成19年	シーカヤック利用者数(人)	15	21	39	162	324	18	2	581	
	回答率勘案値(人)	15	21	39	162	324	108	2	671	4社/4社=1.0
平成20年	シーカヤック利用者数(人)	15	25	23	227	448	246	40	1,024	
	回答率勘案値(人)	15	25	23	227	448	246	40	1,024	4社/4社=1.0
平成21年	シーカヤック利用者数(人)	3	79	86	207	481	227	9	1,092	
	回答率勘案値(人)	3	79	86	207	481	227	9	1,092	4社/4社=1.0
平成22年	シーカヤック利用者数(人)	0	71	81	225	527	167	13	1,084	
	回答率勘案値(人)	0	71	81	225	527	167	13	1,084	4社/4社=1.0
平成23年	シーカヤック利用者数(人)	19	48	98	204	464	243	16	1,092	
	回答率勘案値(人)	19	48	98	204	464	243	16	1,092	2社/2社=1.0
前年比		-	68%	121%	91%	88%	146%	123%	101%	

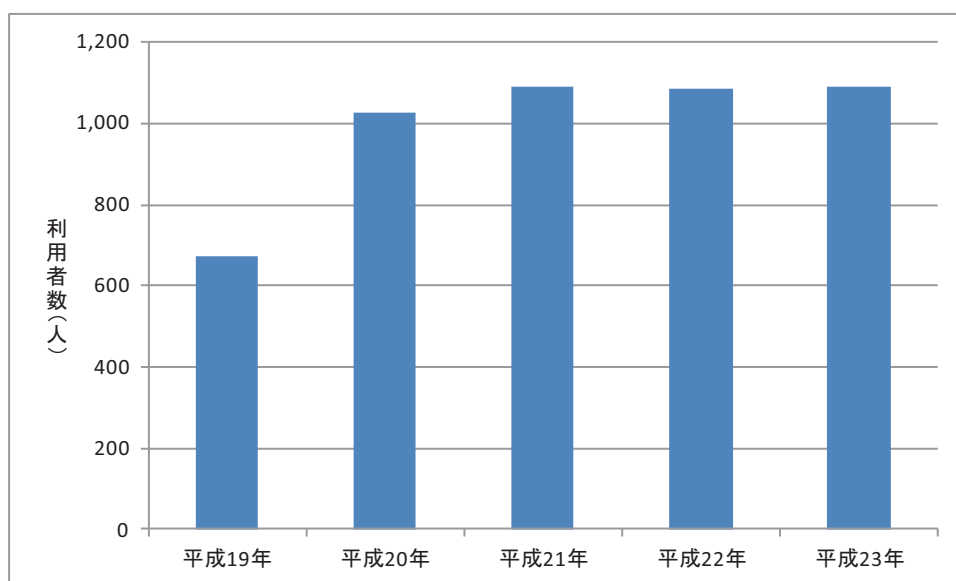


図 1-6 シーカヤック利用者数

データ提供：聞き取りによる調査（2社中2社データ）

コメント：ほぼ前年並みの利用となっている。

(3) サケマス釣り利用者数

表 1-6 サケマス釣り利用者数

	船渡場所	人 数	合計人数	前年比
平成20年	モイレウシ	313	559	71%
	ペキン浜	54		
	二本滝	110		
	クズレ滝	82		
平成21年	モイレウシ	546	1222	219%
	ペキン浜	381		
	二本滝	200		
	クズレ滝	95		
平成22年	モイレウシ	308	552	45%
	ペキン浜	190		
	二本滝	4		
	クズレ滝	50		
平成23年	モイレウシ	507	911	165%
	ペキン浜	288		
	二本滝	63		
	クズレ滝	53		

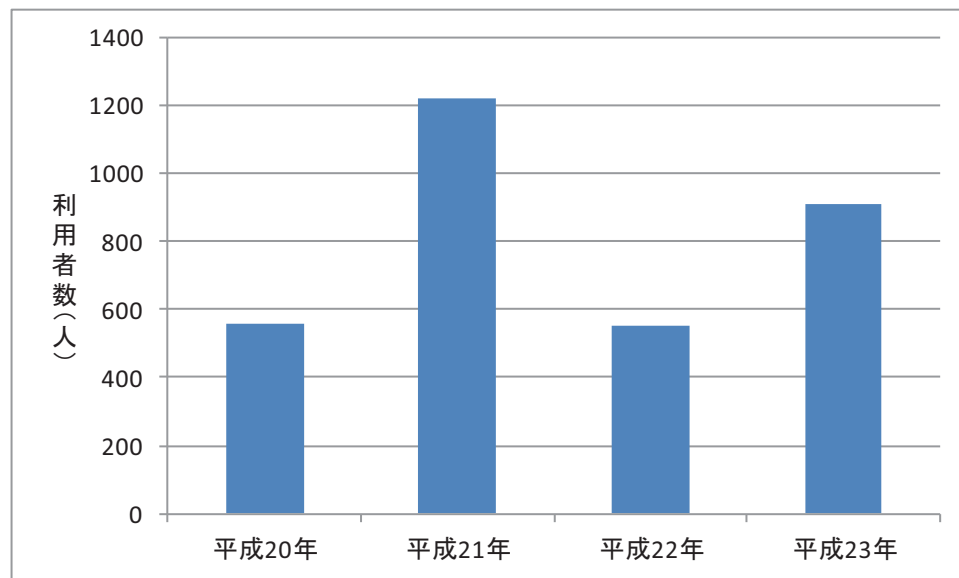


図 1-7 サケマス釣り利用者数

データ提供: 羅臼遊漁船組合

コメント: 最大の立ち入り数は、モイレウシ 37 人/日であり、全体の利用者数は前年比 65% 増となっている。

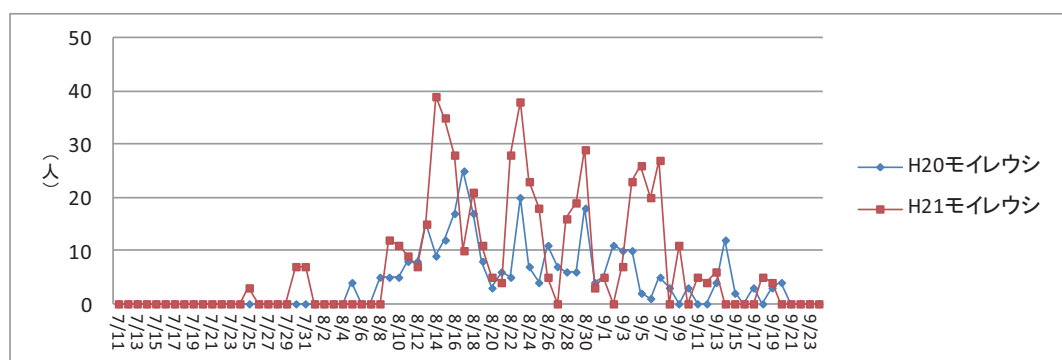


図 1-8 平成 20 年、平成 21 年 モイレウシ サケマス釣り利用者数

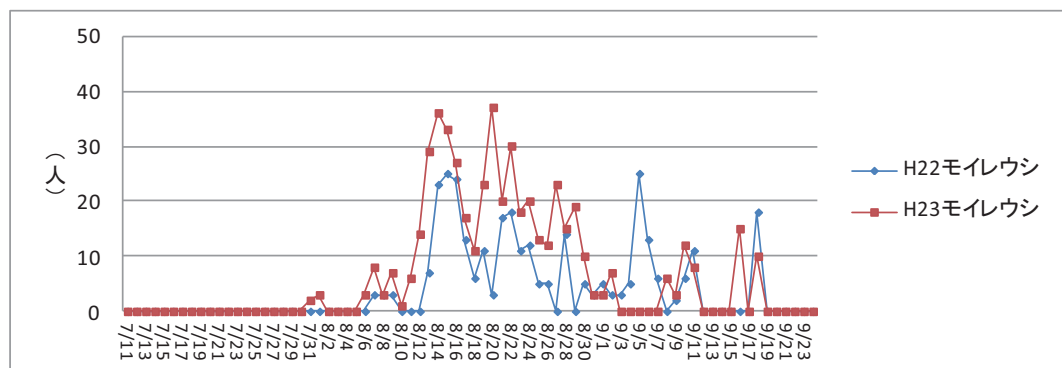


図 1-9 平成 22 年、平成 23 年 モイレウシ サケマス釣り利用者数

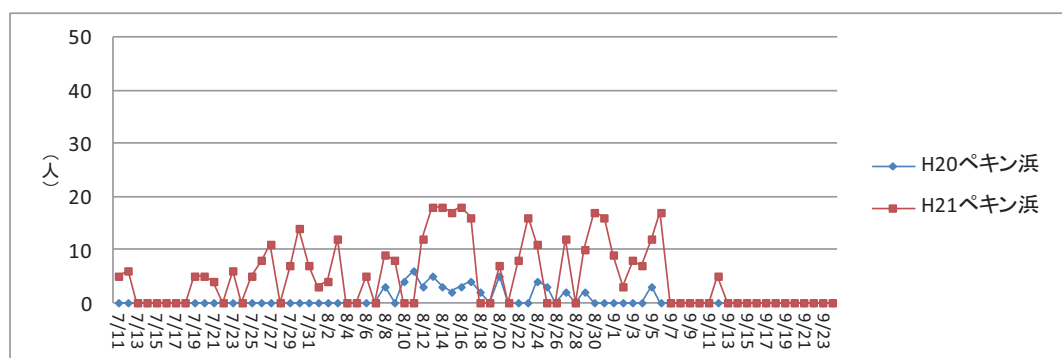


図 1-10 平成 20 年、平成 21 年 ペキン浜 サケマス釣り利用者数

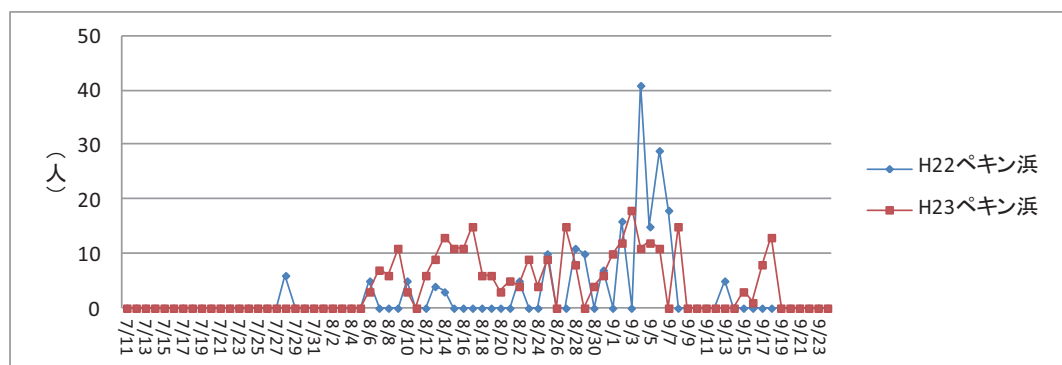


図 1-11 平成 22 年、平成 23 年 ペキン浜 サケマス釣り利用者数

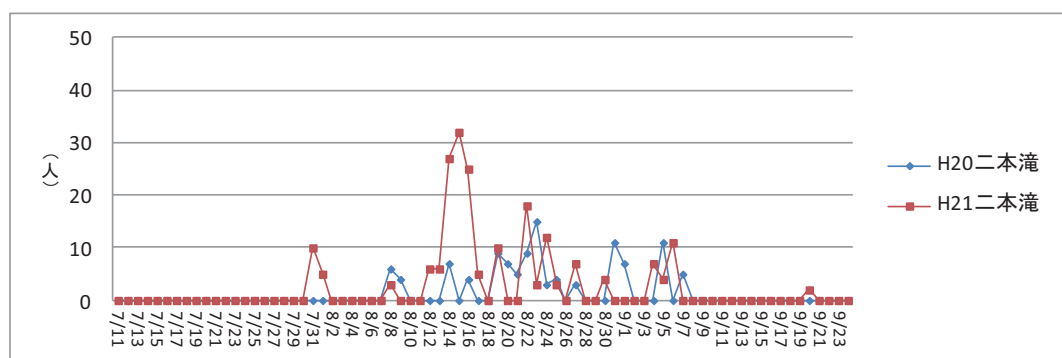


図 1-12 平成 20 年、平成 21 年 二本滝 サケマス釣り利用者数

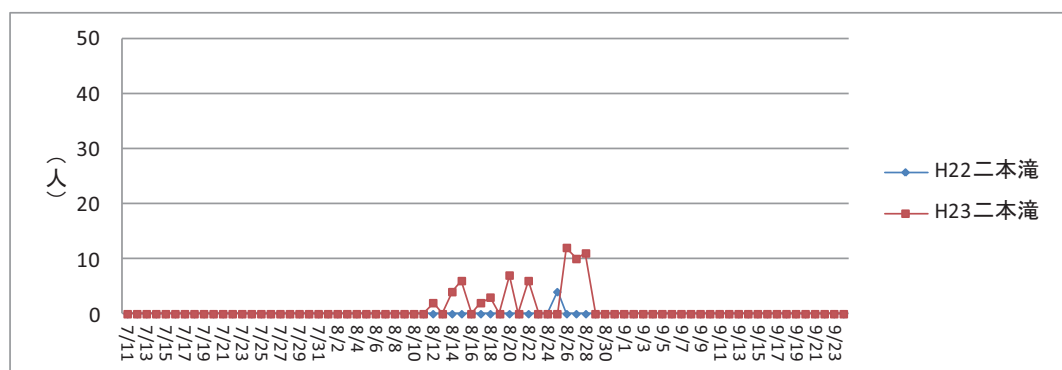


図 1-13 平成 22 年、平成 23 年 二本滝 サケマス釣り利用者数

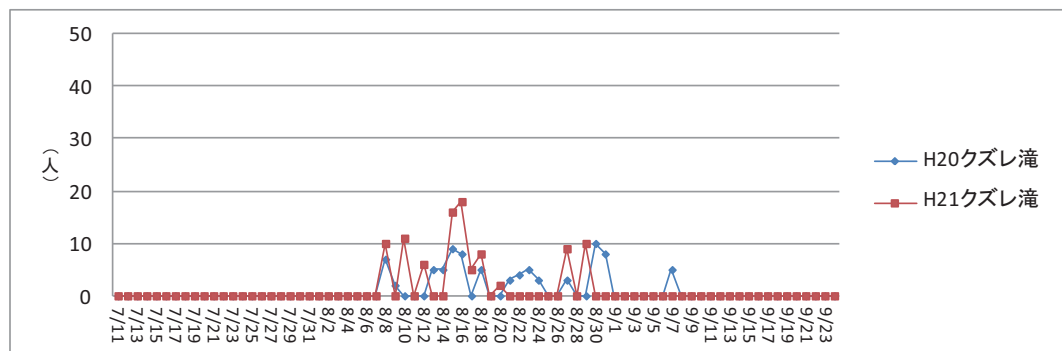


図 1-14 平成 20 年、平成 21 年 クズレ滝 サケマス釣り利用者数

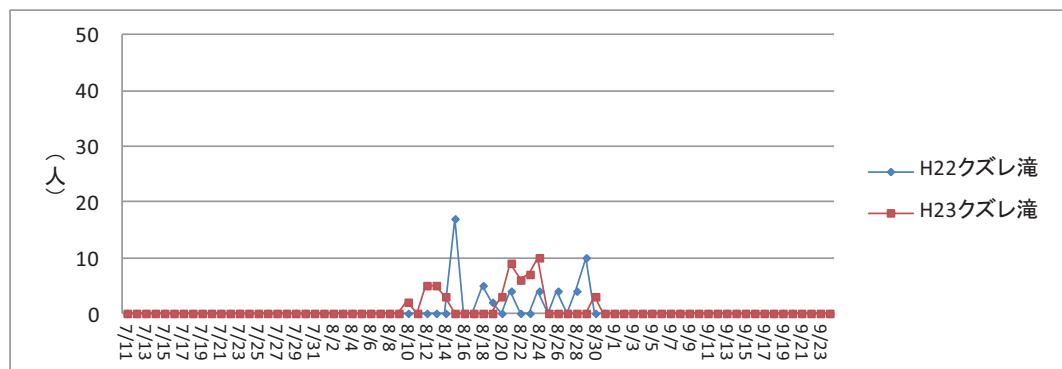


図 1-15 平成 22 年、平成 23 年 クズレ滝 サケマス釣り利用者数

1-4. 主要施設の利用状況

(1) 知床五湖地域

i) 五湖園地全体利用者数（駐車台数+シャトルバス利用）

表 1-7 五湖園地全体利用者数（駐車台数+シャトルバス利用）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
平成16年	① 駐車場利用台数(台)	640	7,186	6,474	10,843	17,082	14,569	8,704	143	65,641
	② 駐車場利用者数(人)	4,285	70,361	60,777	69,454	98,500	97,692	70,688	1,288	473,045
	③ シャトルバス利用者(人)	-	-	-	-	17,226	-	-	-	17,226
	④ シャトルバス五湖利用者(人)	-	-	-	-	14,522	-	-	-	14,522
	⑤ 利用者数合計(人)	4,285	70,361	60,777	69,454	113,022	97,692	70,688	1,288	487,567
平成17年	① 駐車場利用台数(台)	490	6,107	8,767	15,034	21,741	17,449	12,043	1,167	82,798
	② 駐車場利用者数(人)	3,749	59,333	75,344	97,751	122,386	134,254	113,607	9,009	615,433
	③ シャトルバス利用者(人)	-	-	-	9,904	26,918	10,624	-	-	47,446
	④ シャトルバス五湖利用者(人)	-	-	-	8,349	22,692	8,956	-	-	39,997
	⑤ 利用者数合計(人)	3,749	59,333	75,344	106,100	145,078	143,210	113,607	9,009	655,430
平成18年	① 駐車場利用台数(台)	627	8,401	10,675	16,259	20,867	16,454	10,234	1,036	84,553
	② 駐車場利用者数(人)	3,448	74,638	108,043	118,480	119,728	130,036	98,808	7,805	660,986
	③ シャトルバス利用者(人)	-	-	-	6,793	17,369	6,919	-	-	31,081
	④ シャトルバス五湖利用者(人)	-	-	-	5,726	14,642	5,833	-	-	26,201
	⑤ 利用者数合計(人)	3,448	74,638	108,043	124,206	134,370	135,869	98,808	7,805	687,187
平成19年	① 駐車場利用台数(台)	1,185	7,096	8,612	12,794	20,304	14,975	9,297	534	74,797
	② 駐車場利用者数(人)	6,023	61,413	87,562	95,919	118,291	111,504	85,037	4,743	570,492
	③ シャトルバス利用者(人)	-	-	-	6,707	17,046	5,261	-	-	29,014
	④ シャトルバス五湖利用者(人)	-	-	-	5,654	14,370	4,435	-	-	24,459
	⑤ 利用者数合計(人)	6,023	61,413	87,562	101,573	132,661	115,939	85,037	4,743	594,951
平成20年	① 駐車場利用台数(台)	1,099	6,563	7,916	10,956	16,541	13,759	8,018	683	65,535
	② 駐車場利用者数(人)	6,264	54,848	75,046	79,642	95,035	95,323	70,561	4,263	480,982
	③ シャトルバス利用者(人)	-	-	-	5,293	14,637	4,607	-	-	24,537
	④ シャトルバス五湖利用者(人)	-	-	-	4,462	12,339	3,884	-	-	20,685
	⑤ 利用者数合計(人)	6,264	54,848	75,046	84,104	107,374	99,207	70,561	4,263	501,667
平成21年	① 駐車場利用台数(台)	559	6,919	7,981	10,898	16,045	13,519	6,349	455	62,725
	② 駐車場利用者数(人)	2,931	45,026	63,521	68,836	82,844	84,436	50,296	4,219	402,109
	③ シャトルバス利用者(人)	-	-	-	3,949	10,351	3,988	-	-	18,288
	④ シャトルバス五湖利用者(人)	-	-	-	3,329	8,726	3,362	-	-	15,417
	⑤ 利用者数合計(人)	2,931	45,026	63,521	62,372	91,570	87,798	50,296	4,219	407,733
平成22年	① 駐車場利用台数(台)	682	6,993	8,730	12,975	18,172	14,159	8,426	470	70,607
	② 駐車場利用者数(人)	3,430	42,711	62,869	73,914	86,666	84,142	55,448	3,994	413,174
	③ シャトルバス利用者(人)	-	-	-	4,000	9,773	3,619	-	-	17,392
	④ シャトルバス五湖利用者(人)	-	-	-	3,372	8,239	3,051	-	-	14,662
	⑤ 利用者数合計(人)	3,430	42,711	62,869	77,286	94,905	87,193	55,448	3,994	427,836
平成23年	① 駐車場利用台数(台)	987	4,792	6,412	11,252	17,153	12,802	7,629	652	61,679
	② 駐車場利用者数(人)	3,757	26,314	43,486	62,372	78,638	78,682	55,113	4,315	352,676
	③ シャトルバス利用者(人)	-	-	-	-	8,906	1,585	* 169	-	10,660
	④ シャトルバス五湖利用者(人)	-	-	-	-	7,508	1,336	* 142	-	8,986
	⑤ 利用者数合計(人)	3,757	26,314	43,486	62,372	86,146	80,018	55,113	4,315	361,520
合計前年度比		110%	62%	69%	81%	91%	92%	99%	108%	84%
合計世界遺産登録前(平成16年)比		88%	37%	72%	90%	76%	82%	78%	335%	74%
合計ピーク年(平成18年)比		109%	35%	40%	50%	64%	59%	56%	55%	53%

*委託業者によるバス利用券販売数(8月9月込み)

シャトルバス運行期間：平成16年8/1～8/23（23日間）平成17年～22年7/13～9/20（70日間）

平成23年8/1～8/25および9/15～9/24（35日間）

駐車場利用者数：駐車台数に以下の乗車数設定値を掛けて算出した。

オートバイ：1.08人／台、乗用車：3.20人／台、マイクロバス 16.73人／台
（昭和63年に自然公園財団が行った調査に基づく）

シャトルバス五湖利用者数：知床五湖におけるシャトルバスの利用者の下車率84.3%（「2006年度知床国立公園カムイワッカ地区における自動車利用適正化対策に係わる利用者等動向調査報告書」）を掛けて算出した。

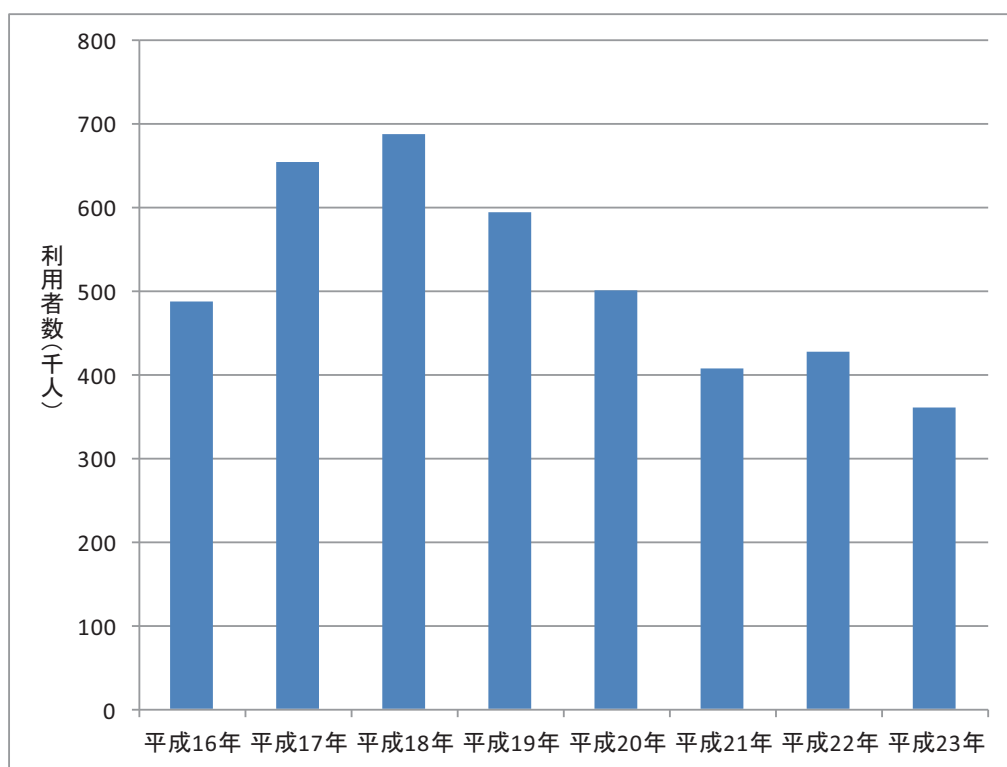


図 1-16 五湖園地全体利用者数

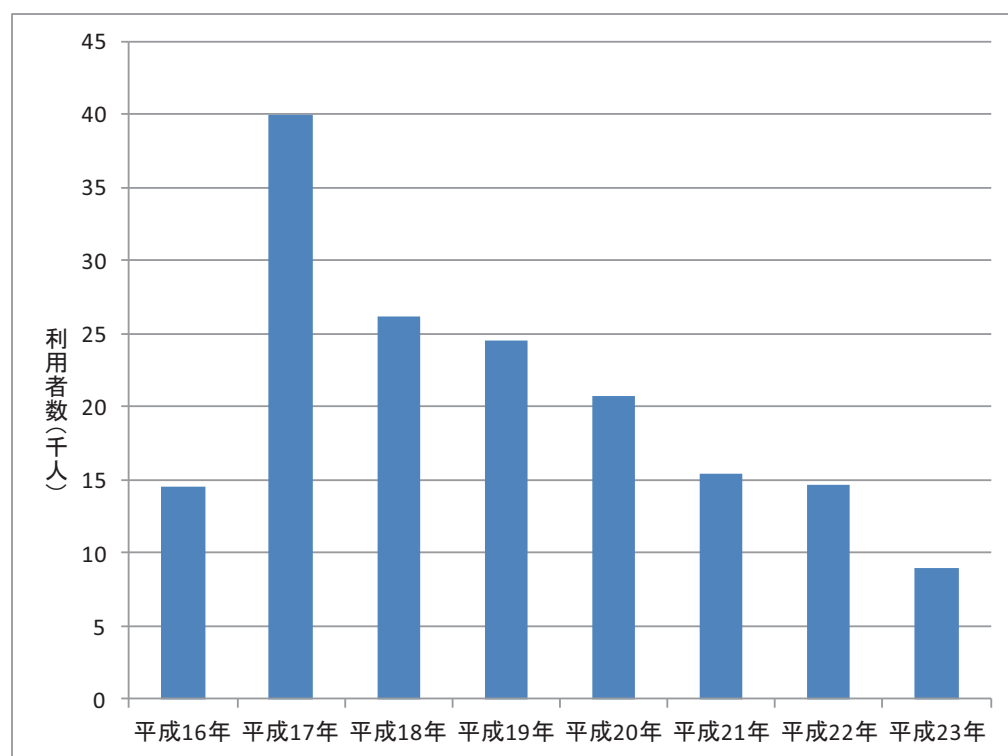


図 1-17 五湖園地シャトルバス利用者数

データ提供：一般財団法人自然公園財団および斜里バス株式会社

コメント：五湖園地全体利用者数は 16%減となり、五湖園地シャトルバス利用者数は、39%減となっている。

ii) 高架木道・地上歩道利用者数

表 1-8 高架木道・地上歩道利用者数

		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
平成16年	① 高架木道利用者数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-
	② 地上歩道利用者数(人)	33,866	14,663	32,374	88,512	75,038	54,914	5,318	304,685
平成17年	① 高架木道利用者数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-
	② 地上歩道利用者数(人)	29,305	42,380	62,263	103,930	107,405	84,341	14,311	443,935
平成18年	① 高架木道利用者数(人)	31,340	38,352	42,897	44,680	47,949	37,540	7,313	250,071
	② 地上歩道利用者数(人)	46,668	74,653	87,508	106,308	101,894	73,314	10,159	500,504
平成19年	① 高架木道利用者数(人)	24,263	52,858	59,283	40,980	37,651	31,005	5,443	251,483
	② 地上歩道利用者数(人)	42,048	33,566	37,040	94,758	82,791	60,907	5,828	356,938
平成20年	① 高架木道利用者数(人)	17,919	24,601	33,078	40,303	35,351	31,457	5,342	188,051
	② 地上歩道利用者数(人)	35,454	48,532	55,795	81,277	74,165	45,988	6,728	347,938
平成21年	① 高架木道利用者数(人)	20,755	25,013	32,870	37,006	34,442	20,868	5,092	176,046
	② 地上歩道利用者数(人)	26,049	35,653	39,360	63,563	55,891	29,391	3,451	253,358
平成22年	① 高架木道利用者数(人)	24,298	36,324	55,271	53,824	43,734	32,559	6,527	252,537
	② 地上歩道利用者数(人)	17,078	24,710	21,134	44,000	44,352	25,790	3,481	180,545
平成23年	① 高架木道(のみ)利用者数(人)	20,273	37,615	55,170	48,836	52,364	40,277	7,883	262,418
	② 地上歩道利用者数(人)	4,737	1,944	3,983	29,919	16,623	8,674	1,066	66,946
前年比 ①高架木道		83%	104%	100%	91%	120%	124%	121%	104%
前年比 ②地上歩道		28%	8%	19%	68%	37%	34%	31%	37%
世界遺産登録前(平成16年)比 ②地上歩道		14%	13%	12%	34%	22%	16%	20%	22%
ピーク年(平成19年)比 ①高架木道		84%	71%	93%	119%	139%	130%	145%	104%
ピーク年(平成18年)比 ②地上歩道		10%	3%	5%	28%	16%	12%	10%	13%

高架木道(のみ)利用者：五湖カウンター調査データの入場数を、本業務で測定した捕捉率 66.0%を使用して捕捉した。

地上歩道利用者：5月10日から7月31日のヒグマ活動期、8月1日から10月20日の植生保護期については、立ち入り認証者数の実数を使用し整理した。また、自由利用期については、カウンターの実測値に捕捉率（五湖A 85.96%、五湖B 80.86%）を使用して捕捉した。

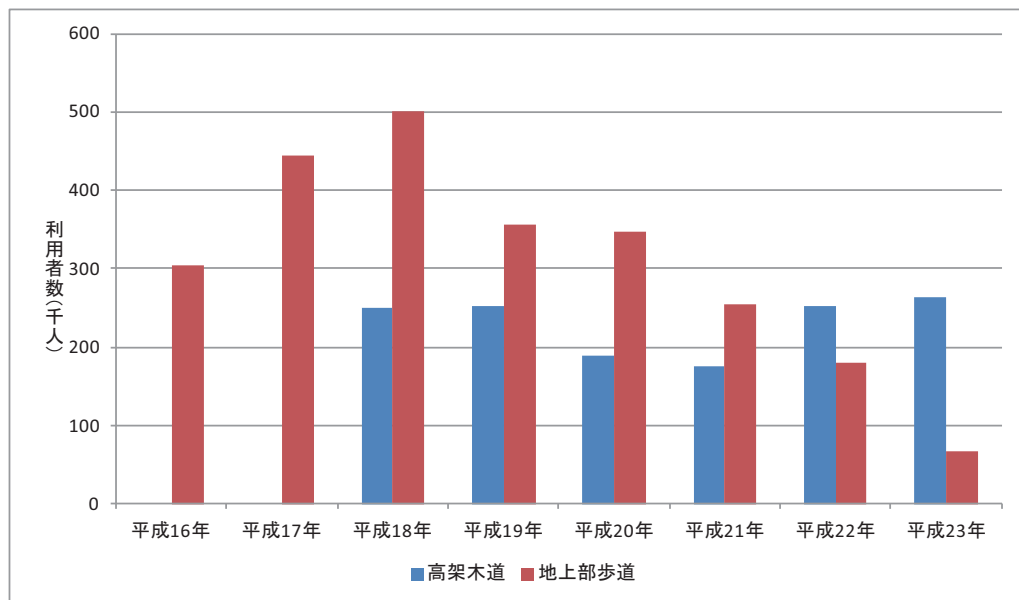


図 1-18 高架木道・地上歩道利用者数

データ提供：環境省カウンター調査

コメント：高架木道（のみ）利用者数については、昨年までと違い地上歩道利用者数との重複はないが、昨年と比較して 4% 増となっている。5 月 10 から 10 月 20 日までは知床五湖利用調整地区制度が運用されたため、地上歩道利用者数は、前年比 63% 減となっている。

iii) 冬季利用者数

表 1-9 冬期利用者数

	グループ数	利用者数	備 考
平成20年	49	197	平成20年2月1日～3月22日 51日間 利用者数には引率者も含む
平成21年	46	156	平成21年1月31日～3月22日 51日間 利用者数には引率者も含む
平成22年	46	162	平成22年1月30日～3月22日 52日間 利用者数には引率者も含む
平成23年	62	176	平成23年1月29日～3月21日 52日間 利用者数には引率者も含む
平成24年	103	414	平成24年1月28日～3月20日 53日間 利用者数には引率者も含む
前年比	166.1%	235.2%	

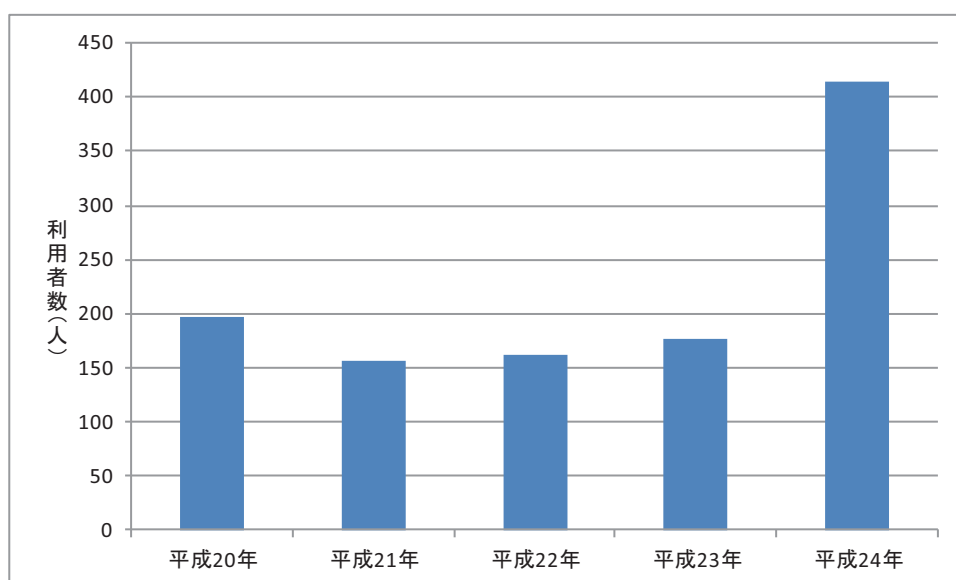


図 1-19 冬期利用者数

データ提供：斜里町商工観光課

コメント：135%増（ただし、有料利用者は 247 名 116%増）。冬季通行止め区間の車両送迎によるツアー時間短縮による。

(2) カムイワッカ地域

i) シャトルバス利用者数（カムイワッカ以外の利用を含む）

表 1-10 シャトルバス利用者数（カムイワッカ以外の利用を含む）

		7月	8月	9月	その他	計
平成17年	シャトルバス利用者数(人)	9,904	26,918	10,624	－	47,446
平成18年	シャトルバス利用者数(人)	6,793	17,369	6,919	－	31,081
平成19年	シャトルバス利用者数(人)	6,707	17,046	5,261	－	29,014
平成20年	シャトルバス利用者数(人)	5,293	14,637	4,607	－	24,537
平成21年	シャトルバス利用者数(人)	3,949	10,351	3,988	－	18,288
平成22年	シャトルバス利用者数(人)	4,000	9,773	3,619	－	17,392
平成23年	シャトルバス利用者数(人)	－	8,906	1,585	*169	10,660
前年比		－	91%	44%	－	61%
ピーク(平成17年)年比		－	33%	15%	－	22%

*委託業者によるバス利用券販売数(8月9月込み)

シャトルバス運行期間：平成 16 年 8/1～8/23（23 日間）

平成 17 年～22 年 7/13～9/20（70 日間）

平成 23 年 8/1～8/25 および 9/15～9/24（35 日間）

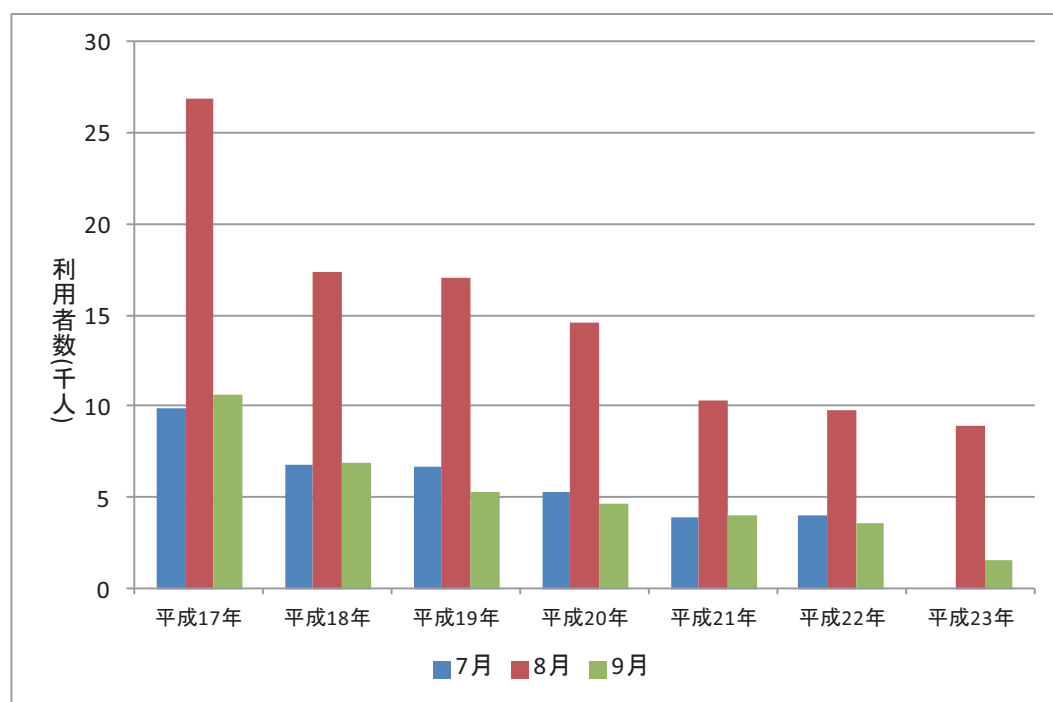


図 1-20 シャトルバス利用者数（カムイワッカ以外の利用を含む）

データ提供：斜里バス株式会社

コメント：シャトルバス運行期間が、昨年までの 70 日間から 35 日間となり、前年比 39%減となっている。

(3) ホロベツ地区

i) フレペの滝利用者数（フレペの滝カウンター調査）

表 1-11 フレペの滝利用者数（フレペの滝カウンター調査）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	備 考
平成18年	利用者数(人)	-	-	8,911	17,604	23,779	18,443	11,088	-	79,825	退場数 調査期間が短いため参考値
平成19年	利用者数(人)	1,365	5,327	11,066	17,757	21,719	14,390	9,275	2,639	83,538	退場数
平成20年	利用者数(人)	976	4,873	9,346	12,348	18,230	12,901	8,503	2,689	69,866	退場数
平成21年	利用者数(人)	1,545	5,292	6,644	11,031	14,677	12,515	5,124	1,560	58,388	入場数 入場者数の方が多いため
平成22年	利用者数(人)	883	3,584	5,083	9,433	13,093	11,789	5,487	1,538	50,889	退場数
平成23年	利用者数(人)	915	2,718	5,204	6,630	10,837	4,519	4,114	990	35,927	退場数
前年比		104%	76%	102%	70%	83%	38%	75%	64%	71%	
ピーク(平成19年)年比		67%	51%	47%	37%	50%	31%	44%	38%	43%	

フレペの滝カウンター調査データの退場数を、本業務で測定した捕捉率 84.0%を使用して捕捉した。

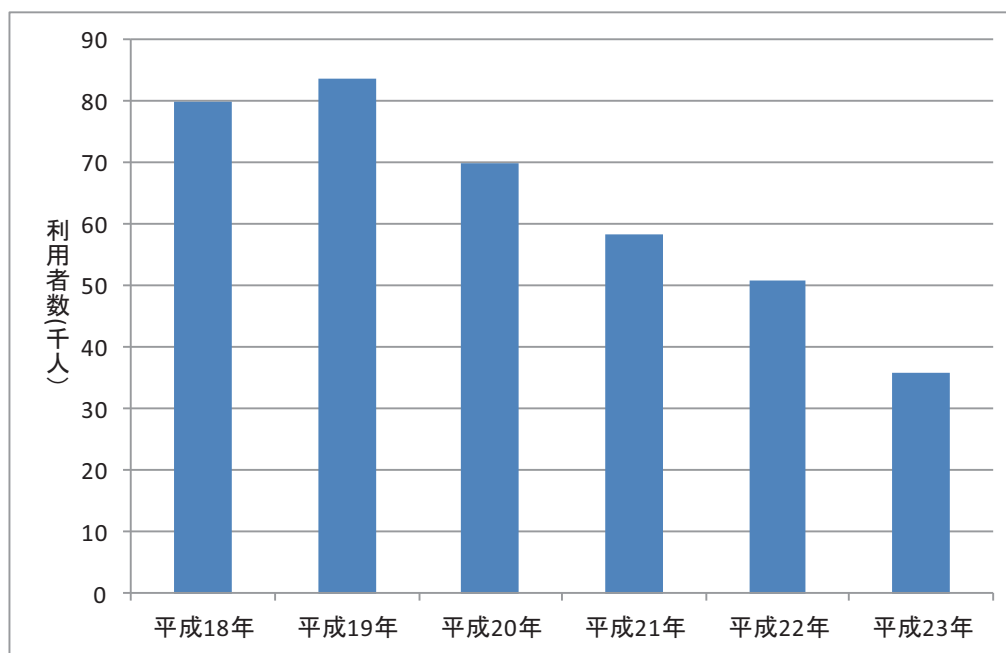


図 1-21 フレペの滝利用者数（フレペの滝カウンター調査）

データ提供：環境省カウンター調査

コメント：前年比 39%減となっており、平成 19 年と比較すると半数以下となっている。

(4) 知床連山地域

i) 連山登山道利用者数(岩尾別、硫黄山、湯ノ沢カウンター調査)

表 1-12 連山登山利用者数(岩尾別、硫黄山、湯ノ沢カウンター調査)

		6月	7月	8月	9月	10月	計	備考
平成16年	岩尾別利用者数(人)	668	3,628	2,490	1,199	270	8,255	下山数
	硫黄山利用者数(人)	136	667	354	355	127	1,639	
	湯ノ沢利用者数(人)	79	136	221	136	79	651	下山数
	合 計(人)	883	4,431	3,065	1,690	476	10,545	
平成17年	岩尾別利用者数(人)	589	3,798	2,638	1,720	295	9,040	下山数
	硫黄山利用者数(人)	-	385	311	80	-	776	
	湯ノ沢利用者数(人)	105	111	163	125	52	556	下山数
	合 計(人)	694	4,294	3,112	1,925	347	10,372	
平成18年	岩尾別利用者数(人)	414	4,386	2,248	1,466	259	8,773	下山数
	湯ノ沢利用者数(人)	55	127	172	129	60	543	下山数
	合 計(人)	469	4,513	2,420	1,595	319	9,316	
平成19年	岩尾別利用者数(人)	417	3,461	2,214	1,130	252	7,474	下山数
	湯ノ沢利用者数(人)	89	132	227	129	57	634	下山数
	合 計(人)	506	3,593	2,441	1,259	309	8,108	
平成20年	岩尾別利用者数(人)	697	3,301	1,873	1,176	309	7,356	下山数
	湯ノ沢利用者数(人)	72	131	149	173	60	585	下山数
	合 計(人)	769	3,432	2,022	1,349	369	7,941	
平成21年	岩尾別利用者数(人)	563	2,635	1,899	1,148	145	6,390	下山数
	湯ノ沢利用者数(人)	54	168	199	189	27	637	下山数
	合 計(人)	617	2,803	2,098	1,337	172	7,027	
平成22年	岩尾別利用者数(人)	481	2,442	1,937	910	271	6,041	下山数
	湯ノ沢利用者数(人)	68	101	197	88	33	487	下山数
	合 計(人)	549	2,543	2,134	998	304	6,528	
平成23年	岩尾別利用者数(人)	344	2,129	1,745	811	249	5,278	下山数
	硫黄山利用者数(人)	63	406	179	6	4	658	下山数
	湯ノ沢利用者数(人)	43	140	98	123	49	453	下山数
	合 計(人)	450	2,675	2,022	940	302	6,389	
合計前年比		82%	105%	95%	94%	99%	98%	
合計世界遺産登録前(平成16年)比		51%	60%	66%	56%	63%	61%	
合計ピーク(平成16年)比		51%	60%	66%	56%	63%	61%	

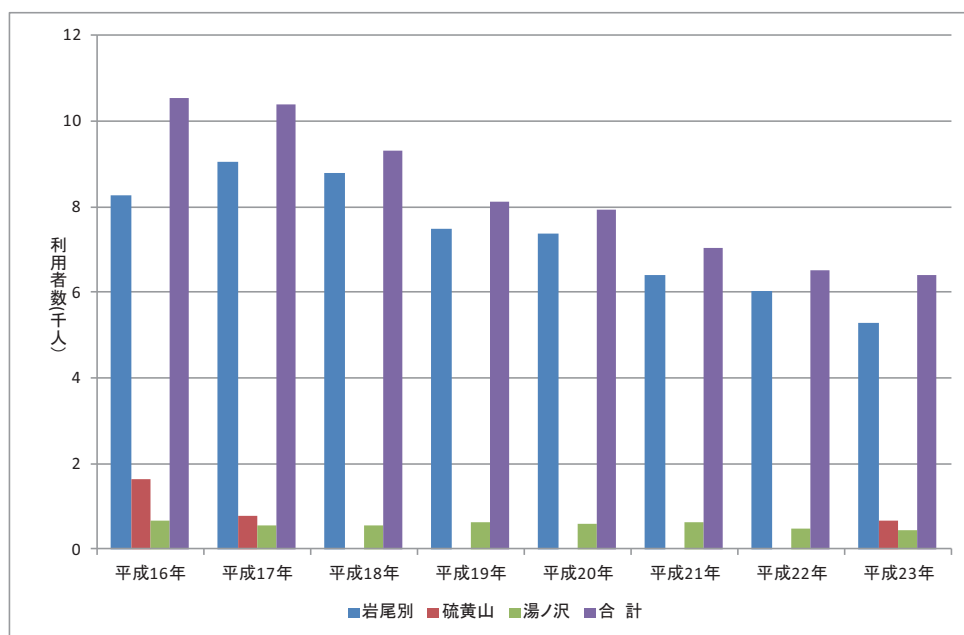


図 1-22 連山登山利用者数(岩尾別、硫黄山、湯ノ沢カウンター調査)

データ提供：環境省カウンター調査

コメント：ほぼ前年並みの利用となっている。

ii) ハイシーズン（7～9月）の岩尾別登山口路上駐車台数

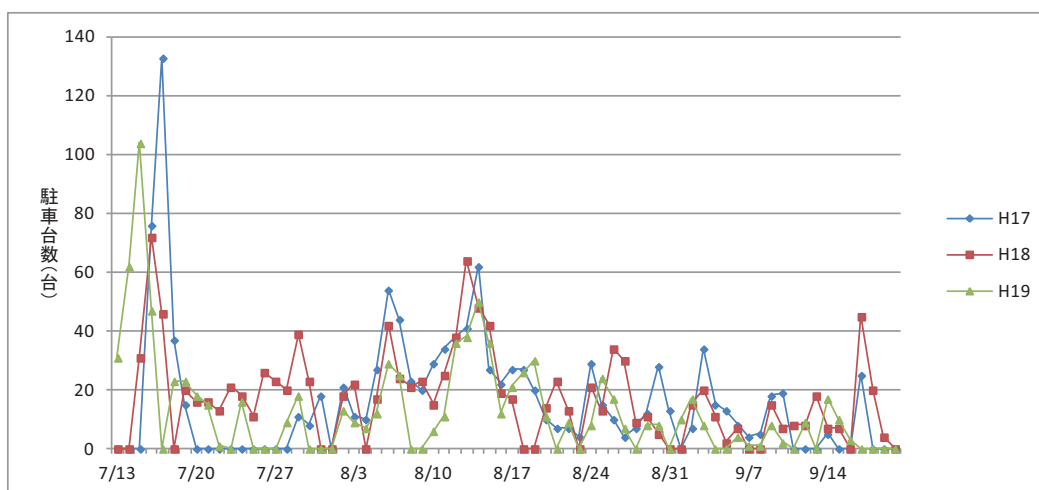


図 1-23 平成 17 年、18 年、19 年 ハイシーズン（7～9 月）岩尾別登山口路上駐車台数

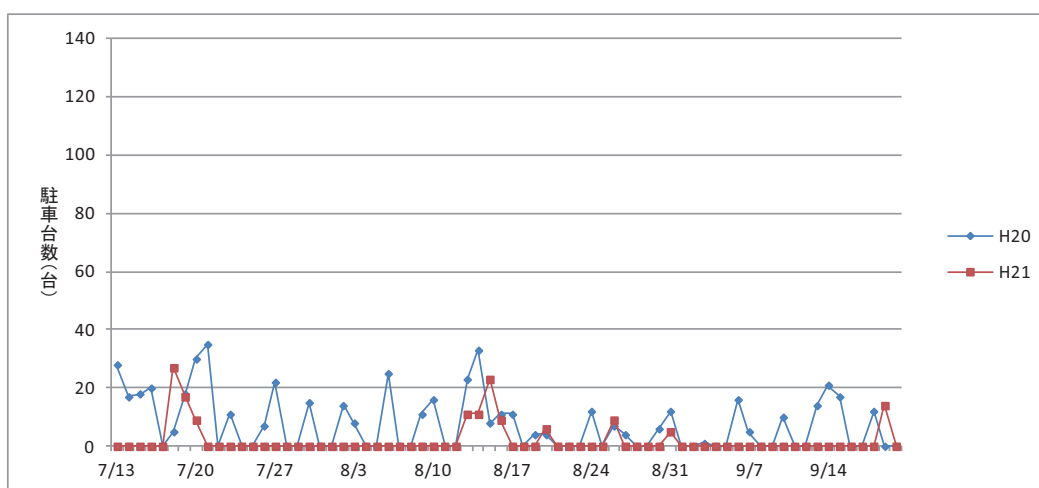


図 1-24 平成 20 年、21 年 ハイシーズン（7～9 月）岩尾別登山口路上駐車台数

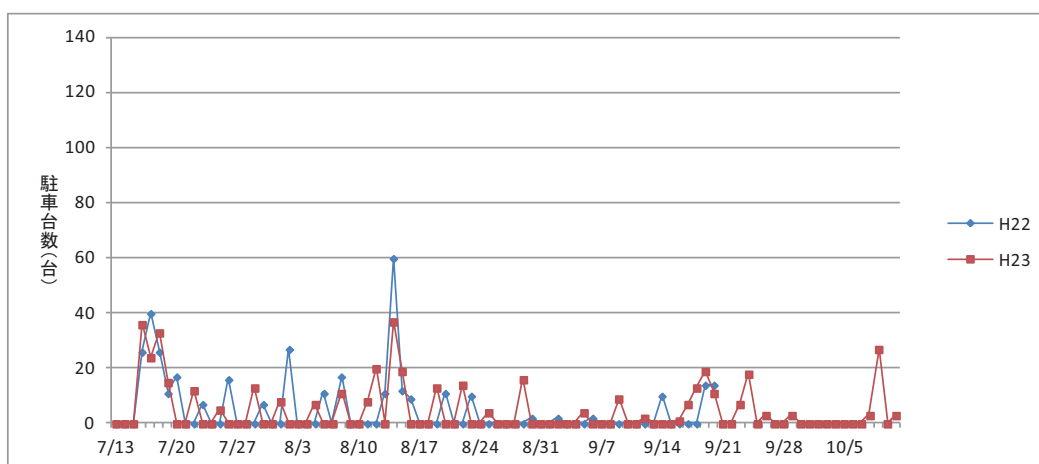


図 1-25 平成 22 年、23 年 ハイシーズン（7～9 月）岩尾別登山口路上駐車台数

データ提供：環境省 路上駐車台数調査

コメント：最大で 39 台/日であり、7 月 16、17、18 日の連休と 8 月 14 日に利用が集中している。

(5) 羅臼湖地域

i) 羅臼湖登山道利用者数（羅臼湖カウンター調査）

表 1-13 羅臼湖登山道利用者数（羅臼湖カウンター調査）

		6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	備 考
平成16年	利用者数(人)	748	1,423	1,536	1,247	681	-	5,635	下山数 6月の設置が11日長い
平成17年	利用者数(人)	598	1,321	2,302	1,672	1,394	66	7,353	下山数 6月の設置が11日長い
平成18年	利用者数(人)	312	2,130	1,662	1,287	448	25	5,864	下山数
平成19年	利用者数(人)	179	1,434	1,568	938	609	2	4,730	下山数
平成20年	利用者数(人)	438	937	1,173	1,024	669	-	4,241	下山数
平成21年	利用者数(人)	268	927	1,293	1,065	257	-	3,810	下山数 (設置期間:6/18~10/19)
平成22年	利用者数(人)	268	810	1,095	767	275	-	3,215	下山数 (設置期間:6/18~10/19)
平成23年	利用者数(人)	211	796	777	584	278	-	2,646	下山数 (設置期間:6/16~10/24)
前年比		79%	98%	71%	76%	101%	-	82%	
世界遺産登録前(平成16年)比		28%	56%	51%	47%	41%	-	47%	
ピーク(平成17年)年比		35%	60%	34%	35%	20%	-	36%	

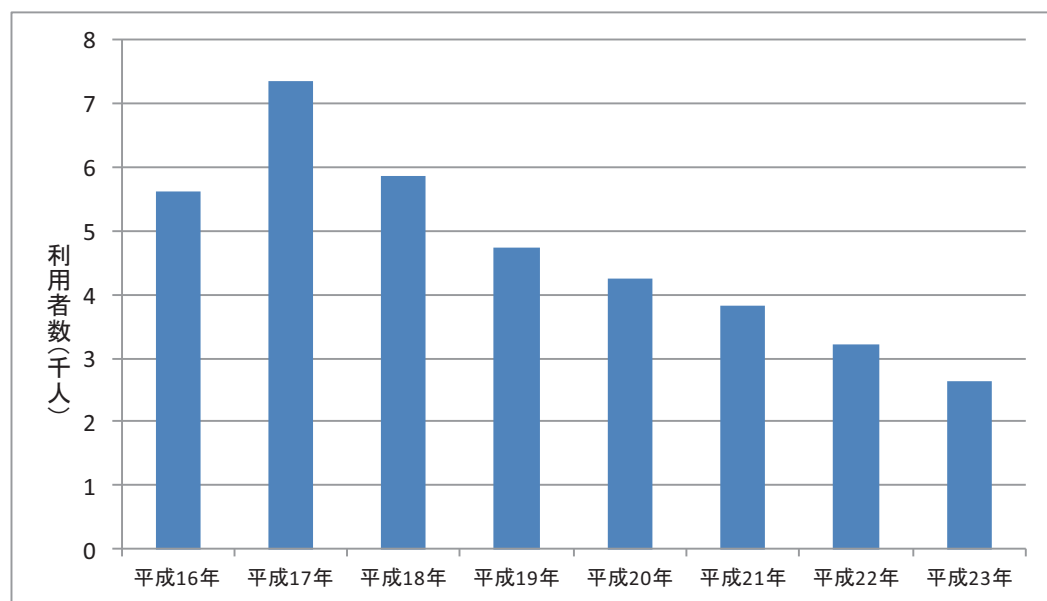


図 1-26 羅臼湖登山道利用者数（羅臼湖カウンター調査）

データ提供：環境省カウンター調査

コメント：前年比 18%減となっており、平成 17 年度以降減少し続けている。

ii) 熊越えの滝利用者数（熊越えの滝カウンター調査）

表 1-14 熊越の滝利用者数（熊越の滝カウンター調査）

		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	備 考
平成18年	利用者数(人)	－	153	324	393	229	176	12	1,287	下山数
平成19年	利用者数(人)	－	221	266	330	199	246	14	1,276	下山数
平成20年	利用者数(人)	41	203	304	274	267	290	－	1,379	下山数
平成21年	利用者数(人)	29	154	290	380	320	114	－	1,287	下山数(設置期間:5/19～10/19)
平成22年	利用者数(人)	27	251	240	414	232	103	－	1,267	下山数(設置期間:5/25～10/27)
平成23年	利用者数(人)	85	295	178	176	262	165	－	1,161	下山数(設置期間:5/11～10/24) (8/17～9/1データ欠損)
前年比		315%	118%	74%	43%	113%	160%	－	92%	

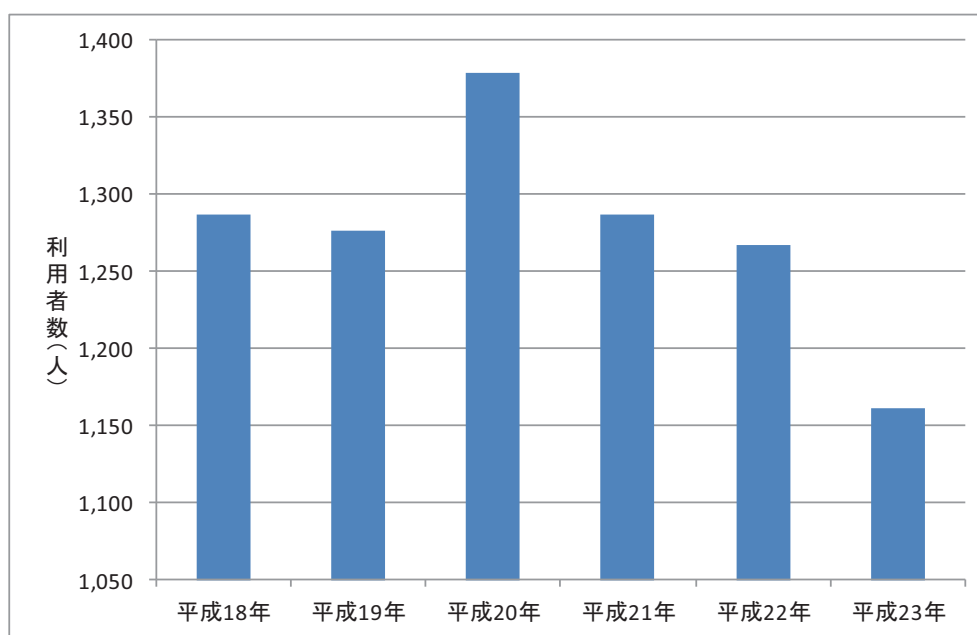


図 1-27 熊越の滝利用者数（熊越の滝カウンター調査）

データ提供：環境省カウンター調査

コメント：8月17日から9月1日にデータの欠損があった。前年比8%減であった。

(6) 知床岬、知床沼、知床岳地域

i) 陸路による知床岬、知床沼方面利用者数

(ウナキベツ・観音岩カウンター調査)

表 1-15 陸路による知床岬、知床沼方面利用者数 (ウナキベツ・観音岩カウンター調査)

		6月	7月	8月	9月	10月	計	備 考
平成16年	知床岬・知床沼方面入山者(A)	30	151	110	56	15	362	観音岩カウンター
	知床沼方面入山者(B)	12	94	50	21	12	189	ウナキベツカウンター
	知床岬方面(A-B)	18	57	60	35	3	173	
平成17年	知床岬・知床沼方面入山者(A)	34	134	144	45	0	357	世界遺産登録
	知床沼方面入山者(B)	18	33	69	21	3	144	
	知床岬方面(A-B)	16	101	75	24	0	213	
平成18年	知床岬・知床沼方面入山者(A)	36	120	134	28	14	332	
	知床沼方面入山者(B)	43	39	88	22	1	193	
	知床岬方面(A-B)	0	81	46	6	13	139	
平成19年	知床岬・知床沼方面入山者(A)	6	117	97	26	10	256	設置期間:5/31~11/26
	知床沼方面入山者(B)	24	31	70	15	0	140	設置期間:5/31~11/11
	知床岬方面(A-B)	0	86	27	11	10	116	
平成20年	知床岬・知床沼方面入山者(A)	27	111	194	35	12	379	設置期間5/13~11/27
	知床沼方面入山者(B)	32	14	42	21	0	109	5月の利用者数:(A)6名、(B)11名
	知床岬方面(A-B)	0	97	152	14	12	270	11月は利用者無し
平成21年	知床岬・知床沼方面入山者(A)	25	96	103	45	6	275	設置期間5/14~11/4
	知床沼方面入山者(B)	42	9	39	29	0	119	5月の利用者数:(A)25名、(B)40名
	知床岬方面(A-B)	0	87	64	16	6	156	11月は利用者無し
平成22年	知床岬・知床沼方面入山者(A)	10	91	95	25	6	227	設置期間5/10~11/5
	知床沼方面入山者(B)	21	21	41	24	0	107	5月の利用者数:(A)8名、(B)22名
	知床岬方面(A-B)	0	70	54	1	6	120	11月は利用者無し
平成23年	知床岬・知床沼方面入山者(A)	18	112	55	11	0	196	設置期間5/12~11/4
	知床沼方面入山者(B)	31	15	16	11	0	73	5月の利用者数:(A)5名、(B)10名
	知床岬方面(A-B)	0	97	39	0	0	136	11月は利用者無し
前年比 知床沼方面(B)		148%	71%	39%	46%	-	68%	
前年比 知床岬方面(A-B)		-	139%	72%	0%	0%	113%	
世界遺産登録前(平成16年)比 知床沼方面(B)		258%	16%	32%	52%	0%	39%	
世界遺産登録前(平成16年)比 知床岬方面(A-B)		0%	170%	65%	0%	0%	79%	

※知床岬方面がマイナス値になる場合は0に置き換えている。

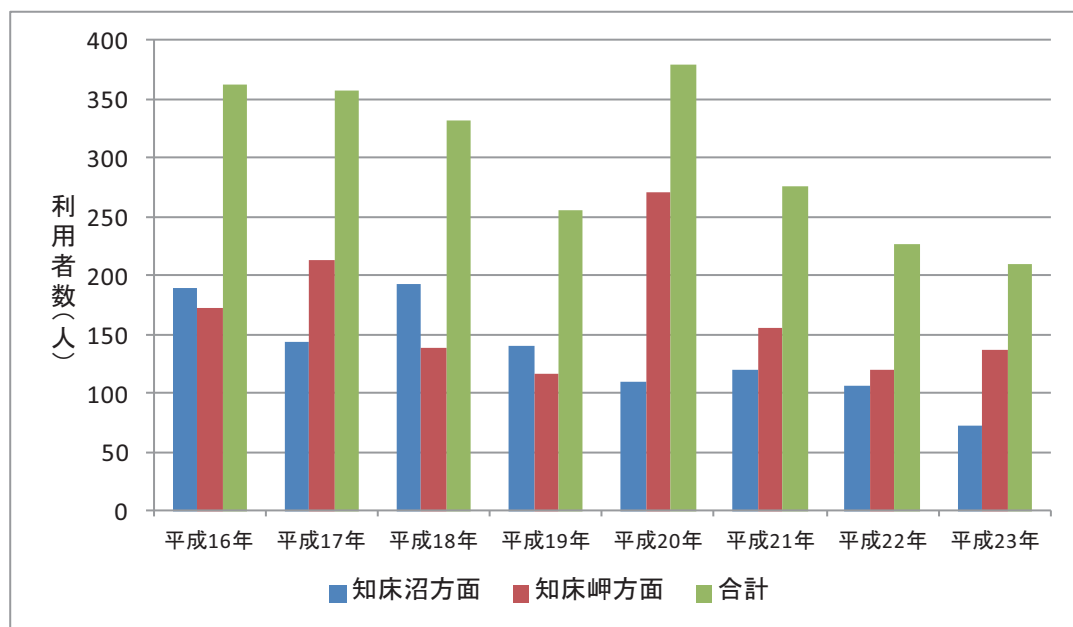


図 1-28 陸路による知床岬、知床沼方面利用者数 (ウナキベツ・観音岩カウンター調査)

データ提供：環境省カウンター調査

コメント:知床沼方面への入山者数は、前年比 32%減であり、知床岬方面への入山者数は、前年比 13%増であった。

ii) ハイシーズン（8月中旬）の知床岬入込数と1日あたり平均入込数
（現地実態調査）

表 1-16 ハイシーズン（8月中旬）の知床岬入込数と1日あたり平均入込数（現地実態調査）

	動力船			シーカヤック			徒歩			1日平均計	備考	
	グループ	人数	1日平均	グループ	人数	1日平均	グループ	人数	1日平均		期間	日数
平成16年	14	69	6.3	5	28	2.5	9	23	2.1	10.9	8/6～16	11
平成17年	8	39	4.9	5	15	1.9	5	26	3.3	10.0	8/12～19	8
平成18年	10	40	5.7	4	34	4.9	5	15	2.1	12.7	8/11～17	7
平成19年	11	61	8.7	7	22	3.1	5	13	1.9	13.7	8/11～17	7
平成20年	6	17	3.4	2	15	3.0	2	17	3.4	9.8	8/14～18	5
平成21年	6	18	2.6	4	4	0.6	2	6	0.9	4.0	8/9～15	7
平成22年	6	27	3.4	3	9	1.1	5	21	2.6	7.1	8/7～14	8
平成23年	4	20	2.0	-	-	-	5	19	1.9	3.9	8/5～7, 8/12～15, 8/22～24	10
前年比	67%	74%	59%	-	-	-	100%	90%	73%	55%	-	-
世界遺産登録前比	29%	29%	32%	-	-	-	56%	83%	90%	36%	平成16年比	

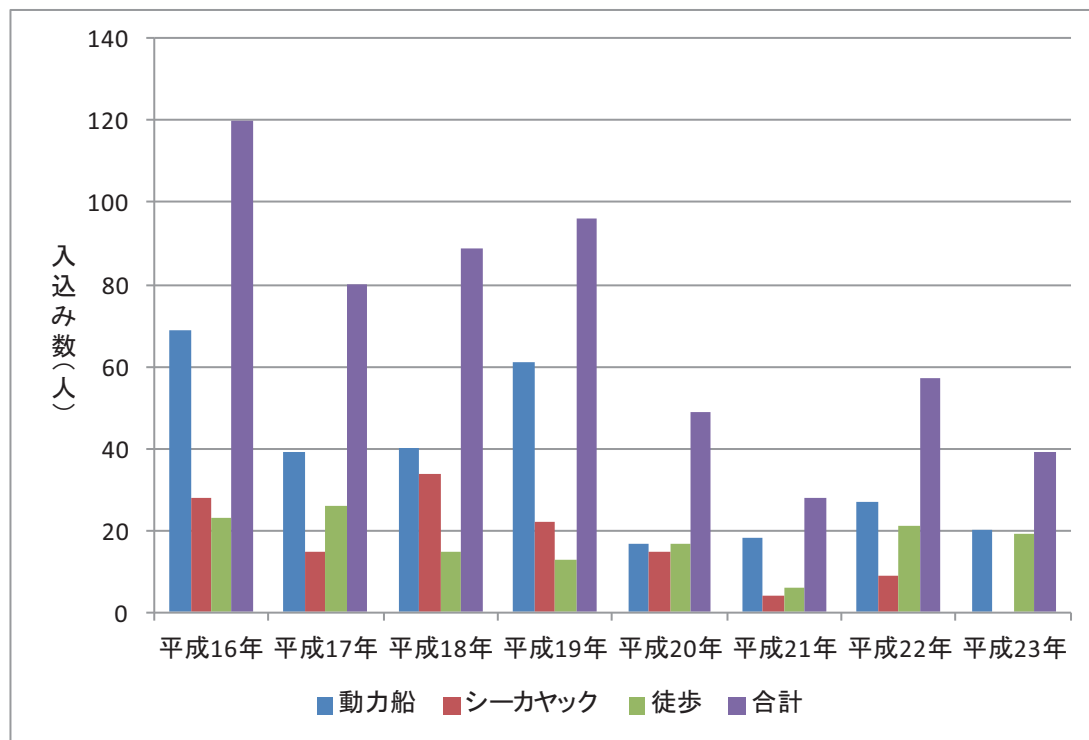


図 1-29 ハイシーズン（8月中旬）の知床岬入込数と1日あたり平均入込数（現地実態調査）

データ提供：本業務による現地調査

コメント：前年比 45%減となっており、調査期間中にシーカヤックの利用は無かった。

(7) 施設利用状況

i) 知床自然センター駐車台数（マイカー規制実施期間）

表 1-17 知床自然センター駐車台数（マイカー規制実施期間）

		7月	8月	9月	計
平成17年	駐車台数(台)	10,243	22,870	9,702	42,815
平成18年	駐車台数(台)	7,633	18,516	8,047	34,196
平成19年	駐車台数(台)	8,388	18,589	7,839	34,816
平成20年	駐車台数(台)	7,014	16,071	7,122	30,207
平成21年	駐車台数(台)	6,496	14,260	5,079	25,835
平成22年	駐車台数(台)	5,699	14,007	6,291	25,997
平成23年	駐車台数(台)	－	10,235	3,254	13,489
前年比		－	73%	52%	52%
ピーク年(平成17年)比		－	45%	34%	32%

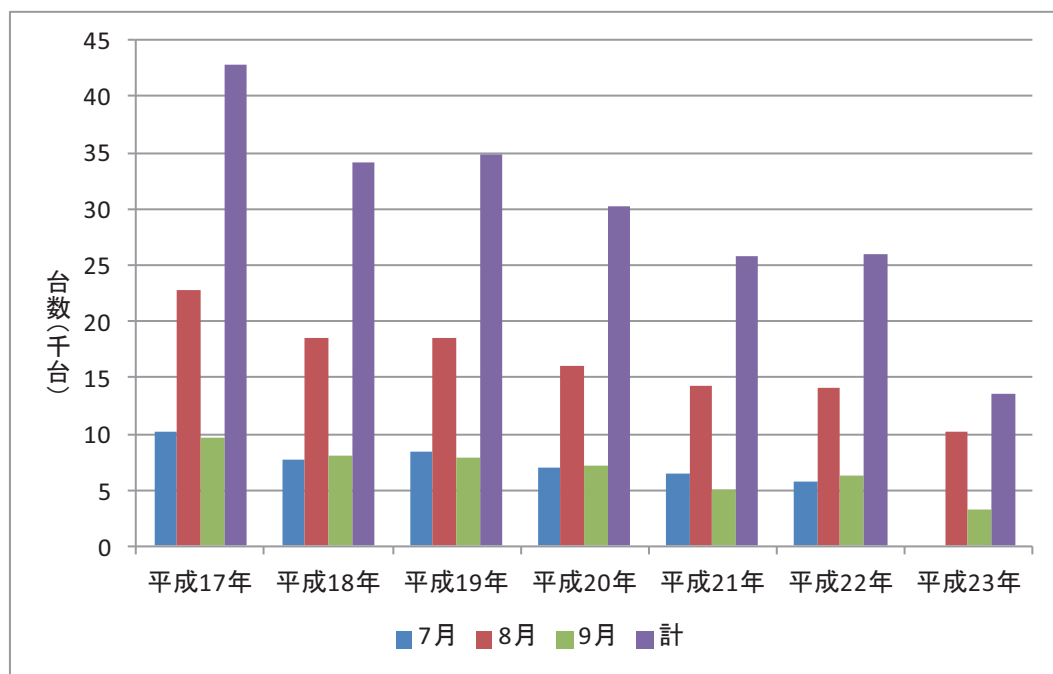


図 1-30 知床自然センター駐車台数（マイカー規制実施期間）

データ提供：カワイワッカ地区自動車利用適正化対策連絡協議会

コメント：マイカー規制の期間が 8/1～8/25, 9/15～9/24 の 35 日間（2010 年は 7/13～9/20 までの 70 日間）となったことなどから、利用者が減少し前年比 48% 減となっている。

ii) 知床自然センターダイナビジョン利用者数（団体・個人）

表 1-18 知床自然センターダイナビジョン利用者数（団体・個人）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成16年	個人利用者数(人)	141	675	714	668	2,129	2,254	4,190	4,412	2,592	1,665	1,413	206	21,059
	団体利用者数(人)	231	327	1,445	586	1,214	3,178	4,545	5,974	2,678	2,912	2,682	1,373	27,145
	合 計(人)	372	1,002	2,159	1,254	3,343	5,432	8,735	10,386	5,270	4,577	4,095	1,579	48,204
平成17年	個人利用者数(人)	204	699	608	573	1,732	2,302	3,908	6,191	4,857	4,127	1,650	588	27,439
	団体利用者数(人)	222	912	426	454	1,910	3,779	3,309	2,408	8,432	12,051	5,187	3,674	42,764
	合 計(人)	426	1,611	1,034	1,027	3,642	6,081	7,217	8,599	13,289	16,178	6,837	4,262	70,203
平成18年	個人利用者数(人)	893	1,295	1,324	983	2,953	3,593	3,744	5,941	4,203	3,837	1,289	830	30,885
	団体利用者数(人)	1,741	2,195	3,593	3,536	5,599	8,039	3,612	2,948	9,089	10,945	3,774	877	55,948
	合 計(人)	2,634	3,490	4,917	4,519	8,552	11,632	7,356	8,889	13,292	14,782	5,063	1,707	86,833
平成19年	個人利用者数(人)	357	713	712	990	2,395	2,493	3,395	3,667	2,810	2,601	513	714	21,360
	団体利用者数(人)	746	1,177	1,018	1,510	5,403	5,532	6,211	1,565	8,209	7,131	2,857	147	41,506
	合 計(人)	1,103	1,890	1,730	2,500	7,798	8,025	9,606	5,232	11,019	9,732	3,370	861	62,866
平成20年	個人利用者数(人)	148	465	541	541	1,646	2,274	3,103	3,899	2,581	2,003	736	425	18,362
	団体利用者数(人)	436	973	981	891	3,640	4,320	2,753	2,040	3,696	5,323	2,174	1,073	28,300
	合 計(人)	584	1,438	1,522	1,432	5,286	6,594	5,856	5,939	6,277	7,326	2,910	1,498	46,662
平成21年	個人利用者数(人)	338	563	353	1,003	1,107	2,722	2,117	1,964	1,408	489	305	215	12,584
	団体利用者数(人)	214	561	1,643	2,272	1,552	2,034	2,409	684	2,569	3,611	1,423	515	19,487
	合 計(人)	552	1,124	1,996	3,275	2,659	4,756	4,526	2,648	3,977	4,100	1,728	730	32,071
平成22年	個人利用者数(人)	273	284	515	328	767	1,061	1,830	1,963	1,842	928	650	192	10,633
	団体利用者数(人)	161	518	687	535	1,131	1,388	2,735	813	3,427	2,294	433	176	14,298
	合 計(人)	434	802	1,202	863	1,898	2,449	4,565	2,776	5,269	3,222	1,083	368	24,931
平成23年	個人利用者数(人)	132	327	273	207	933	1,489	1,360	1,515	1,293	728	248	156	8,661
	団体利用者数(人)	33	348	178	241	739	1,685	1,272	634	2,069	2,211	329	118	9,857
	合 計(人)	165	675	451	448	1,672	3,174	2,632	2,149	3,362	2,939	577	274	18,518
合計前年比		38%	84%	38%	52%	88%	130%	58%	77%	64%	91%	53%	74%	74%
合計世界遺産登録前比(平成16年比)		44%	67%	21%	36%	50%	58%	30%	21%	64%	64%	14%	17%	38%
合計ピーク年比(平成18年比)		6%	19%	9%	10%	20%	27%	36%	24%	25%	20%	11%	16%	21%

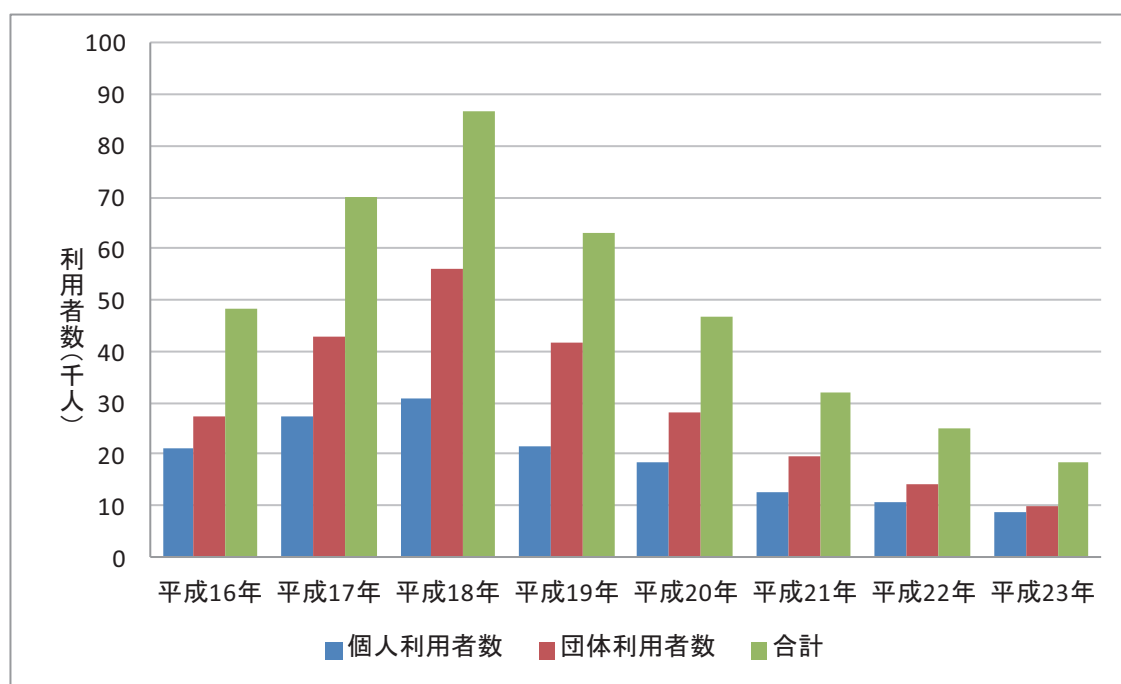


図 1-31 知床自然センターダイナビジョン利用者数（団体・個人）

データ提供：公益財団法人知床財団

コメント：前年比 26%減であり、平成 18 年比（ピーク年）79%減と減少が著しい結果となっている。

iii) 羅臼ビジターセンター利用者数

表 1-19 羅臼ビジターセンター利用者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成18年	利用者数(人)	83	269	296	379	603	1,170	1,346	1,770	1,106	1,203	257	144	8,626
平成19年	利用者数(人)	141	307	334	—	1,218	4,805	5,403	6,343	4,327	3,034	567	287	26,766
平成20年	利用者数(人)	227	548	572	724	2,205	2,797	5,431	9,579	5,028	3,690	357	275	31,433
平成21年	利用者数(人)	173	744	1,000	836	4,256	3,735	5,983	8,405	6,451	2,544	514	183	34,824
平成22年	利用者数(人)	170	565	481	682	3,076	2,897	5,841	8,747	5,103	2,597	420	252	30,831
平成23年	利用者数(人)	340	960	627	748	1,985	3,249	5,962	8,680	5,180	2,918	519	327	31,495
前年比		200%	170%	130%	110%	65%	112%	102%	99%	102%	112%	124%	130%	102%
新築前年(平成18年)比		410%	357%	212%	197%	329%	278%	443%	490%	468%	243%	202%	227%	365%

平成 19 年 5 月新築・開館

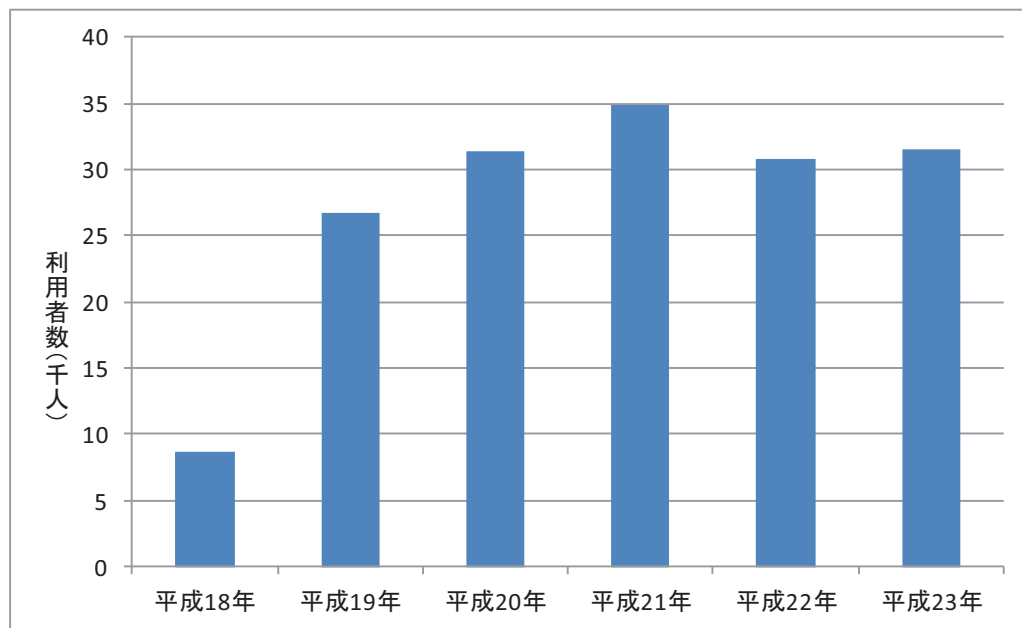


図 1-32 羅臼ビジターセンター利用者数

データ提供：羅臼ビジターセンター

コメント：昨年並みの利用者数であり、新築以降は同程度の利用者数となっている。

iv) 知床世界遺産センター利用者数

表 1-20 知床世界遺産センター利用者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成21年	利用者数(人)	-	-	-	2,237	9,622	7,231	11,273	14,767	12,950	6,602	2,605	1,407	68,694
平成22年	利用者数(人)	2,506	2,518	3,323	3,864	9,504	10,103	17,854	22,759	15,306	8,426	2,746	1,111	100,020
平成23年	利用者数(人)	1,300	2,913	2,416	3,617	7,932	6,898	13,658	23,231	14,212	8,805	2,488	1,760	89,230
前年比		52%	116%	73%	94%	83%	68%	76%	102%	93%	104%	91%	158%	89%

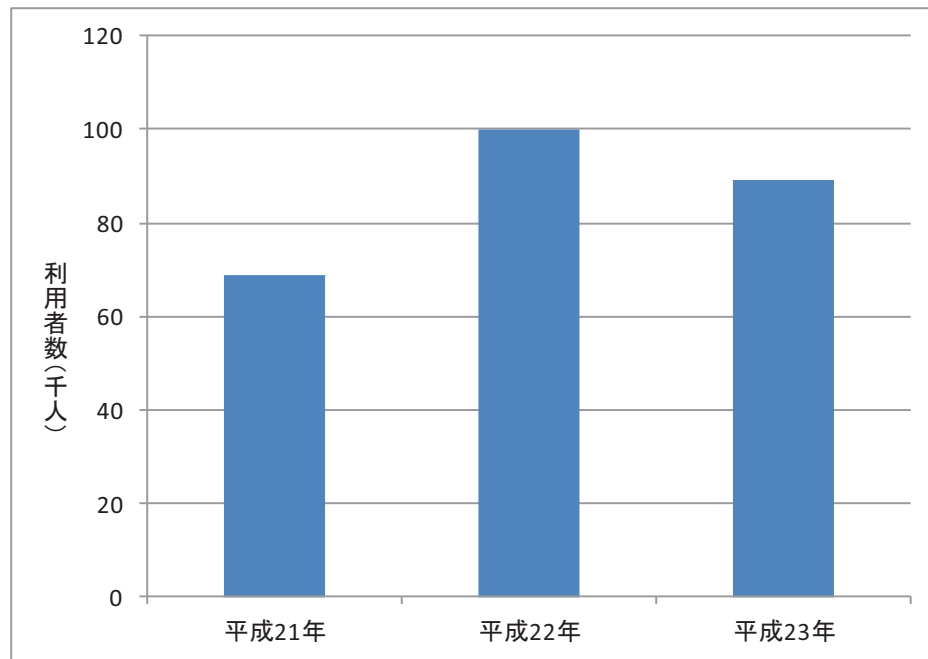


図 1-33 知床世界遺産センター利用者数

データ提供：知床世界遺産センター

コメント：12月の利用者が前年比 58%増であったが、通年では前年比 11%減であった。

v) 知床世界遺産ルサフィールドハウス利用者数

表 1-21 知床世界遺産ルサフィールドハウス利用者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	備考
平成21年	利用者数(人)	-	-	-	-	-	880	1,596	1,999	1,858	1,151	-	-	7,484	6月7日開館 11月～1月閉館
平成22年	利用者数(人)	-	146	52	154	889	894	1,194	2,017	1,324	900	-	-	7,570	11月～1月閉館
平成23年	利用者数(人)	-	286	81	268	648	661	1,135	1,763	1,398	839	-	-	7,079	11月～1月閉館
前年比		-	-	156%	174%	73%	74%	95%	87%	106%	93%	-	-	94%	

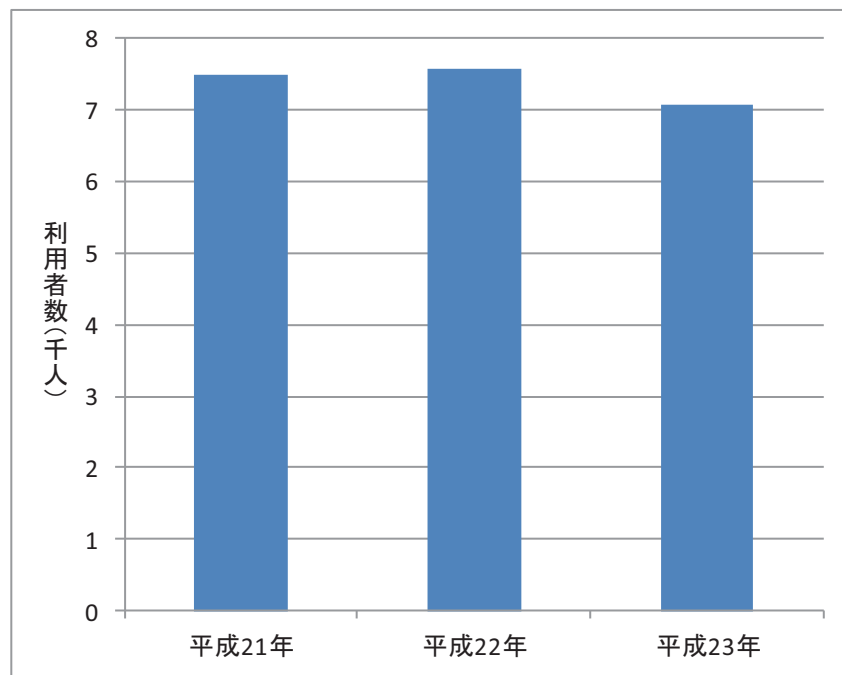


図 1-34 知床世界遺産ルサフィールドハウス利用者数

データ提供：ルサフィールドハウス

コメント：前年と比較すると3月、4月の利用が大幅に増えているが、通年では、ほぼ前年と同程度となった。

vi) 道の駅利用者数

(道の駅知床・らうす、道の駅・しゃり、道の駅ウトロ・シリエトク)

表 1-22 道の駅利用者数 (道の駅知床・らうす、道の駅・しゃり、道の駅ウトロ・シリエトク)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	備 考
平成16年	① 羅臼道の駅利用者数(人)	1,407	2,818	2,183	3,724	17,244	16,496	24,292	37,067	24,181	15,268	2,809	1,759	149,248	
平成17年	① 羅臼道の駅利用者数(人)	1,529	2,699	2,836	3,584	13,008	18,746	25,584	63,804	27,217	20,296	4,469	2,017	185,789	
平成18年	① 羅臼道の駅利用者数(人)	1,707	3,057	2,796	3,530	18,528	27,739	39,066	63,804	45,999	26,580	4,755	2,681	240,242	
平成19年	① 羅臼道の駅利用者数(人)	1,529	2,699	2,836	4,352	12,885	19,534	28,793	49,254	31,079	21,624	4,753	2,774	182,112	
	② 斜里道の駅利用者数(人)	-	-	-	3,800	17,162	18,211	33,553	44,597	26,645	18,202	10,915	8,332	181,417	4/25開館
	③ ウトロ道の駅利用者数(人)	-	-	-	12,956	46,694	48,384	70,546	122,142	75,141	43,588	14,719	7,267	441,437	4/25開館
平成20年	① 羅臼道の駅利用者数(人)	2,230	4,109	3,986	5,950	18,446	15,031	22,416	36,364	19,901	16,157	3,651	2,260	150,501	
	② 斜里道の駅利用者数(人)	7,934	10,051	12,015	16,222	20,417	17,553	35,633	40,630	24,496	17,392	10,649	9,570	222,562	
	③ ウトロ道の駅利用者数(人)	8,874	13,939	14,532	16,109	42,856	42,994	67,489	107,436	74,658	46,627	14,662	6,395	456,571	
平成21年	① 羅臼道の駅利用者数(人)	1,944	2,707	3,362	4,772	20,317	13,602	16,853	29,250	20,662	11,218	2,783	2,509	129,979	
	② 斜里道の駅利用者数(人)	5,806	7,632	7,137	12,934	24,469	19,323	35,809	44,661	31,315	18,581	14,256	10,558	232,481	
	③ ウトロ道の駅利用者数(人)	8,706	12,631	16,701	15,101	56,833	46,551	73,712	113,029	90,677	41,617	14,752	8,599	498,909	
平成22年	① 羅臼道の駅利用者数(人)	1,615	3,395	2,707	4,078	15,960	11,171	11,044	15,981	10,725	9,066	1,828	1,155	88,725	
	② 斜里道の駅利用者数(人)	8,705	11,131	12,587	12,407	25,244	22,550	43,164	49,396	29,129	21,574	12,978	12,227	261,092	
	③ ウトロ道の駅利用者数(人)	11,822	13,978	15,283	16,485	53,181	65,149	94,146	133,895	94,192	56,593	15,791	7,430	577,945	
平成23年	① 羅臼道の駅利用者数(人)	1,008	2,342	1,889	4,624	7,033	8,255	12,462	15,454	8,555	5,194	1,321	745	68,882	
	② 斜里道の駅利用者数(人)	8,652	13,754	11,274	13,909	21,947	18,941	41,327	47,861	28,914	19,855	13,555	10,391	250,380	
	③ ウトロ道の駅利用者数(人)	9,216	18,023	14,208	17,055	42,704	43,182	76,366	133,268	80,496	46,398	14,429	6,516	501,861	
前年比(①羅臼道の駅)		62%	69%	70%	113%	44%	74%	113%	97%	80%	57%	72%	65%	78%	
前年比(②斜里道の駅)		99%	124%	90%	112%	87%	84%	96%	97%	99%	92%	104%	85%	96%	
前年比(③ウトロ道の駅)		78%	129%	93%	103%	80%	66%	81%	100%	85%	82%	91%	88%	87%	

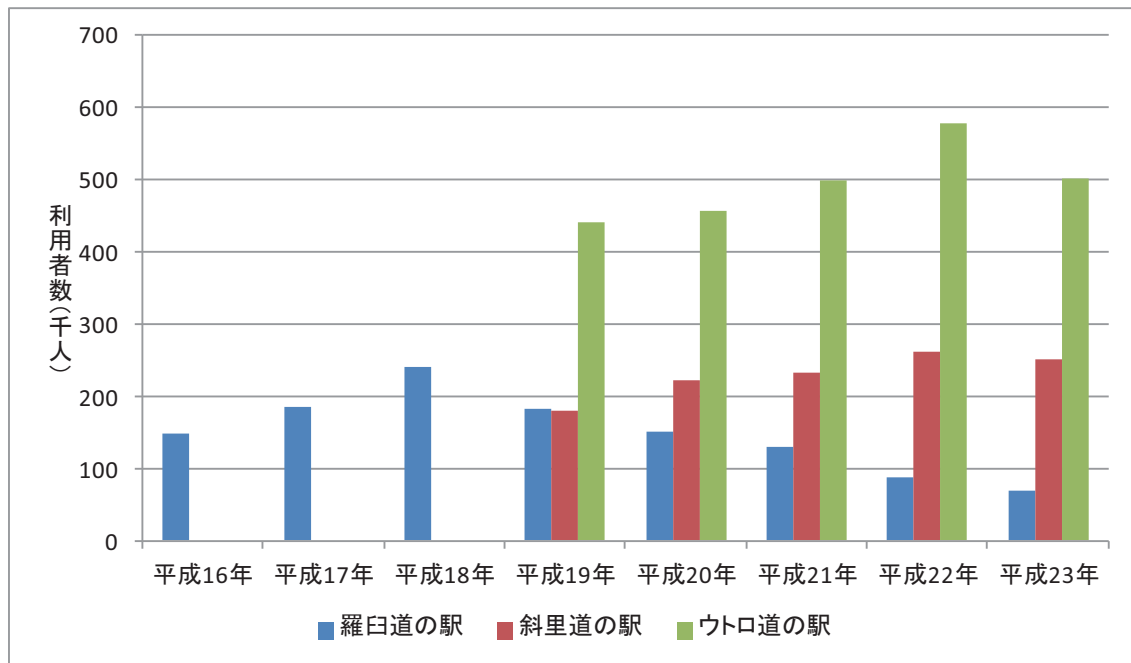


図 1-35 道の駅利用者数 (道の駅知床・らうす、道の駅・しゃり、道の駅ウトロ・シリエトク)

データ提供：斜里町商工観光課、羅臼町水産商工観光課

コメント：知床・らうすは前年比 22%減であり、しゃりは前年と同程度、ウトロ・シリエトクは、前年比 13%減となっている。

vii) 森林センター・ボランティア活動施設利用者数

表 1-23 森林センター・ボランティア活動施設利用者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成17年	森林センター(人)	26	10	19	0	0	25	23	0	25	25	19	0	172
平成18年	森林センター(人)	23	0	19	0	0	23	42	18	20	17	24	10	196
平成19年	森林センター(人)	12	20	18	0	0	23	50	27	16	23	35	0	224
平成20年	森林センター(人)	25	0	17	0	0	23	19	0	0	19	18	18	139
	ボランティア活動施設(人)	-	-	-	-	181	237	811	758	445	112	7	0	2,551
平成21年	ボランティア活動施設(人)	0	21	12	112	126	354	641	1,061	471	201	94	55	3,148
平成22年	ボランティア活動施設(人)	96	71	79	101	541	626	1,086	2,243	723	626	469	538	7,199
平成23年	ボランティア活動施設(人)	262	287	276	300	738	838	2,411	4,693	1,234	1,133	613	436	13,221
前年比		273%	404%	349%	297%	136%	134%	222%	209%	171%	181%	131%	81%	184%

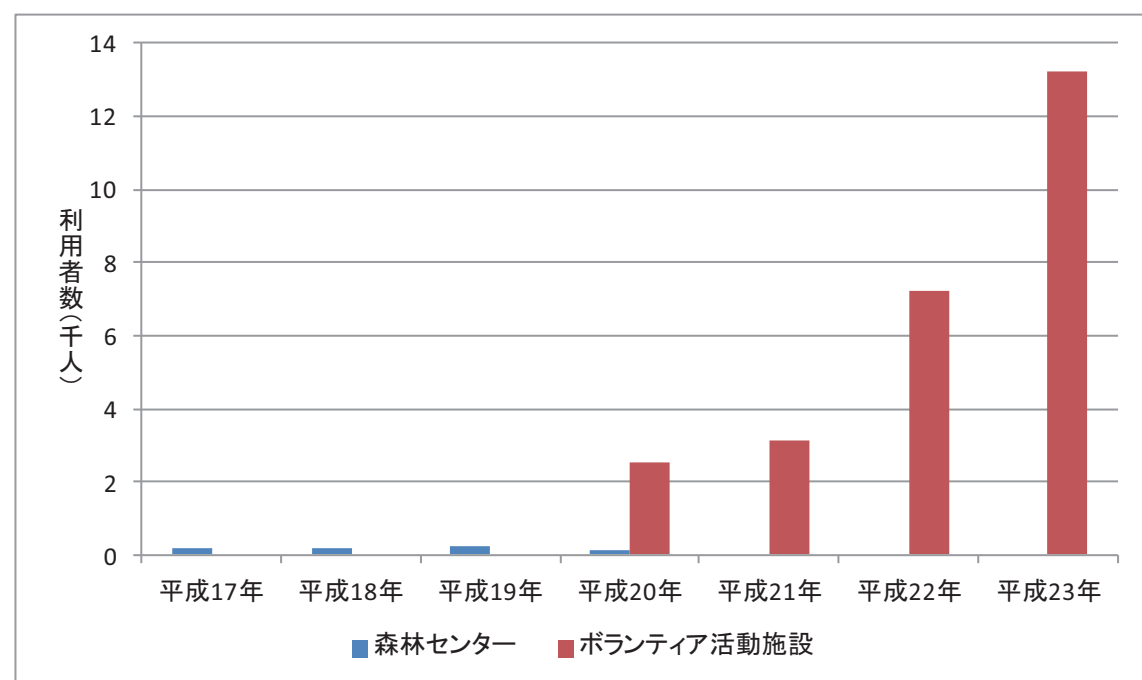


図 1-36 森林センター・ボランティア活動施設利用者数

データ提供：林野庁北海道森林管理局 知床森林センター

コメント：12月以外のすべての月において、大幅に増加しており、前年比 84% 増となっている。

viii) 知床博物館利用者数

表 1-24 知床博物館利用者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成17年	利用者数(人)	319	905	747	796	1,120	1,268	2,600	1,992	1,584	1,371	757	412	13,871
平成18年	利用者数(人)	291	830	805	939	1,246	2,010	2,508	2,551	1,292	943	615	308	14,338
平成19年	利用者数(人)	355	565	678	1,166	943	1,017	2,129	1,940	1,128	1,110	898	387	12,316
平成20年	利用者数(人)	454	684	531	868	1,027	1,597	2,308	1,615	1,157	889	781	375	12,286
平成21年	利用者数(人)	323	707	537	889	770	1,097	2,315	1,241	1,356	947	619	298	11,099
平成22年	利用者数(人)	236	412	684	676	869	980	2,600	1,651	1,215	791	430	461	11,005
平成23年	利用者数(人)	303	608	535	703	983	1,031	2,127	1,540	964	714	468	332	10,308
前年比		128%	148%	78%	104%	113%	105%	82%	93%	79%	90%	-	-	94%

※11月12月休館のため資料館の入館者数

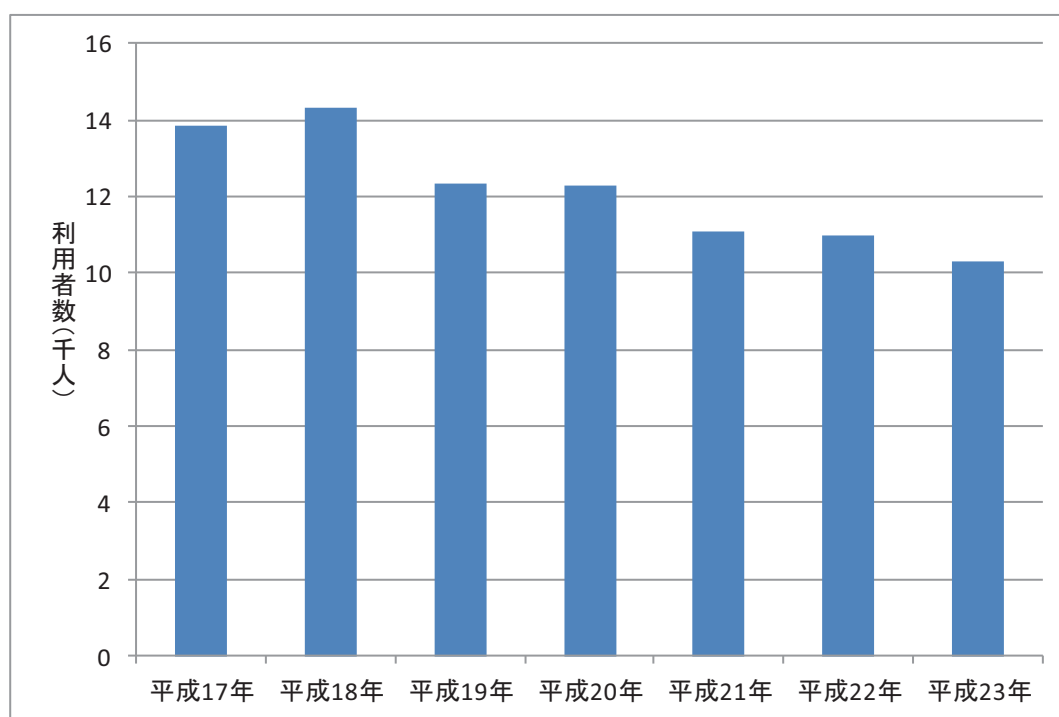


図 1-37 知床博物館利用者数

データ提供：斜里町立知床博物館

コメント：ほぼ前年並みとなっている。

(8) 入山カウンター、入林簿整理

i) 岩尾別登山口、羅臼温泉登山口および硫黄山登山口における
入山、縦走利用者数

表 1-25 岩尾別登山口、羅臼温泉登山口および硫黄山登山口における入山、縦走利用者数

		入山			縦走利用			入山者に占める 縦走利用者数の割合
		組数	人数	前年比	組数	人数	前年比	
2005年		3,412	8,418	—	339	777	—	9.2%
2006年		3,092	7,718	92%	143	395	51%	5.1%
2007年		2,621	6,341	82%	133	289	73%	4.6%
2008年		2,490	6,467	102%	106	251	87%	3.9%
2009年		2,439	5,259	81%	117	238	95%	4.5%
2010年		—	5,122	97%	106	207	87%	4.0%
2011年	①	2,234	4,924	96%	111	276	133%	5.6%
2011年 (硫黄山含む)	②	—	5,315	104%	—	321	155%	6.0%
2011年 (硫黄山含む) 内訳	岩尾別	2,099	4,720	—	108	270	—	—
	羅臼温泉	135	204	—	3	6	—	—
	硫黄山*	—	391	—	—	45	—	—

- ・入山：2005年～2009年は、両登山口の入山簿をもとに林野庁がまとめたデータを引用。
2010年は、林野庁がまとめた岩尾別登山口および羅臼温泉登山口の入林簿からのカウントの合算による。
2011年…①：林野庁がまとめた岩尾別登山口および羅臼温泉登山口の入林簿からのカウントの合算による。
②：①の値と*の値の合算による。
*斜里町商工観光課がまとめた、6月25日から8月25日までの道路特例使用制度を利用した硫黄山登山口の利用者データを引用。
- ・縦走利用：岩尾別登山口および羅臼温泉登山口については、入山簿記録を閲覧し、該当データを抜粋。硫黄山登山口については、*データを引用した。
- ・2005年は硫黄山登山口も利用可能であったが、データに含めず。

ii) 岩尾別登山口、羅臼温泉登山口および硫黄山登山口における
月別縦走利用者数

表 1-26 岩尾別登山口、羅臼温泉登山口および硫黄山登山口における月別縦走利用者数

		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2005年	縦走利用者数	9	0	0	3	20	335	317	89	4	0	0	777
	入山者数	9	0	0	48	416	3,517	2,621	1,546	246	15	0	8,418
2006年	縦走利用者数	0	0	0	5	14	218	101	52	2	3	0	395
	入山者数	0	0	6	40	388	3,535	2,253	1,276	202	18	0	7,718
2007年	縦走利用者数	0	0	0	0	8	186	70	19	5	1	0	289
	入山者数	0	0	11	41	327	2,828	2,020	888	214	12	0	6,341
2008年	縦走利用者数	0	0	0	0	20	126	61	39	5	0	0	251
	入山者数	0	0	12	64	540	2,543	1,807	1,262	230	4	5	6,467
2009年	縦走利用者数	0	0	0	0	17	103	89	28	1	0	0	238
	入山者数	0	0	15	25	433	1,991	1,678	947	164	6	0	5,259
2010年	縦走利用者数	0	0	0	2	14	65	83	32	11	0	0	207
	入山者数	0	0	6	67	356	1,878	1,779	789	240	7	0	5,122
2011年	縦走利用者数	0	0	2	0	6	138	122	8	0	0	0	276
	入山者数	0	0	8	15	320	1,863	1,710	790	218	0	0	4,924
2011年	縦走利用者数 (硫黄山含む)	0	0	2	0	6	177	128	8	0	0	0	321
	縦走利用者数 (硫黄山含む)	0	0	8	15	373	2,129	1,782	790	218	0	0	5,315

iii) 縦走利用者の各登山口の入下山者数

表 1-27 縦走利用者の各登山口の入下山者数

		2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
入山	岩尾別	686	374	276	234	216	195	270
	羅臼温泉	35	21	13	17	22	12	6
	硫黄山	45	0	0	0	0	0	45
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	不明	11	0	0	0	0	0	0
下山	岩尾別	175	298	216	188	169	191	34
	羅臼温泉	9	14	17	6	20	5	11
	硫黄山*	469	43	21	6	0	0	143
	その他	4	0	5	7	0	0	30
	不明	120	40	30	44	49	6	103

*カムイワッカとの記載は硫黄山登山口に含める。入山簿記録より、入山口

- ・及び下山予定地を抜粋
- ・入山簿に記載された入下山先の記録から算出
- ・2011年度は、斜里町商工観光課がまとめた、6月25日から8月25日までの道路特例使用制度を利用した硫黄山登山口の利用者データを含めた。

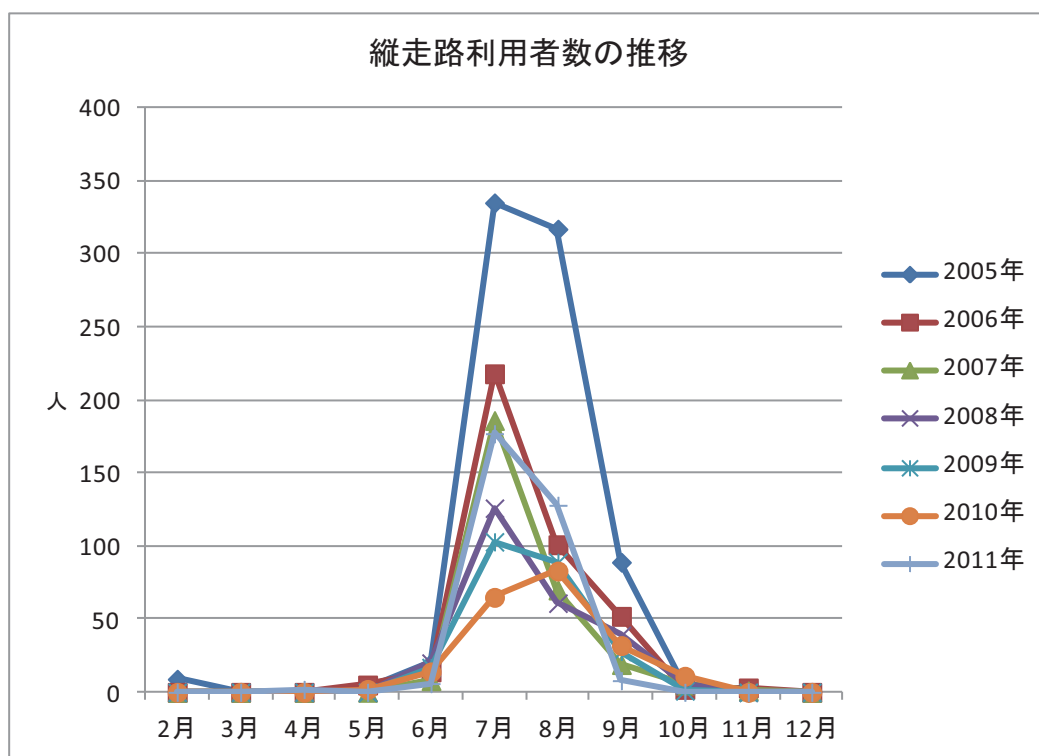


図 1-38 縦走路利用者数の推移

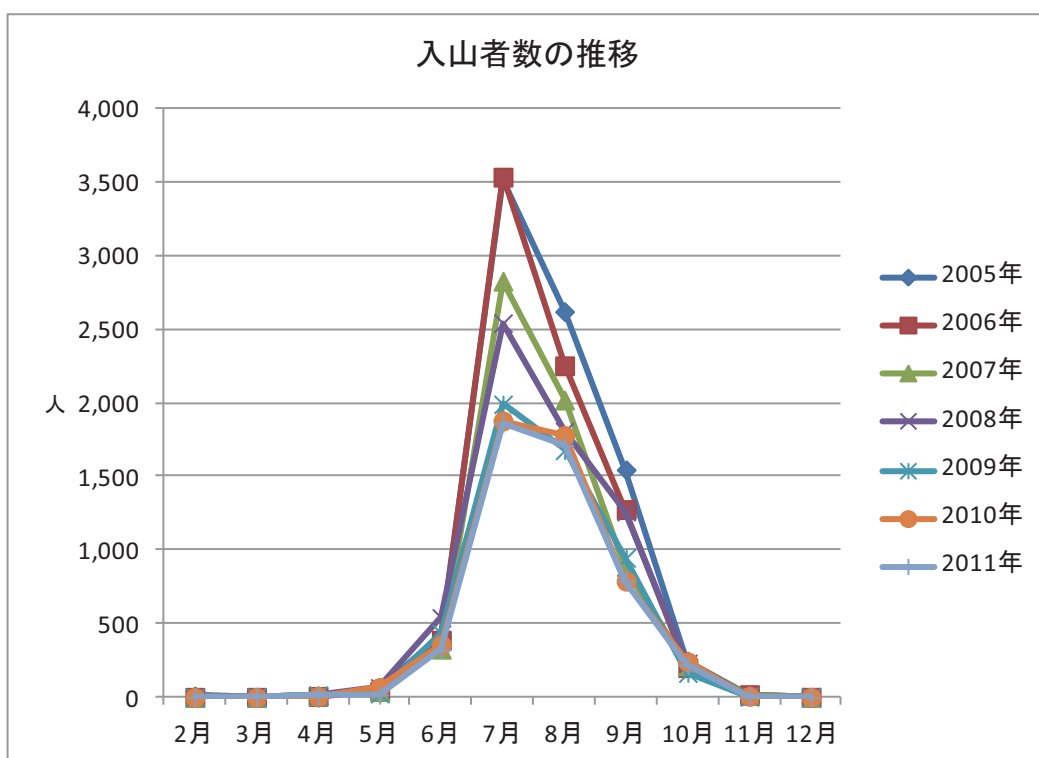


図 1-39 入山者数の推移

iv) 縦走利用者の滞在日数

表 1-28 縦走利用者の滞在日数

	日帰り*	2日	3日	4日以上	不明
2005年	120	463	149	33	12
2006年	22	177	161	24	11
2007年	41	114	101	14	19
2008年	25	85	114	24	3
2009年	46	81	99	8	4
2010年	38	84	75	10	0
2011年	21	156	111	9	24

- ・入山簿に記載された入下山日記録より滞在予定日数記録から算出
- ・2011年度は、斜里町商工観光課がまとめた、6月25日から8月25日までの道路特例使用制度を利用した硫黄山登山口の利用者データを含めた。

*日帰りとは入山と下山が同一日で、縦走路のポイントを目的地としたもの

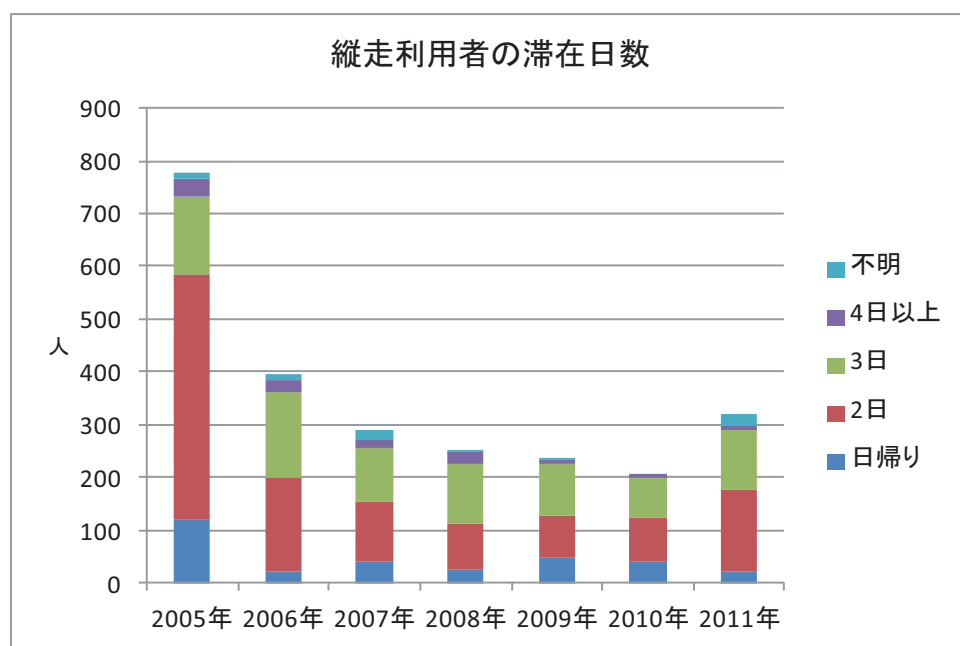


図 1-40 縦走利用者の滞在日数

v) 各キャンプ地の縦走利用宿泊者数

表 1-29 各キャンプ地の縦走利用宿泊者数

	羅臼平	三ツ峰	二つ池	第一火口	不明	合計
2005年	107	123	326	122	137	815
2006年	67	119	198	11	47	442
2007年	21	121	132	17	20	311
2008年	17	37	50	4	9	117
2009年	44	54	114	6	18	236
2010年	17	92	112	3	14	238
2011年	30	83	171	55	46	385

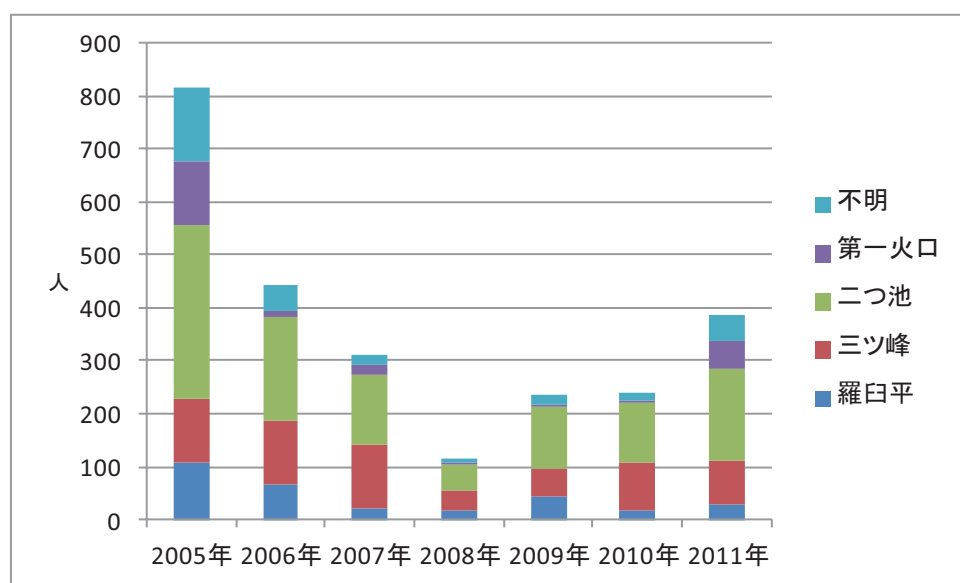


図 1-41 各キャンプ地の縦走利用宿泊者数

○縦走利用者数の推移について

年間の縦走利用者数については、2007 年以降、200～300 人の範囲で推移している状況であり、2005 年と比較すると半数以下となっている。

昨年と比較すると、縦走利用者数が増加している。これは 7 月、8 月の降水量が昨年の半分程度となっていることや、硫黄山登山口の登山者通行が試行的に実施されたことが影響しているのではないかと考えられる。

表 1-30 2005 年の縦走利用者数、入山者数、斜里町観光客入込数を 100%とした場合の経年変化

	縦走利用者数	入山者数	斜里町観光客入込数 (通年)	斜里町観光客入込数 (7～9月)
2005年	100%	100%	100%	100%
2006年	50.8%	91.7%	95.6%	94.3%
2007年	37.2%	75.3%	82.9%	84.4%
2008年	32.3%	76.8%	76.1%	74.9%
2009年	30.6%	62.5%	68.9%	69.5%
2010年	26.6%	60.8%	70.4%	72.1%
2011年	41.3%	63.1%	68.3%	72.0%

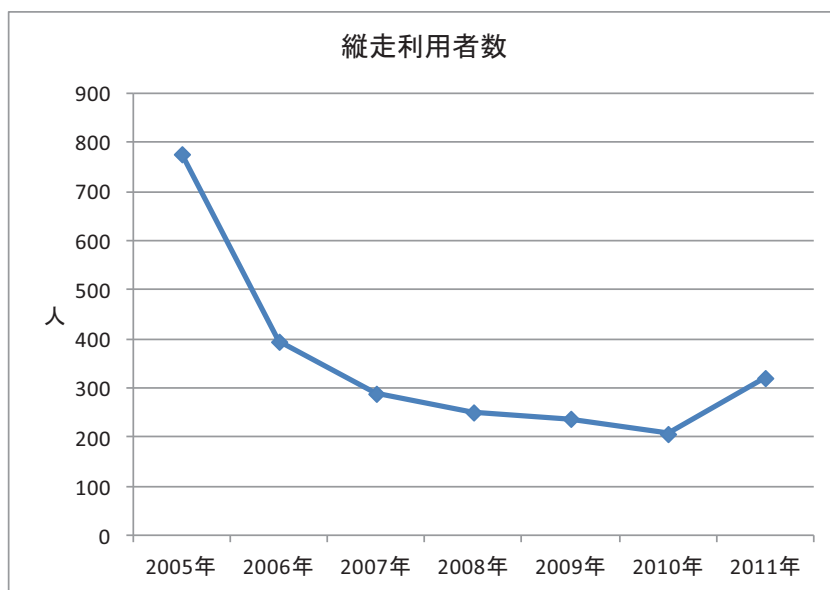


図 1-42 縦走利用者の推移 (2008 年～2011 年)

表 1-31 7 月の気象状況比較

7月	降水量 (mm)	平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	平均風速 (m/s)	日照時間 (時間)
平年値	100.6	17.0	21.3	13.1	0.9	168.4
2010年	207	18.7	30.2	10.1	0.8	94.9
2011年	106	17.8	29.4	6.9	0.7	175.6

表 1-32 8 月の気象状況比較

8月	降水量 (mm)	平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	平均風速 (m/s)	日照時間 (時間)
平年値	119.3	19.0	23.3	15.1	1.0	161.5
2010年	169	21.8	34.1	12.5	0.9	168.3
2011年	81	20	31.8	11.1	0.7	203.1

○カウンターデータとの関係

岩尾別登山口および羅臼温泉登山口にはカウンターが設置されている。

入山簿の記録と比較すると、入山簿はカウンター値の約 80%前後であり、過去 6 年間ほぼ同率であるが、本年はやや高めの値となっている。

表 1-33 岩尾別登山口と羅臼温泉登山口における利用者数のカウンターと入山簿の比較

	A:カウンター 岩尾別	B:カウンター 湯の沢 (羅臼温泉)	C=A+B	D:入山簿岩尾別+羅臼温泉	D/C * 100
2005年	9,878	599	10,477	8,418	80.3
2006年	9,081	589	9,670	7,718	79.8
2007年	7,160	688	7,848	6,341	80.8
2008年	7,187	533	7,720	6,467	83.8
2009年	6,208	591	6,799	5,259	77.3
2010年	6,041	487	6,528	5,122	78.5
2011年	5,278	453	5,731	4,924	85.9

○滞在日数の変化について

2005 年度以降同様な傾向であり、一泊二日から二泊三日の行程を組む登山者が多い。

表 1-34 縦走利用者の滞在日数

	日帰り※		2日		3日		4日以上		不明		計
2005年	120	15%	463	60%	149	19%	33	4%	12	2%	777
2006年	22	6%	177	45%	161	41%	24	6%	11	3%	395
2007年	41	14%	114	39%	101	35%	14	5%	19	7%	289
2008年	25	10%	85	34%	114	45%	24	10%	3	1%	251
2009年	46	19%	81	34%	99	42%	8	3%	4	2%	238
2010年	38	18%	84	41%	75	36%	10	5%	0	0%	207
2011年	21	7%	156	49%	111	35%	9	3%	24	7%	321

入山簿に記載された入下山日記録および滞在予定日数から算出

※日帰りとは、入山と下山が同一日で、縦走路上のポイントを目的地として記載した利用者

○野営の利用状況

2006 年以降、三ツ峰及び二つ池の利用状況が多い傾向が続いていたが、2011 年度は例年と比較すると、第一火口の利用が増加している。

表 1-35 野営の利用状況

	羅臼平		三ツ峰		二つ池		第一火口		不明		計
2005年	107	13%	123	15%	326	40%	122	15%	137	17%	815
2006年	67	15%	119	27%	198	45%	11	2%	47	11%	442
2007年	21	7%	121	39%	132	42%	17	5%	20	6%	311
2008年	17	15%	37	32%	50	43%	4	3%	9	8%	117
2009年	44	19%	54	23%	114	48%	6	3%	18	8%	236
2010年	17	7%	92	39%	112	47%	3	1%	14	6%	238
2011年	30	8%	83	22%	171	44%	55	14%	46	12%	385

1-5. 入場カウンター捕捉率調査

(1) 調査内容

知床五湖高架木道及びフレペの滝に設置している入場カウンターの誤差を補正するため、現地で入場者数の実測を行った。

i) 調査箇所

知床五湖高架木道 入り口付近 1箇所
 知床五湖高架木道 第一展望台付近 1箇所
 フレペの滝 1箇所

ii) 調査時期

知床五湖高架木道 平成23年8月18日、9月17日、10月9日
 フレペの滝 平成23年8月18日、9月27日、10月9日

iii) 調査方法

捕捉率は、現地のカウンターを通過する人数を実測し、同時間のカウンターの計数との比を求める方法で行った。

一度に行う計数人数は、高架木道箇所は100人以上、フレペの滝は50人以上とした。

iv) 調査結果

捕捉率をまとめたものを以下に示す

表 1-36 入場カウンター捕捉率集計結果

単位: (%)

	知床五湖高架木道		フレペの滝
	入口付近	第一展望台付近	
平成23年8月18日	58	63	89
平成23年9月17日	63	71	77
平成23年10月9日	56	63	85
平均	59	66	84

表 1-37(1) 入場カウンター捕捉率測定結果

平成23年(2011年)

調査箇所: 知床五湖高架木道 入口付近

				R(往)			L(複)			備考
回数	計測日	天候	計測時間	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	
1回目	8月18日	曇	10:32	2618			4554			
			11:01	2664			4626			
			0:29	46	101	46	72	131	55	
2回目	8月18日	曇	11:21	2735			4740			
			11:38	2818			4809			
			0:17	83	130	64	69	123	56	
3回目	8月18日	曇	11:40	2818			4809			
			12:05	2841			4962			
			0:25	23	36	64	153	248	62	
平均				58			58			
往路・復路平均 (%)							58			

平成23年(2011年)

調査箇所: 知床五湖高架木道 入口付近

				R(往)			L(複)			備考
回数	計測日	天候	計測時間	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	
1回目	9月17日	曇	9:55	818			1062			
			10:55	871			1158			
			1:00	53	84	63	96	146	66	
2回目	9月17日	曇	10:55	871			1158			
			11:15	936			1209			
			0:20	65	103	63	51	86	59	
3回目	9月17日	曇	11:15	936			1209			
			12:02	984			1353			
			0:47	48	75	64	144	225	64	
平均				63			63			
往路・復路平均 (%)				63						

平成23年(2011年)

調査箇所: 知床五湖高架木道 入口付近

				R(往)			L(複)			備考
回数	計測日	天候	計測時間	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	
1回目	10月9日	晴	12:37	1922			2689			
			12:55	1982			2765			
			0:18	60	129	47	76	127	60	
2回目	10月9日	晴	12:37	1982			2765			
			13:30	2145			2897			
			0:53	163	277	59	132	228	58	
3回目	10月9日	晴	13:32	2160			2904			
			13:57	2252			3030			
			0:25	92	153	60	126	228	55	
平均				55			58			
往路・復路平均 (%)							56			

表 1-37(2) 入場カウンター捕捉率測定結果

平成23年(2011年)

調査箇所: 知床五湖高架木道 第一展望台付近

				R(往)			L(複)			備考
回数	計測日	天候	計測時間	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	
1回目	8月18日	曇	9:52	2991			4605			
			10:25	3062			4733			
			0:33	71	102	70	128	219	58	
2回目	8月18日	曇	10:28	3066			4741			
			11:07	3123			4822			
			0:39	57	102	56	81	118	69	
平均				63			64			
往路・復路平均 (%)				63						

平成23年(2011年)

調査箇所: 知床五湖高架木道 第一展望台付近

				R(往)			L(複)			備考
回数	計測日	天候	計測時間	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	
1回目	9月17日	曇	10:00	921			1109			
			10:50	970			1192			
			0:50	49	60	82	83	131	63	
2回目	9月17日	曇	10:50	971			1196			
			11:20	1078			1257			
			0:30	107	157	68	61	107	57	
3回目	9月17日	曇	11:20	1078			1257			
			12:00	1104			1380			
			0:40	26	27	96	123	199	62	
平均				82			61			
往路・復路平均 (%)							71			

平成23年(2011年)

調査箇所: 知床五湖高架木道 第一展望台付近

				R(往)			L(複)			備考
回数	計測日	天候	計測時間	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	
1回目	10月9日	晴	12:40	2136			2696			
			13:05	2226			2783			
			0:25	90	156	58	87	148	59	
2回目	10月9日	晴	13:05	2228			2783			
			13:29	2356			2881			
			0:24	128	177	72	98	154	64	
3回目	10月9日	晴	13:36	2412			2923			
			14:00	2524			3038			
			0:24	112	156	72	115	208	55	
平均				67			59			
往路・復路平均 (%)				63						

表 1-37(3) 入場カウンター捕捉率測定結果

平成23年(2011年)

調査箇所:フレペの滝遊歩道

				R(複)			L(往)			備考
回数	計測日	天候	計測時間	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	
1回目	8月18日	曇	13:05	124			108			ガイド付数名の団体3組
			14:58	174			203			
			1:53	50	57	88	95	106	90	
往路・復路平均 (%)				89						

平成23年(2011年)

調査箇所:フレペの滝遊歩道

				R(複)			L(往)			備考
回数	計測日	天候	計測時間	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	
1回目	9月27日	晴	10:50	396			357			ガイド付団体2組 14人、16人
			14:10	452			414			
			3:20	56	68	82	57	79	72	
往路・復路平均 (%)				77						

平成23年(2011年)

調査箇所:フレペの滝遊歩道

				R(複)			L(往)			備考
回数	計測日	天候	計測時間	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	カウンター 値	実測値 (人)	捕捉率 (%)	
1回目	10月9日	晴	9:42	644			691			7人の団体1組
			11:15	698			746			
			1:33	54	64	84	55	64	86	
往路・復路平均 (%)				85						

2. 知床半島先端部地区の利用状況と情報提供

2-1. 知床半島先端部利用状況調査

(1) 調査内容

i) 目的

岬地区では、知床半島先端部の利用状況を把握するため 1996 年以降、立入者の利用形態について聞き取り調査が実施されている。本調査では、例年の調査時期及び調査方法に基づいて岬地区の利用状況を把握することを目的とし、現地で状況確認と聞き取り調査を実施した。同時に、2009 年に開館した「知床世界自然遺産ルサフィールドハウス」や情報提供を目的とした「知床半島先端部地区利用の心得」、ホームページ「シレココ」などの認知度を把握するための調査を行った。

ii) 調査時期

例年実施されている調査時期を考慮して、お盆を含む以下の期間実施した。

8 月 5 日～8 月 7 日、8 月 12～8 月 15、8 月 22～8 月 24 日 合計 10 日間

iii) 調査方法

調査範囲は、斜里町側の文吉湾以北、羅臼町側の赤岩以北とした。

調査は日の出から日没まで、各 2 名、2 班に分かれて行った。

1 班、文吉湾（定点調査）

2 班、文吉湾～赤岩（踏査、移動調査）

利用者の行動を確認し聞き取り調査を行った。

聞き取り内容は以下のものとした。

- ・利用者数、構成、アクセス方法、宿泊場所、行動予定、クマ対策
- ・利用者が残した痕跡、クマの目撃情報
- ・「知床世界遺産ルサフィールドハウス」、「知床半島先端部地区利用の心得」、「シレココ」等の認知度等
- ・知床に関するホームページ等で知りたい情報等

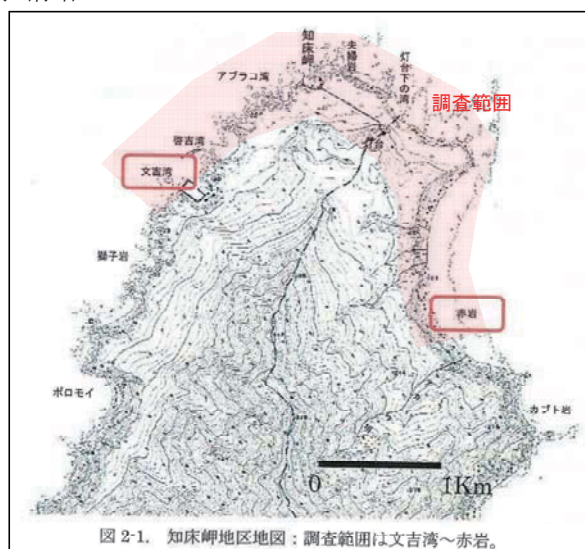


図 2-1. 知床岬地区地図：調査範囲は文吉湾～赤岩。

(2) 調査結果

調査結果は「表 2-1 知床先端地区聞き取り調査結果表」に示す。

i) 立入者の確認数及びアクセス方法

知床先端区域での 10 日間の調査中に 39 名確認した。その内で 37 名からアンケートの回答が得られた。調査日毎の確認数を図 2-2 に示す。8 月の調査の中で、中旬に立入者が多い傾向が見られる。この結果からは確認数が少なく、曜日や天候による立入者の相関傾向は不明である。

今年度は 3.9 人/日であり、過去最低であった 2009 年度（4.0 人/日）と同程度であった。

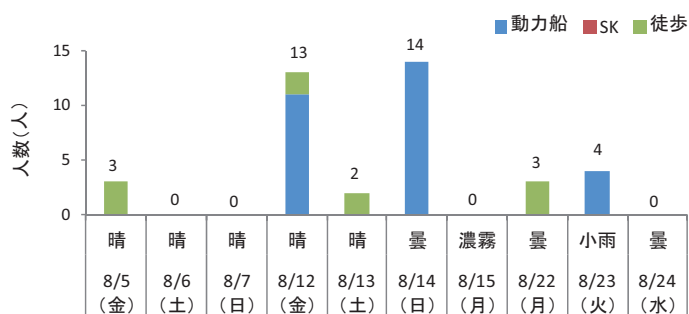


図2-2 2011年集中期間のアクセス方法別立入者数

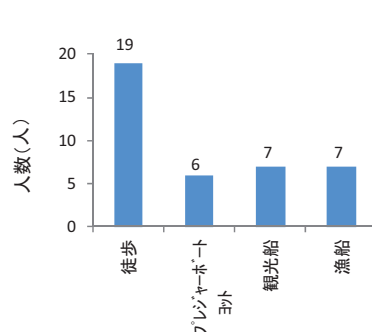
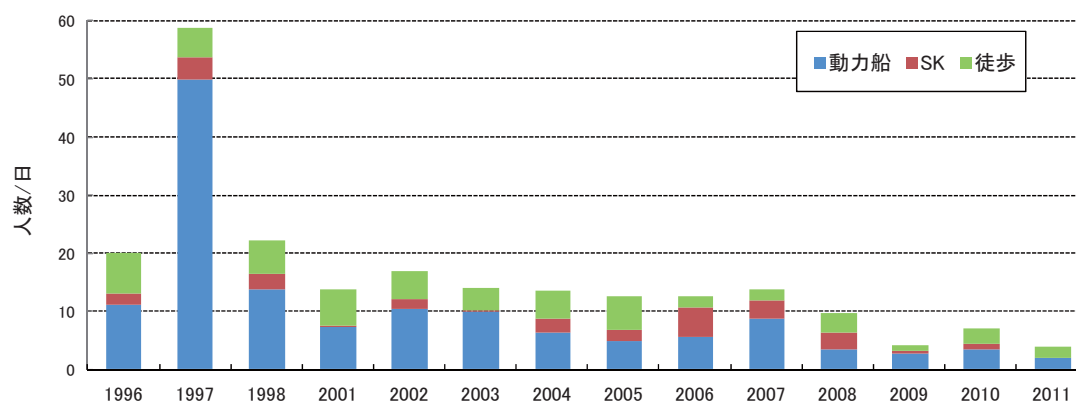


図2-3 2011年集中期間の合計立入者数 (10日間の立入調査)

表 1 調査年別アクセス別日平均利用者数(人/日)

調査年度	調査期間	調査日数	動力船	SK	徒歩	計
1996	8/12～18	7	11.1	1.9	7.1	20.1
1997	8/11～16	6	49.8	4	5	58.8
1998	8/12～21	9	13.7	2.8	5.8	22.3
2001	8/10～13、17～20	6	7.3	0.3	6.2	13.8
2002	8/18～19	12	10.3	1.8	4.8	16.9
2003	8/12～17	6	10	0.2	3.8	14.0
2004	8/6～16	11	6.3	2.5	4.7	13.5
2005	8/12～19	8	4.9	2.0	5.6	12.5
2006	8/11～17	7	5.7	4.9	2.1	12.7
2007	8/11～8/17	7	8.7	3.1	1.9	13.7
2008	8/14～8/18	5	3.4	3	3.4	9.8
2009	8/9～8/15	7	2.6	0.6	0.9	4.1
2010	8/7～8/14	8	3.4	1.1	2.6	7.1
2011	8/5～7、8/12～15、8/22～24	10	2.0	0.0	1.9	3.9

※1996年～1998年は知床財団独自事業として調査を実施



※1996年～1998年は知床財団独自事業として調査を実施

図2-4 知床岬地区におけるアクセス方法別1日当たりの平均立入数

ii) 立入者の行動

宿泊場所については、羅臼が18名、ウトロが11名、滝の下が3名、ペキンの鼻が3名、文吉湾が4名であった。

iii) 知床に関する情報の認知度

認知度については、「図2-4」に示す通りであった。徒歩で来ている人は全て知っていたが、船で来ていた人は全て認知していなかった。

ホームページに関しては、以下の意見があった。

- ・シレココにアクセスしづらい。
- ・知床岳のルートを教えてほしい。

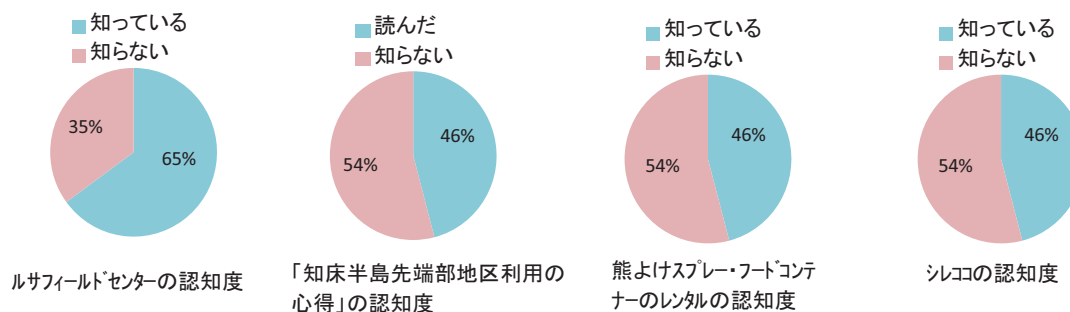


図2-5 知床に関する情報の認知度
(知床半島先端区域の立入者37名の回答)

iv) ヒグマ対策

ヒグマ対策としての装備品については以下の通りであった。

- ・クマスプレー : 3名、9名、2名、3名 4グループ
- ・クマよけ鈴 : 3名、9名、2名 3グループ
- ・ラジオ : 3名、9名 2グループ

徒歩で来ていたグループは何らかのクマ対策装備品を携帯していたが、船で上陸したグループは何の装備品も携帯していなかった。

v) 不適切行為及び痕跡等

①プレジャーボートから上陸

平成 23 年 8 月 12 日、文吉湾

時化のため文吉湾に停泊し上陸した。岸壁から釣り。

船内で一泊して帰った。

②ヨットから上陸

平成 23 年 8 月 23 日、文吉湾

時化のため文吉湾に停泊し上陸した。

船内で一泊して帰った。

その他調査中の不適切行為及び痕跡は確認できなかった。

まとめ

今年度の立入者は 3.9 人/日であり、過去最低であった 2009 年度（4.0 人/日）と同程度であった。

徒歩で来ていた全てのグループは、ルサフィールドセンター、先端部地区利用の心得、フードコンテナ等のレンタル、シレココ等の情報を知っていた。また、クマに対する装備も行っていた。しかし、船で上陸したグループはこれらの認知度やクマに対する装備もしていなかった。本調査で確認した人数は、徒歩のグループと船で上陸したグループでほぼ同数であった。今後、船で上陸する人に対する情報の周知が必要と考えられる。

表2-1 知床先端地区聞き取り調査結果

平成23年(2011年)

調査日:8月5日～8月7日、8月12～8月15、8月22～8月24日

確認日	確認時刻	確認場所	天候	立入数	年代	アクセス方法	宿泊場所	行動予定	認知度		ヒグマ対策				その他	
									ルサファールド	先端部地区利用の心得	スプレー・フートコテナのレンタル	シコロ	HPで知れていること	装備品		目撃情報
8月5日	11:15	灯台下の湾(P-1)	晴	3	20代60代	徒歩	滝の下	1泊後帰る	知っている、立ち寄っていない	読んだ	知っている	知っている	シコロに7割しづらい	スプレー、鈴	2の滝1頭	標津町民宿が1名、観光客2名
8月6日	なし	—	晴	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	立入なし
8月7日	なし	—	晴	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	立入なし
8月12日	9:30	アヲコ湾(P-2)	晴	9	20代	徒歩	羅臼キャン	赤岩から船で帰る	立ち寄った	読んだ	知っている	知っている	特になし	スプレー、鈴、ラジオ、オ、笛、鉈	なし	—
8月12日	10:02	(P-3)崖の下	晴	2	20代	徒歩	羅臼キャン	相泊まで帰る	知っている、立ち寄っていない	読んだ	知っている	知っている	知床岳のルート	スプレー、鈴、笛	1本目の滝で1頭	知床岳に行くつもりが迷って来てしまった。
8月12日	18:00	文吉湾(P-4)	晴	2	50代	プレジャーボート	ウトロ	時化のためここで泊まる	知らない	知らない	知らない	知らない	特になし	なし	ルジャの下2頭	夕食は番屋、時化のため船で1泊。翌日早朝去る。
8月13日	8:45	(P-5)	晴	2	40代	徒歩	—	—	—	—	—	—	—	—	—	アンケート拒否
8月14日	12:20	文吉湾(P-6)	曇	7	各世代	観光船	ウトロから	釣りの途中	知らない	知らない	知らない	知らない	特になし	なし	ウトロから少し来た所	事務所のトイレを使ったため女性が上陸、船で焼き肉。1時間で去る。
8月14日	12:25	文吉湾(P-7)	曇	7	20、30代	漁船	羅臼から	羅臼に帰る	知っている	知らない	知らない	知らない	特になし	なし	啓吉湾1頭	漁師が知人を連れて観光、飼い犬と散歩。10分程度で去る。
8月15日	なし	—	濃霧	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8月22日	13:28	赤岩(P-8)	曇	3	30、40代	徒歩	ペヤの鼻赤岩テント	相泊に戻る明日東京	知っている	読んだ	知っている	知っている	特になし	スプレー、ラジオ	なし	登山ルートで念仏岩斜面が崩壊している。
8月23日	16:35	文吉湾(P-9)	小雨	4	40、50代	ヨット	文吉湾内	稚内、小樽	知らない	知らない	知らない	知らない	特になし	なし、岸壁に上陸	なし	強風による一時避難、港1泊、24日早朝出航
8月24日	なし	—	曇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※8月14日16:30に文吉湾にヒグマ出沒、ウトロ側に去る。
8月24日8:00ヒグマ出沒、すぐウトロ側に去る。

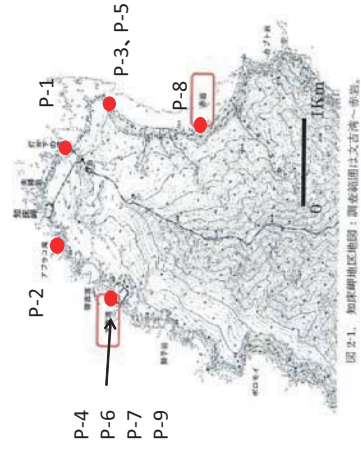


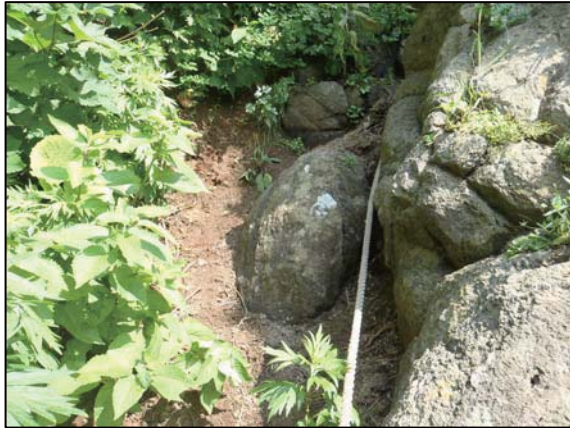
図2-1. 知床半島地図：調査範囲は文吉湾一帯。

表 1-1(1) 羅臼側海岸部の難所状況調査結果のまとめ

調査地点	現地状況
①観音岩	・南側は、前半岩盤、後半岩石と粘性土で、いずれも垂直に近い壁となっている。後半は非常に滑りやすく、雨天時の通過は困難が予想される。ロープは取り付けられているが老朽化している。 ・北側は、全体に緩やかな傾斜となっているが、頂上部と基部付近で急な傾斜となっている。この箇所は岩石と粘性土が入り混じり、非常に崩れやすく滑りやすいため、雨天時の通過は困難が予想される。頂上部にロープは取り付けられているものの、老朽化している。
②トッカリ瀬	・海岸沿いを通行するため、満潮時や時化の際は通行が困難な場所である。干潮時は露出している岩石上を通過する。入り江状となっている箇所では垂直に近い壁をトラバースしなければならない。踏み外して落下すると危険な箇所である。 ・一部で海に浸かる箇所があり、長靴程度の装備では海に浸かる可能性がある。
③モイレウシ南側	・モイレウシ湾の南約 200m のタケノコ岩基部では、一部波打ち際の岩石上を通過する地点があり、満潮時には海水に浸かる覚悟が必要となる。時化している時の通行は困難である。この地点はややオーバーハングした岩石を通過する箇所があり、大きな荷物を背負っての通過は技術を要する。 ・モイレウシ湾の南側に突き出した岩の岬の乗り越しは基部を乗り越す。この岬の南側基部は、15m 程度の垂直に近い崖となっている。ロープは取り付けられているものの、老朽化しているため、ロープに頼っての上り下りは危険である。
④剣岩 (モイレウシ北側)	・モイレウシ湾の北側に突き出した剣岩の岬は、切り立った崖になっている。ここを通過するには、干潮時に崖下に出現する岩上を歩いて通過するが、長靴程度の装備では水に浸かる可能性がある。 ・干潮時であっても時化で波が打ち寄せている時は、岩上まで波をかぶるので通行はできない。満潮時は、人の背丈以上の水深となるため泳がなければ通過できないが、延長距離が 200m 程度あり困難である。なお、高巻きは大変な遠回りとなる。この地点は、干潮時（時化以外）に通過すべきである。
⑤近藤ヶ淵	・岩壁の南側は、岩壁のへつりを通過する場合は問題ないが、海に浸かりながら通過する場合は、比較的水深の浅い岩上を通過する必要がある。所々に昆布等の海藻で岩を目視できない深い箇所があり、滑りやすく危険である。 ・北側は垂直な壁となっており、数 m 程度へつる足場がない箇所がある。ここを通過する場合は、必ず腰以上、極めて危険である。

表 1-1(2) 羅臼側海岸部の難所状況調査結果のまとめ

調査地点	現地状況
⑥ペキンの鼻	・背後の段丘の斜面の北側は、細い鹿道を利用するが、所々で岩・表土が露出し崩れやすい道である。 ・南側も同様であり、雨天などで路面が濡れている場合の通過は、大変滑りやすいので注意を要する。
⑦念仏岩	・南側からの高巻きは、はじめの数 m は岩石と表土が露出する垂直に近い細い道を通る。大変滑りやすいが、ここではロープが切断されていて使えない。 ・中間付近は崖沿いをトラバースする箇所があり、転落すると大変危険な箇所である。 ・頂上付近は、岩石と表土が露出する大変滑りやすい垂直に近い道である。ロープはあるが、老朽化しているので過度の信頼は危険である。 ・北側への下りは、岩石と表土が露出する大変滑りやすい垂直に近い道である。中間付近は、ほぼ垂直の岩石を降下しなければならない。ロープは老朽化しているので過度の信頼は危険である。ここを通過すると、岩石と表土が露出する大変滑りやすい細い道を下る。岩石がむきだしなので、下方への落石には注意を要する。ロープは老朽化しているが、一部で新しいロープを確認できた。
⑧カブト岩	・この地点は、内陸側に向かって深い切れ込みがあり、海岸部は干潮時であっても通過することができず、標高差 100m の高巻きをしなければならない。 ・南側からの高巻きは、比較的急な斜面にできた鹿道を利用する。途中でロープを確認できるが、老朽化しているので過度の信頼は危険である。 ・北側の斜面は、岩石・表土が露出していて極めて崩れやすく滑りやすく、転落事故発生の可能性が高い箇所である。ロープは取り付けられていない。下方に人がいる場合は、落石の可能性があり、十分な注意が必要である。

調査箇所	観音岩	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
○ 現地状況 観音岩の基部を乗り越す。 南側は、前半 10m 程度は岩盤（写真 1-03）、後半 10～15m 程度は岩石と粘性土（写真 1-04）が入り混じっている。いずれも垂直に近い壁となっている。後半は非常に滑りやすく、雨天時の通過は困難が予想される。ロープは取り付けられているものの、老朽化している（写真 1-05）。 北側は、全体に緩やかな傾斜となっているが、2 箇所〔頂上部（写真 1-06）・基部付近（写真 1-08）〕で急な傾斜となっている。この箇所は岩石と粘性土が入り混じり、非常に崩れやすく滑りやすので雨天時の通過は困難が予想される。頂上部にロープは取り付けられているものの、老朽化している（写真 1-07）。 補足：北側基部付近にむきだしの鉄筋が確認できた（写真 1-09）。 全体的にロープが老朽化しているので、ザイル等の持参が必須である。 ロープをつかむ際にはゴム付き手袋が必須である。（摩擦によるやけどの恐れあり）			
○ 現地写真  写真 1-01 南側からの風景  写真 1-02 北側からの全景  写真 1-03 南側基部状況  写真 1-04 南側 10～15m 付近状況			

調査箇所	観音岩	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
○ 現地写真			
 写真 1-05 南側ロープ状況		 写真 1-06 北側頂上付近状況	
 写真 1-07 北側頂上付近ロープ状況		 写真 1-08 北側基部付近状況	
 写真 1-09 北側基部付近の鉄筋状況			

調査箇所	トッカリ瀬	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
○ 現地状況 満潮時や時化の際は通行が困難な場所である。 干潮時は露出している岩石上を通過する（写真 2-02）。ただし、入り江状となっている箇所では垂直に近い壁をトラバースしなければならない（写真 2-03、写真 2-04）。 踏み外して落下すると危険な箇所である。 また、一部で海に浸かる箇所（16:30 で水深 40cm 程度）があり、長靴程度の装備では海に浸かる覚悟が必要となる（写真 2-05）。			
○ 現地写真  写真 2-01 全景  写真 2-02 岩石上の通過状況  写真 2-03 トラバース状況  写真 2-04 垂直に近い断崖  写真 2-05 海水に浸かる箇所  写真 2-06 海水に浸かる箇所			

調査箇所	モイレウシ南側	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
○ 現地状況 モイレウシ湾の南約 200m のタケノコ岩基部では、一部波打ち際の岩石上を通過する地点があり、満潮時には海水に浸かる覚悟が必要となる（写真 3-04）。時化ている時の通行は困難である。この地点はややオーバーハングした岩石を通過する箇所があり、大きな荷物を背負っての通過は技術を要する。 モイレウシ湾の南側に突き出した岩の岬の乗り越しは基部を乗り越す（写真 3-05）。この岬の南側基部は、15m 程度の垂直に近い崖となっている。なお、ロープは取り付けられているものの、老朽化しているので、ロープに頼っての上り下りは危険を生じる。 補足：熊のフンを確認した。 全体的にロープが老朽化しているので、ザイル等の持参が必須である。 ロープをつかむ際にはゴム付き手袋が必須である。（摩擦によるやけどの恐れあり）			
○ 現地写真  写真 3-01 岩の岬全景  写真 3-02 岩の岬北側  写真 3-03 岩の岬南側基部  写真 3-04 タケノコ岩基部			

調査箇所	モイレウシ南側	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
------	---------	-----	------------------

○ 現地写真



写真 3-05 岩の岬基部乗り越え状況



写真 3-06 岩の岬基部乗り越え状況



写真 3-07 通過状況

調査箇所	剣岩（モイレウシ北側）	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
○ 現地状況 モイレウシ湾の北側に突き出した剣岩の岬は、切り立った崖になっている。ここを通過するには、干潮時に崖下に出現する岩上を歩いて通過するが、16:30 で 40cm 程度の水深であることから、長靴程度の装備では水に浸かる可能性がある（写真 4-1～4-5）。干潮時であっても時化で波が打ち寄せている時は、岩上まで波をかぶるので通行はできない。満潮時は、人の背丈以上の水深となるため泳がなければ通過できないが、延長距離が 200m 程度あり困難である。高巻きは大変な遠回りとなる。この地点は、干潮時（時化以外）に通過すべきである。			
○ 現地写真  写真 4-01 通過状況  写真 4-02 通過状況  写真 4-03 崖下通過状況  写真 4-04 崖下通過状況			

調査箇所	近藤ヶ淵	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
○ 現地状況 湾を形成する岩壁の南側は、岩壁のへつりを通過する場合は問題ないが、海に浸かりながら通過する場合は、比較的水深の浅い岩上を足場とし通過する（写真 5-02）。しかし、所々に昆布等の海草で岩を目視できない深い箇所があるので危険である。北側は垂直な壁となっており、数 m 程度へつる足場がない箇所がある。ここを通過する場合は、必ず腰以上（15:30 で水深 1.3m 以上）（写真 5-04）の水深となり、極めて危険である。 補足：場合によって、高巻き時はザイル等の持参が必要となる。 ロープをつかむ際にはゴム付き手袋が必須である。（摩擦によるやけどの恐れあり）			
○ 現地写真  写真 5-01 北側からの全景  写真 5-02 海に浸かりながらの通行  写真 5-03 岩壁通過状況  写真 5-04 水深確認状況			

調査箇所	ペキンの鼻	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
○ 現地状況 背後の段丘の斜面の北側は、細い鹿道を利用するが、所々で岩・表土が露出し崩れやすい道である（写真 6-01）。南側も同様であり（写真 6-02）、雨天などで路面が濡れている場合の通過は、大変滑りやすいので注意を要する。			
○ 現地写真  写真 6-01 南側段丘通過状況  写真 6-02 北側段丘通過状況			

調査箇所	念仏岩	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
------	-----	-----	------------------

○ 現地状況

南側からの高巻きは、始めの数 m は岩石と表土が露出する垂直に近い細い道を通過する（写真 7-02）。大変滑りやすいが、ここではロープが切断されていて使えない（写真 7-03）。中間付近は崖沿いをトラバースする箇所があり、転落すると深刻な事態が起きる大変危険な箇所である（写真 7-04）。頂上付近は、岩石と表土が露出する大変滑りやすい垂直に近い道である（写真 7-05）。ロープはあるが、老朽化しているので過度の信頼は危険である。

北側への下りは、岩石と表土が露出する大変滑りやすい垂直に近い道である（写真 7-07）。中間付近は、ほぼ垂直の岩石を降下しなければならない（写真 7-08）。ロープは老朽化しているので過度の信頼は危険である（写真 7-09）。ここを通過すると、岩石と表土が露出する大変滑りやすい細い道を下る（写真 7-10）。岩石がむきだしなので、下方への落石には注意を要する。ロープは老朽化しているので過度の信頼は危険である（写真 7-11）が、一部で新しいロープを確認できた。

補足：全体的にロープが老朽化しているので、ザイル等の持参が必須である。

ロープをつかむ際にはゴム付き手袋が必須である。（摩擦によるやけどの恐れあり）

○ 現地写真



写真 7-01 念仏岩全景



写真 7-02 南側斜面状況



写真 7-03 ロープ切断状況



写真 7-04 トラバース状況

調査箇所	念仏岩	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
------	-----	-----	------------------

○ 現地写真



写真 7-05 頂上付近状況



写真 7-06 頂上付近からの風景

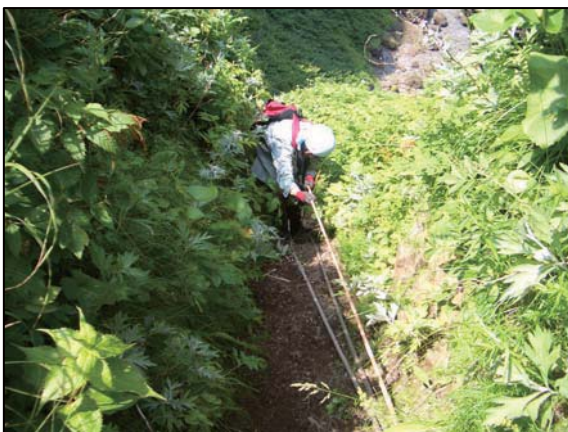


写真 7-07 北側頂上付近状況



写真 7-08 持参ザイル使用状況



写真 7-09 ロープ状況



写真 7-10 北側斜面状況

調査箇所	念仏岩	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
------	-----	-----	------------------

○ 現地写真



写真 7-11 ロープ状況



写真 7-12 北側斜面全景

調査箇所	カブト岩	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
○ 現地状況 この地点は、内陸側に向かって深い切れ込みがあり、海岸部は干潮時であっても通過することができず、標高差 100m の高巻きをしなければならない。 南側からの高巻きは、比較的急な斜面にできた鹿道を利用する(写真 8-02、写真 8-03)。。途中でロープを確認できる(写真 8-04)が、老朽化しているので過度の信頼は危険である。頂上付近は緩やかな鹿道が続く(写真 8-06)。 北側の斜面は、岩石・表土が露出していて極めて崩れやすく滑りやすい(写真 8-09、写真 8-10)。転落事故発生の可能性が高い箇所である。ロープは取り付けられていない。(写真 8-11)。下方に人がいる場合は、落石の可能性があり、十分な注意が必要である。場合によっては深刻な事態を引き起こす可能性がある。 補足：全体的にロープが老朽化しているので、ザイル等の持参が必須である。 ロープをつかむ際にはゴム付き手袋が必須である。(摩擦によるやけどの恐れあり)			
○ 現地写真  写真 8-01 南側からの全景  写真 8-02 南側鹿道の利用状況  写真 8-03 南側鹿道の利用状況  写真 8-04 ロープの確認状況			

調査箇所	カブト岩	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
○ 現地写真			
 写真 8-05 南側斜面状況		 写真 8-06 緩やかな斜面通過状況	
 写真 8-07 北側斜面状況		 写真 8-08 北側斜面状況	
 写真 8-09 岩・表土の露出状況		 写真 8-10 岩・表土の露出状況	

調査箇所	カブト岩	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
------	------	-----	------------------

○ 現地写真



写真 8-11 ロープを掛ける箇所



写真 8-12 北側からの全景

調査箇所	その他	調査日	平成 23 年 7 月 28 日
○ペキンの鼻～念仏岩 11:00 頃 シーカヤックを行っている団体を発見。本州からのツアー客でカヤック 8 艇、10 人参加していた (写真 8-1、写真 8-2)。 11:10 頃 二本滝付近で一棟のテントを発見 (写真 8-3)。15:00 頃再び通ると 5 棟に増えていた。シーカヤックが付近に置いてあることから、11:00 頃に確認した本州からのツアー客と思われる。、煙が確認できることから焚き火等を行っているものと思われる (写真 8-4、写真 8-5)。 ○トッカリ瀬～相泊 17:00 頃 一人でトレッキングしている人を確認した。(写真 8-6)			
○ 現地写真  写真 9-01 シーカヤックをするツアー客  写真 9-02 シーカヤックをするツアー客  写真 9-03 テントの確認  写真 9-04 テントの確認			

調査箇所	その他	調査日	平成23年7月28日
------	-----	-----	------------

○ 現地写真



写真 9-05 煙の確認



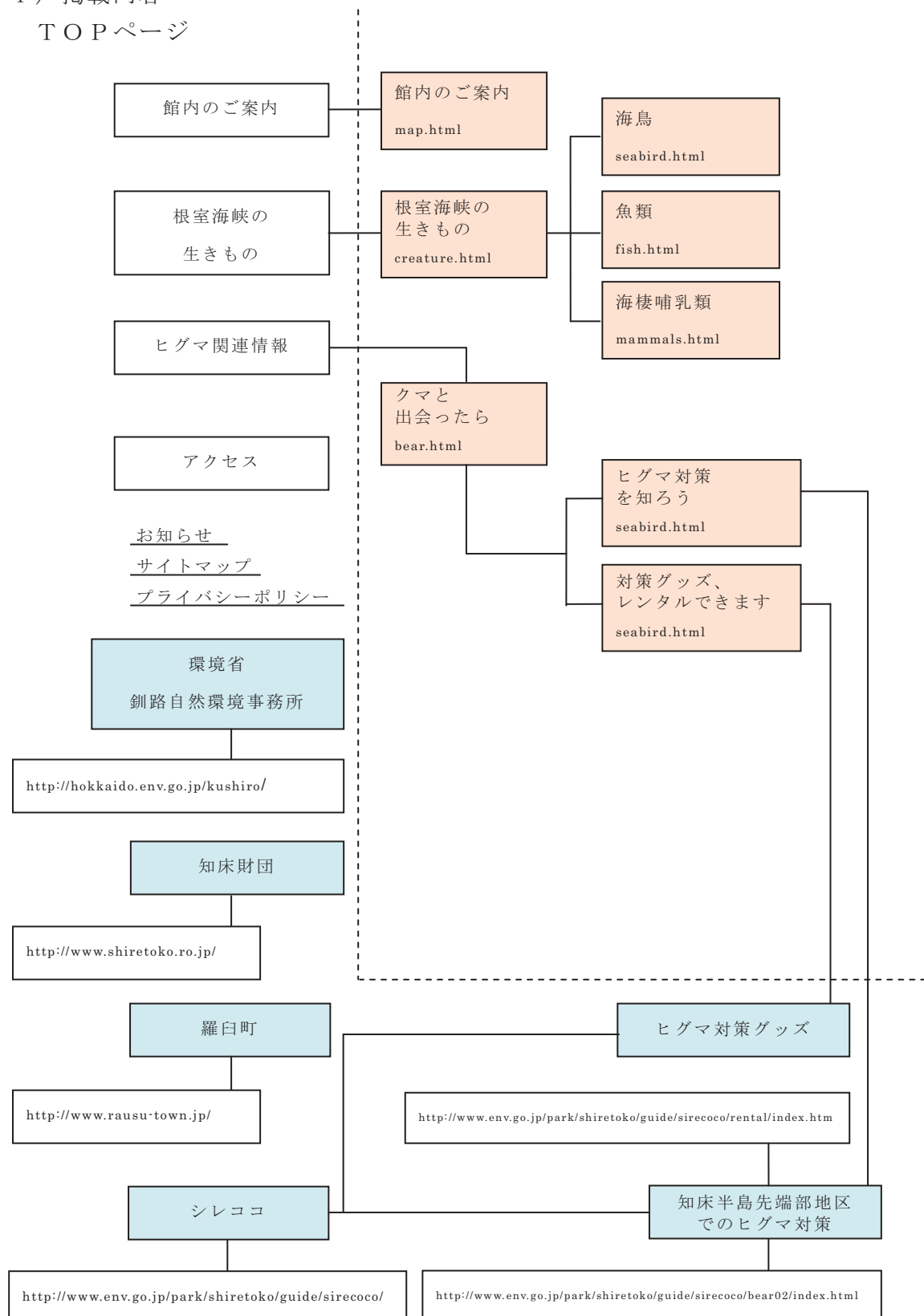
写真9-06 トレッキングしている人

2-3. ルサフィールドハウスのホームページコンテンツ作成

先端部の利用者が事前にルサフィールドハウスに立ち寄るよう、ルサフィールドハウスの展示やレクチャーの内容、取組（フードコンテナ貸出等）等を紹介するホームページコンテンツを作成し、ルサフィールドハウスのホームページに掲載した。

i) 掲載内容

TOPページ



ii) 具体的な変更内容

変更前のトップページでは、「シレココ」、「詳細マップ」、「先端部地区利用の心得」へのリンクがある程度で、リンクであることの判別が難しかった。

また、ルサフィールドハウスの館内の様子や、どのような事ができるのかを説明する部分が少なかった。

変更後は、トップページから「館内のご案内」、「根室海峡の生きもの」、「ヒグマ関連情報」、「アクセス」のリンクを大きく解りやすい画像で配置し、ホームページを閲覧した人に好感を持ってもらえるよう、以下のように工夫した。

① 「館内のご案内」

館内の様子が解りやすいように、平面図にカメラマークを配置し、クリックすることで、その位置から見える様子を画像で表示し説明をつけた。

② 「根室海峡の生きもの」

「鳥類」「魚類等」「海棲哺乳類」の三種のリンクに移動するように、それぞれの代表的な画像を配置した。また、羅臼ならではの生きものを紹介するため、魚類などの珍しい水中写真とともに特徴や観察時期などの説明をつけた。

③ 「ヒグマ関連情報」

クマは怖いものなのか、クマと出会ったらどうしたら良いのかななどの疑問に答える形で、「シレココ」の「ヒグマ対策を知ろう」や「対策グッズレンタルできます」のリンクに移動するように工夫した。

④ 「アクセス」

近隣空港からのアクセスや、羅臼町内からの移動がわかりやすいように工夫した。

iii) 変更部分

○ トップページ

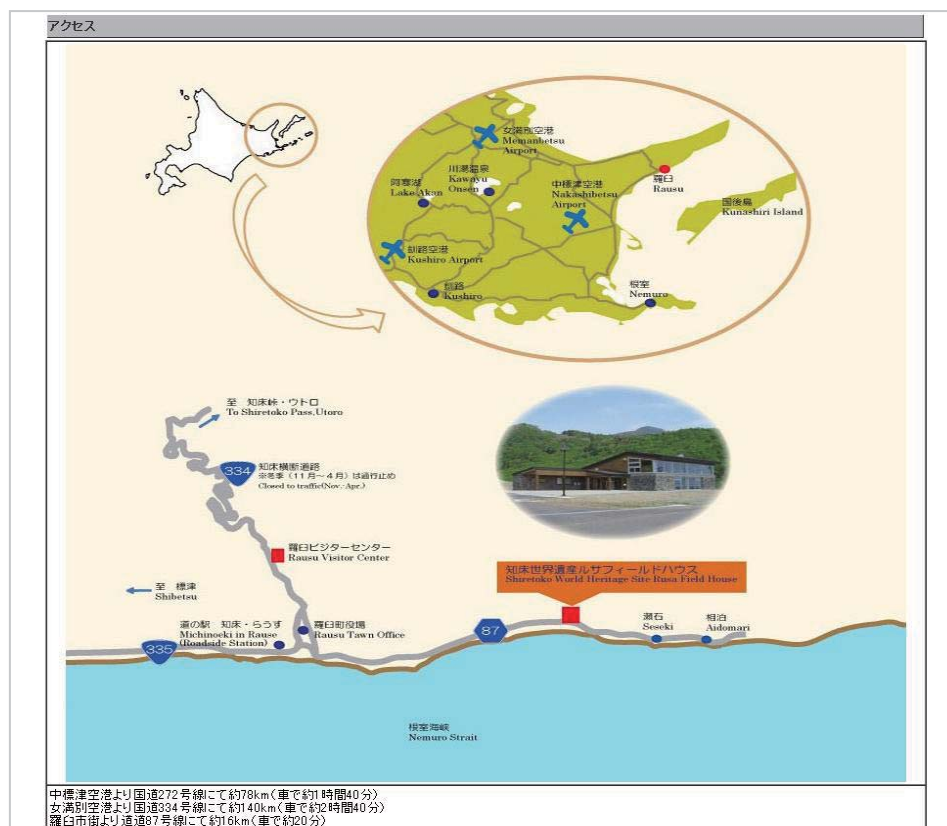


変更前 ルサフィールドハウスHP トップページ



変更後 ルサフィールドハウスHP トップページ

○アクセスページ



変更後 ルサフィールドハウスHP アクセスページ

○根室海峡の生きもの



(イ) 海棲哺乳類

[シャチ] マイルカ科 英名: Killer whale



白色と黒色のはっきりとしたツートンカラーで、下アザから唇側面、尾びれの下、目の上体背が白色で中は黒色です。腹側の後ろには白眉（サバルパッチ）があります。喉白帯では、この位置が黄褐色の新生皮膚を露出させることもありますが、ほぼ一生を通じて見ることができ、肩臼帯では一ヶ月の月齢にだけ顕現し、そこが小さく、二匹の間は、この月の別れが来まで十数センチが継続されることもあり、「種間交配しない」ともいわれることとされています。また、歯は上下だけでなく、「ワグロ」に見える長方形の「磨擦帯」や、口角のサバルパッチといふような全周の磨擦スペースなど、陸上から見えることもあります。

[ツチクジラ] アカボウクジラ科 英名: Baird's beaked whale



長いクチバシが特徴で、ハクジラ(齒鯨)類ではマッコウクジラに次いで二番目に大きい種です。繁殖地・産卵場は知られておらず、ほぼ全年齢で見えますが、産卵期では計三回三月末～四月初めによく見られます。約1mにも達する巨体のすべてが見えるようなジンギヤクになるとあり、水しぶきがあがり追力満点です。遠が良ければ、悪条件でも「バックファイヤー」のような海面磨擦スペースからみることが可能です。深海の方のほうよりイカル、魚、甲殻類などを食べています。

[マッコウクジラ] マッコウクジラ科 英名: Sperm whale



ハクジラ(齒鯨)類の中では最大のクジラで、オスでは最大13mにもなります。頭が非常に大きな(1/4~1/3)重さを持っています。海面上で長時間にしばしば、寝て呼吸を繰り返しますが、度々目を閉じて一気に泳いでいるときも観察されています。産卵期では二月の月齢にだけ顕現し、その間に親と子との間に固着して動くマッコウクジラほとんどがオスが亡くなったと言われています。シナとともに、生態や行動の調査研究がされています。

[インリアルカ] ネズミイルカ科 英名: Dall's porpoise



白黒のツートンカラーの美しいイルカです。高速で泳ぎ、周囲に特異的な音の水しぶきがあることが知られています。このため、度々目撃された音の音が繰り返る現象と保母のトサカに見入るので、英語では「ブルーターザード」と呼ばれているようです。喉臼帯では一ヶ月の月齢に、夏に出現しないこととはまったありません。

【ペンギン】 アダマシク 英名: Common Mako **科名: Makorichthys**

体長6～8mで、胸に上面の白い縦模様の特徴的な口とビブリアン(鰓)です。オキナギや小島を漁食すること口に含み、泳がせたり持ち上げて喉から吸い込んだりしてササミと一緒に食べて食べます。産卵期では、特に6～8月に多く見られます。



【E-D】アザラシ科 英名: Steller sea lion

アシカ科の中では最大で、千島列島やオホーツク湾で産卵します。産卵期では3～4月上旬とあり、特に3月中旬は産卵場の温度が15℃以上に、たくさんの上を観察することができます。産卵が来ると大部分は移り、15℃の産卵場が熱くなります。トドは産卵場での移動で、産卵場では産卵の長い期間でアザラシが泳いでいることがあり、産卵に由来するトドの産卵は、産卵場での移動が多いのが特徴です。



【ラウカウアザラシ】 アザラシ科 英名: Ribbon seal

あまり知られていませんが、独特の保護色が美しいアザラシです。産卵期では3～4月上旬とあり、特に3月中旬は産卵場の温度が15℃以上に、たくさんの上を観察することができます。産卵が来ると大部分は移り、15℃の産卵場が熱くなります。トドは産卵場での移動で、産卵場では産卵の長い期間でアザラシが泳いでいることがあり、産卵に由来するトドの産卵は、産卵場での移動が多いのが特徴です。



【ヒマダアザラシ】 アザラシ科 英名: Spotted seal or harp seal

日本にも数多いの深いアザラシで、全国動物園、水族館でも飼育されています。産卵期では2月末～4月中旬とあり、産卵場では3～4月上旬とあり、特に3月中旬は産卵場の温度が15℃以上に、たくさんの上を観察することができます。産卵が来ると大部分は移り、15℃の産卵場が熱くなります。トドは産卵場での移動で、産卵場では産卵の長い期間でアザラシが泳いでいることがあり、産卵に由来するトドの産卵は、産卵場での移動が多いのが特徴です。



RETURN to Top

(ウ) 魚類など

[illegible][illegible]

○ヒグマ関連情報

ヒグマ関連情報

山に行きたい！
だけど
ヒグマが心配…。

ヒグマって
コワイ生きもの？

クマスプレーって
どこで
借りられるの？

もしも
ヒグマに出会ったら
どうしたら
いいの？

山での食べ物
テントの中に
置いておいたら
大丈夫？

知床は、ヒグマの高密度生息地
事故を防ぐためには、
ヒグマの正しい地域と理解が必要です。

詳しくは
こちら

対策グッズ、レンタル
出来ます

ヒグマ対策を知ろう

RETURN TO TOP

↓ シレココのページへ移動 ↓

知床半島先端部地区 利用の心構え

シレココ

知床半島先端部地区での
ヒグマ対策アイテム

どんなに注意していても、ヒグマとの遭遇の可能性があります。
知床半島先端部地区では自分のために、また周囲の人のためにも対策が必要です。

必須アイテム	推奨アイテム	推奨アイテム
クマスプレー	フードコンテナ	携帯式電気柵

避難中もすぐ使えるように常に傍に置く

ヒグマに人の食べ物の匂いを覚えさせない

テントにヒグマを近づけない工夫をする

100M
テントから
100メートル
程度離す

ヒグマ対策アイテム クマスプレー

成功は熊の手が届かない場所、ヒグマに近づかずに安全な場所を守る道具で、避難経路確保の機会にも有効なアイテムです。距離は10メートル、遠くからでは意味がありません。本当に使われる時は近距離で使います。匂いと臭いを嗅ぎ取って警戒を促します。なお、クマスプレーは、携帯用スプレーを用いて適切に使用するなど、すばやく使いこなせるように練習してください。

※成功率は約90%以上の確率でヒグマの攻撃を止めた効果が実証されています。しかし、100%ではありません。出逢わないための注意を怠ってはいけません。これは最後の手段の道具です。

知床半島先端部地区でのヒグマ対策

ヒグマに出逢わないために出逢ったときのために

これ位で
出逢うこともあれば
20メートル

こんな距離のことも
5メートル

源流で、近距離で・・・遭遇しないためには、そして遭遇してしまったら、どうすればいい？

STEP 1 こんなことしていませんか？何気ない行動が危険を招く

あなたの何気ない行動が、ヒグマを刺激しているかもしれません。あなたの命は助かっても、周囲の連綿さんや次の利用者に危険を及ぼすことがあります。

魚を放置する
釣った魚はすべて持ち帰ること

釣った魚をその場で割いて洗ったり、魚子だけを取り出して魚を船に捨てる行為は、ヒグマを引寄せさせる大きな要因です。船に捨てたつらりの魚や魚は、海に漂わず再び泳いで打ち寄せられます。釣ったものは必ずすべて持ち帰ってください。

資 料 編

- ・ 利用者数の取りまとめ方法
- ・ 調査状況写真

1. 知床世界自然遺産地域の利用状況調査 各データの取りまとめ方法について

1-1. 知床公園全体の利用状況

○取りまとめ方法

以下の各利用拠点の年間利用者数を円で表現した。

知床園地、知床五湖地上部歩道、知床五湖効果木道

知床自然センターダイナビジョン

フレペの滝

連山

羅臼湖

熊越の滝

羅臼ビジターセンター

知床自然センター

ルサフィールドハウス

知床岬、知床沼方面

ウトロ・羅臼観光船

シーカヤック

○データ提供先

本調査の各項目より抽出した。

1-2. 斜里町及び羅臼町の観光客入込数

(1) 斜里町観光客入込数

○取りまとめ方法

表：斜里町の宿泊、日帰り別の観光客入込数を月別、年合計で整理した。

グラフ：宿泊、日帰り別、年合計を経年比較した。

○データ提供先

斜里町商工観光課ホームページより月別入込数表を入手した。

斜里町商工観光課 HP：

<http://www.town.shari.hokkaido.jp/shiretoko/data/index.htm>

(2) 羅臼町観光客入込数

○取りまとめ方法

表：羅臼町の宿泊、日帰り別の観光客入込数を月別、年合計で整理した。

グラフ：宿泊、日帰り別、年合計を経年比較した。

○データ提供先

羅臼町水産商工観光課からデータを受領した。

1－3．観光船・シーカヤック・サケマス釣りの利用者数

(1) 観光船利用者数

i) ウトロ地区観光船利用者数

○取りまとめ方法

表：ウトロ地区観光船の月別利用者数および年合計の利用者数を算出した。

グラフ：年合計の利用者数を過去データと比較した。

全業者よりデータを回収できなかったため、以下の計算式により利用者数を推測した。

利用者数（回収したデータ）×回答が得られた船舶の乗船定員／地区の全船舶の乗船定員

表 乗船定員一覧表

事業者	定員数
A 社	137
B 社	12
C 社	48
D 社	800
※ E 社	39
※ F 社	125
合 計	1,161

※未回収データ

○データ提供先

観光船事業者 6 社にヒアリング、メール、FAX 等によりデータを回収した。

ii) 羅臼地区観光船利用者数

○取りまとめ方法

表：羅臼地区観光船の月別利用者数および年合計の利用者数を算出した。

グラフ：年合計の利用者数を過去データと比較した。

○データ提供先

観光船事業者 4 社にヒアリング、FAX によりデータを回収した。

iii) シーカヤック利用者数

○取りまとめ方法

表：月別の利用者数および年合計の利用者数を算出した。

グラフ：年合計の利用者数を過去データと比較した。

○データ提供先

シーカヤック事業者 3 社（ウトロ側 1 社、羅臼側 2 社）にヒアリング、郵便、FAX によりデータを回収した。

（3 社中 1 社は平成 23 年の運行実績がないため、該当事業者は 2 社であった。）

iv) サケマス釣り利用者数

○取りまとめ方法

表：回収したデータにより、渡船場所毎の日利用者の推移を整理し、過去データと比較する。

グラフ：年合計の利用者数を過去データと比較した。

○データ提供先

羅臼遊漁船組合に取りまとめを依頼し、FAXによりデータを回収した。

1-4. 主要施設の利用状況

(1) 知床五湖地域

i) 五湖園地全体利用者数（駐車台数+シャトルバス利用）

○取りまとめ方法

表：駐車場利用者数と、五湖利用のシャトルバス利用者数を足したものを、五湖園地利用者数として月別、年合計で整理した。

グラフ：駐車場利用者数、五湖利用のシャトルバス利用者数、園地全体の利用者数を経年比較した。

○データ提供先

駐車場台数：一般財団法人自然公園財団より、月別の車種別駐車台数を受領し整理した。

駐車場利用者数：駐車台数に以下の乗車数を掛けて算出した。

【乗車数設定値】オートバイ：1.08人／台、乗用車：3.20人／台、マイクロバス16.73人／台（昭和63年に自然公園財団が行った調査に基づく）

シャトルバス利用数：斜里バスにヒアリングし、データを回収した。

シャトルバス五湖利用者数：知床五湖におけるシャトルバスの利用者の下車率84.3%（「2006年度知床国立公園カムイワッカ地区における自動車利用適正化対策に係わる利用者等動向調査報告書」）を掛けて算出した。

ii) 高架木道・地上歩道利用者数

○取りまとめ方法

表：高架木道（のみ）利用者：五湖2のカウンター調査データの入場数を、本業務で測定した捕捉率(66.0%)を使用して捕捉し、月別、年合計で整理した。

地上遊歩道利用者：5月10日から7月31日のヒグマ活動期、8月1日から10月20日の植生保護期については、立ち入り認証者数の実数を使用し整理した。また、自由利用期については、カウンターの実測値を環境省より提供を受けた捕捉率（五湖A85.96%、五湖B80.86%）を使用して捕捉した。

グラフ：高架木道（のみ）利用者、地上歩道利用者数を経年比較した。

○データ提供先

環境省より五湖カウンターのデータを受領した。

iii) 冬季利用者数

○取りまとめ方法

表：五湖周辺地域における徒歩による冬季利用者数を年別に整理した。

グラフ：冬季利用者数を経年比較した。

○データ提供先

斜里町商工観光課よりヒアリングによりデータを回収した。

(2) カムイワッカ地域

i) シャトルバス利用者数（カムイワッカ以外の利用を含む）

○取りまとめ方法

表：シャトルバスの全数の月別、年合計の利用者数を整理した。

グラフ：月別の利用者数を経年比較した。

○データ提供先

斜里バス株式会社よりヒアリングによりデータを回収した。

(3) ホロベツ地区

i) フレペの滝利用者数（フレペの滝カウンター調査）

○取りまとめ方法

表：フレペの滝カウンター調査データの退場数に、本業務で測定した捕捉率（84.0%）を使用して捕捉し、月別、年合計で整理した。

グラフ：年間の利用者数を経年比較する。

○データ提供先

環境省よりフレペの滝カウンターのデータを受領した。

(4) 知床連山地域

i) 連山登山道利用者数（岩尾別、湯ノ沢カウンター調査）

○取りまとめ方法

表：岩尾別、湯ノ沢、硫黄山カウンター調査の下山数を利用者として、月別、年合計で整理し合計を連山利用者数とした。

グラフ：岩尾別、湯ノ沢、硫黄山利用者数および連山利用者数を経年比較した。

○データ提供先

環境省より岩尾別、湯ノ沢、硫黄山のカウンターデータを受領した。

ii) ハイシーズン（7～9月）の岩尾別登山口路上駐車台数

○取りまとめ方法

グラフ：ハイシーズン時の岩尾別登山口路上駐車台数の現地カウントデータを用い、日毎の駐車台数の変化を過去データと比較した。

○データ提供先

環境省より岩尾別登山口路上駐車台数の現地カウントデータを受領した。

(5) 羅臼湖地域

i) 羅臼湖登山道利用者数 (羅臼湖カウンター調査)

○取りまとめ方法

表：羅臼湖カウンターデータの下山数を利用者数として、月別、年合計で整理し、過去データと比較した。

グラフ：羅臼湖登山道の年間利用者数を経年比較した。

○データ提供先

環境省より羅臼湖カウンターデータを受領した。

ii) 熊越えの滝利用者数 (熊越えの滝カウンター調査)

○取りまとめ方法

表：熊越の滝カウンターデータの下山数を利用者数として、月別、年合計で整理し、過去データと比較した。

グラフ：熊越の滝年間利用者数を経年比較した。

○データ提供先

環境省より熊越の滝カウンターデータを受領した。

(6) 知床岬、知床沼、知床岳地域

i) 陸路による知床岬、知床沼方面利用者数 (ウナキベツ・観音岩カウンター調査)

○取りまとめ方法

表：ウナキベツ、観音岩のカウンターデータの入山数から、知床沼方面はウナキベツ、知床岬方面は観音岩からウナキベツの数値を引いた入山数をそれぞれの利用者数として、月別、年合計で整理し、過去データと比較した。

グラフ：知床沼方面利用者、知床岬方面利用者および合計を経年比較した。

○データ提供先

環境省よりウナキベツ、観音岩カウンターデータを受領した。

ii) ハイシーズン (8 月中旬) の知床岬入込数と 1 日あたり平均入込数 (現地実態調査)

○取りまとめ方法

表：本業務の知床岬現地実態調査に基づき、動力船、シーカヤック、徒歩それぞれの利用手段ごとに合計利用者数を整理した。また、合計利用者数を調査日数で割った 1 日平均の利用人数を整理した。

グラフ：動力船、シーカヤック、徒歩およびその合計を経年比較した。

○データ提供先

本業務による知床岬現地実態調査による。

(7) 施設利用状況

i) 知床自然センター駐車台数（マイカー規制実施期間）

○取りまとめ方法

表：マイカー規制実施期間中の知床自然センター駐車台数を月別、年合計で整理し、カゴデータと比較した。

グラフ：マイカー規制実施期間中の知床自然センター駐車台数を月別、合計で経年比較した。

○データ提供先

カムイワッカ地区自動車利用適正化対策連絡協議会より知床自然センター駐車台数のデータを受領した。

ii) 知床自然センターダイナビジョン利用者数（団体・個人）

○取りまとめ方法

表：知床自然センターダイナビジョンの個人利用、団体利用、合計利用者数について、月別、年合計を整理し、過去データと比較した。

グラフ：知床自然センターダイナビジョンの個人利用、団体利用、合計利用者数について経年比較した。

○データ提供先

知床自然センターよりデータを受領した。

iii) 羅臼ビジターセンター利用者数

○取りまとめ方法

表：羅臼ビジターセンターの利用者数について、月別、年合計を整理し、過去データと比較した。

グラフ：羅臼ビジターセンター利用者数の年合計を経年比較した。

○データ提供先

羅臼ビジターセンターよりデータを受領した。

iv) 知床世界遺産センター利用者数

○取りまとめ方法

表：知床世界遺産センターの利用者数について月別、年合計を整理し、過去データと比較した。

グラフ：知床世界遺産センター利用者数の年合計を経年比較した。

○データ提供先

知床世界遺産センターよりデータを受領した。

v) 知床世界遺産ルサフィールドハウス利用者数

○取りまとめ方法

表：知床世界遺産ルサフィールドハウスの利用者数について、月別、年合計を整理し、過去データと比較した。

グラフ：知床世界遺産ルサフィールドハウス利用者数の年合計を経年比較した。

○データ提供先

知床世界遺産ルサフィールドハウスよりデータを受領した。

vi) 道の駅利用者数

○取りまとめ方法

表：道の駅うとろ・シリエトク、道の駅しゃり、道の駅知床・らうすの利用者数について、月別、年合計を整理し、過去データと比較した。

グラフ：道の駅うとろ・シリエトク、道の駅しゃり、道の駅知床・らうす利用者数の年合計を経年比較した。

○データ提供先

斜里町商工観光課、羅臼町水産商工観光課よりデータを受領した。

vii) 森林センター・ボランティア活動施設利用者数

○取りまとめ方法

表：森林センター（利用は平成 20 年まで）ボランティア活動施設の利用者数について、月別、年合計を整理し、過去データと比較した。

グラフ：森林センター（利用は平成 20 年まで）ボランティア活動施設利用者数の年合計を経年比較した。

○データ提供先

林野庁北海道森林管理局知床森林センターよりデータを受領した。

viii) 知床博物館利用者数

○取りまとめ方法

表：知床博物館の利用者数について、月別、年合計を整理し、過去データと比較した。

グラフ：知床博物館利用者数の年合計を経年比較した。

○データ提供先

斜里町立知床博物館

(8) 入山カウンター、入林簿整理

○取りまとめ方法

表、グラフ：岩尾別登山口および羅臼温泉登山口の入林簿を閲覧した。また、斜里町商工観光課がまとめた、6月25日から8月25日までの道路特例使用制度を利用した硫黄山登山口の利用者データを含めて以下のように整理した。

i) 岩尾別登山口、羅臼温泉登山口および硫黄山登山口における入山、縦走利用者数
岩尾別登山口、羅臼温泉登山口および硫黄山登山口の入山者と縦走利用者を整理し、年合計を過去データと比較した。

ii) 岩尾別登山口、羅臼温泉登山口および硫黄山登山口における月別縦走利用者数
岩尾別登山口、羅臼温泉登山口および硫黄山登山口の入山者と縦走利用者数について、月別、年合計を整理し過去データと比較した。

iii) 縦走利用者の各登山口の入下山者数

岩尾別登山口、羅臼温泉登山口および硫黄山登山口の縦走利用者について、各登山口の入山、下山別に整理し、年合計を過去データと比較した。

iv) 縦走利用者の滞在日数

岩尾別登山口、羅臼温泉登山口および硫黄山登山口の縦走利用者の滞在日数について、日数ごとに整理し、過去データと比較した。

v) 各キャンプ地の縦走利用宿泊者数

岩尾別登山口、羅臼温泉登山口および硫黄山登山口の縦走利用者の各キャンプ地の利用状況について、キャンプ地ごとに整理し、過去データと比較した。

○データ提供先

岩尾別登山口：林野庁網走南部森林管理署より入林簿を借用した。

羅臼温泉登山口：林野庁根釧頭部森林管理署より入林簿を借用した。

硫黄山登山口：斜里町商工観光課よりデータを受領した。

調査状況写真

	捕捉率調査 1 回目 木道入口 平成 23 年 8 月 18 日 1-1
	捕捉率調査 1 回目 木道第一展望台 平成 23 年 8 月 18 日 1-2
	捕捉率調査 1 回目 フレペの滝 平成 23 年 8 月 18 日 1-3

調査状況写真

	捕捉率調査 2 回目 木道入口 平成 23 年 9 月 17 日 1-4
	捕捉率調査 2 回目 木道第一展望台 平成 23 年 9 月 17 日 1-5
	捕捉率調査 2 回目 フレペの滝 平成 23 年 9 月 27 日 1-6

調査状況写真

	捕捉率調査 3回目 木道入口 平成23年10月9日 1-7
	捕捉率調査 3回目 木道第一展望台 平成23年10月9日 1-8
	捕捉率調査 3回目 フレペの滝 平成23年10月9日 1-9

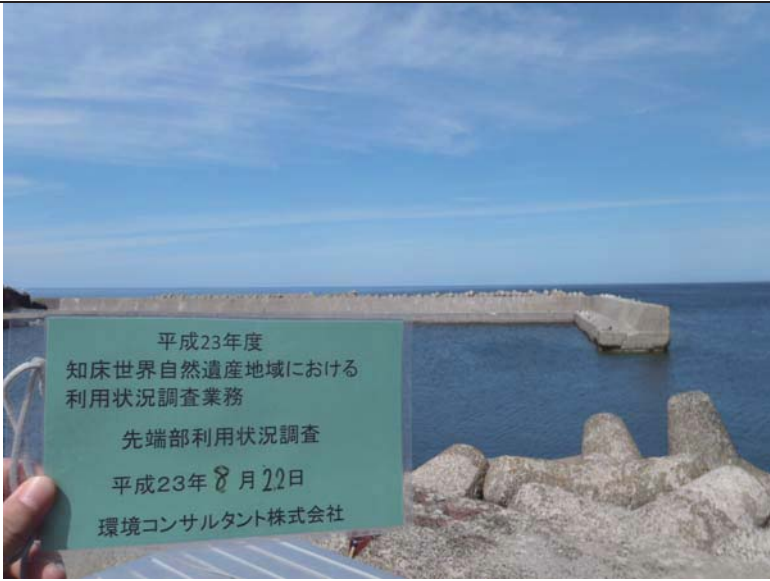
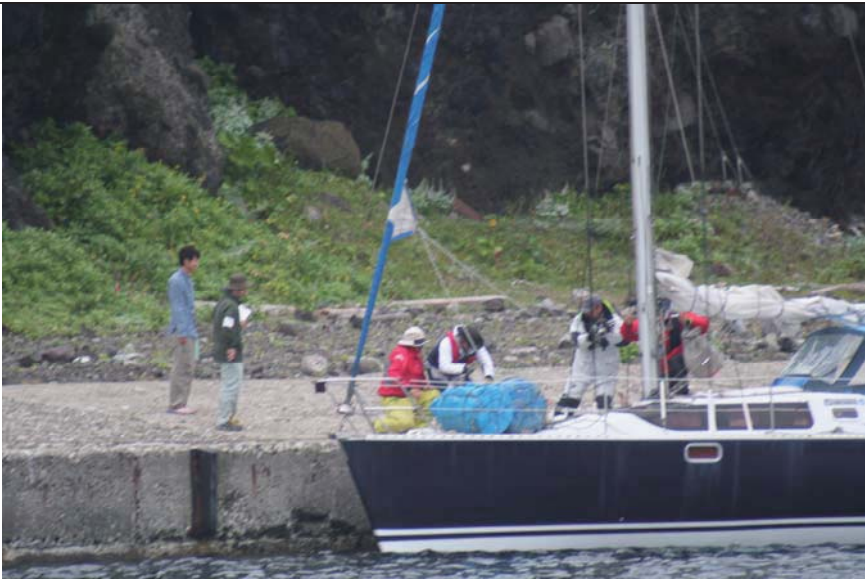
調査状況写真

	知床先端部調査 1 回目 平成 23 年 8 月 5 日 ～8 月 7 日 1-10
	知床先端部調査 1 回目 平成 23 年 8 月 5 日 ～8 月 7 日 1-11
	知床先端部調査 2 回目 平成 23 年 8 月 12 日 ～8 月 15 日 1-12

調査状況写真

 平成23年度 知床世界自然遺産地域における 利用状況調査業務 先端部利用状況調査 平成23年8月12日 環境コンサルタント株式会社	知床先端部調査 2回目 聞き取り調査中 平成23年8月12日 ～8月15日 1-13
 平成23年度 知床世界自然遺産地域における 利用状況調査業務 先端部利用状況調査 平成23年8月13日 環境コンサルタント株式会社	知床先端部調査 2回目 平成23年8月12日 ～8月15日 1-14
 平成23年度 知床世界自然遺産地域における 利用状況調査業務 先端部利用状況調査 平成23年8月22日 環境コンサルタント株式会社	知床先端部調査 3回目 聞き取り調査中 平成23年8月22日 ～8月24日 1-15

調 査 状 況 写 真

	知床先端部調査 3 回目 平成 23 年 8 月 22 日 ～8 月 24 日 1-16
	知床先端部調査 3 回目 聞き取り調査中 平成 23 年 8 月 22 日 ～8 月 24 日 1-17
	知床先端部調査 3 回目 ヒグマの目撃 平成 23 年 8 月 22 日 ～8 月 24 日 1-18

調 査 状 況 写 真

	知床難所状況調査 平成 23 年 7 月 28 日 1-19
	知床難所状況調査 平成 23 年 7 月 28 日 1-20
	知床難所状況調査 平成 23 年 7 月 28 日 1-21